

DPCデータを用いた分析に使用したマスター一覧

※本マスタはあくまで分析用に使用したものであり、必ずしも現行の重症度、医療・看護必要度の基準に対応したものではないことに留意すること

重症度、医療・看護必要度項目	レセプト電算コード	診療行為名称
A 1 創傷処置 (①創傷の処置 (褥瘡の処置を除く))	140000610	創傷処置 (100cm2未満)
	140000710	創傷処置 (100cm2以上500cm2未満)
	140000810	創傷処置 (500cm2以上3000cm2未満)
	140000910	創傷処置 (3000cm2以上6000cm2未満)
	140001010	創傷処置 (6000cm2以上)
	140032010	熱傷処置 (100cm2未満)
	140032110	熱傷処置 (100cm2以上500cm2未満)
	140032210	熱傷処置 (500cm2以上3000cm2未満)
	140036510	熱傷処置 (3000cm2以上6000cm2未満)
	140036610	熱傷処置 (6000cm2以上)
	140034830	電撃傷処置 (100cm2未満)
	140034930	電撃傷処置 (100cm2以上500cm2未満)
	140035030	電撃傷処置 (500cm2以上3000cm2未満)
	140035130	電撃傷処置 (3000cm2以上6000cm2未満)
	140035230	電撃傷処置 (6000cm2以上)
	140035430	薬傷処置 (100cm2未満)
	140035530	薬傷処置 (100cm2以上500cm2未満)
	140035630	薬傷処置 (500cm2以上3000cm2未満)
	140035730	薬傷処置 (3000cm2以上6000cm2未満)
	140035830	薬傷処置 (6000cm2以上)
	140036030	凍傷処置 (100cm2未満)
	140036130	凍傷処置 (100cm2以上500cm2未満)
	140036230	凍傷処置 (500cm2以上3000cm2未満)
	140036330	凍傷処置 (3000cm2以上6000cm2未満)
	140036430	凍傷処置 (6000cm2以上)
A 1 創傷処置 (②褥瘡の処置)	140048610	重度褥瘡処置 (100cm2未満)
	140048710	重度褥瘡処置 (100cm2以上500cm2未満)
	140048810	重度褥瘡処置 (500cm2以上3000cm2未満)
	140048910	重度褥瘡処置 (3000cm2以上6000cm2未満)
	140049010	重度褥瘡処置 (6000cm2以上)
	140700110	長期療養患者褥瘡等処置
A 2 呼吸ケア (喀痰吸引のみの場合を除く)	140005610	酸素吸入
	140005750	突発性難聴に対する酸素療法
	140005810	酸素デント
	140005910	間歇的陽圧吸入法
	140037810	鼻マスク式補助換気法
	140006050	体外式陰圧人工呼吸器治療
	140055810	ハイフローセラピー
	140009310	人工呼吸
	140023510	人工呼吸 (5時間超)
	140039850	閉鎖循環式麻酔器使用気管内挿管下酸素吸入
	140039950	閉鎖循環式麻酔器使用気管内挿管下酸素吸入 (5時間超)
	140009450	無水アルコール吸入療法
	140023650	無水アルコール吸入療法 (5時間超)
	140009550	人工呼吸 (閉鎖循環式麻酔装置)
	140023750	人工呼吸 (閉鎖循環式麻酔装置) (5時間超)
	140009650	酸素吸入 (マイクロアダプター)
	140023850	酸素吸入 (マイクロアダプター) (5時間超)
	140009950	酸素加圧 (気管内挿管下に閉鎖循環式麻酔器)
	140024150	酸素加圧 (気管内挿管下に閉鎖循環式麻酔器) (5時間超)
	140009750	人工呼吸 (半閉鎖式循環麻酔器)
	140023950	人工呼吸 (半閉鎖式循環麻酔器) (5時間超)
	140039550	人工呼吸 (鼻マスク式人工呼吸器)
	140039650	人工呼吸 (鼻マスク式人工呼吸器) (5時間超)
	140009850	レスピラトール療法
	140024050	レスピラトール療法 (5時間超)
A 3 点滴ライン同時3本以上の管理	130003810	点滴注射
	130010570	点滴注射 (血漿成分製剤文書) 加算
	130004410	中心静脈注射
	130010670	中心静脈注射 (血漿成分製剤文書) 加算
	150247310	硬膜外麻酔後における局所麻酔剤の持続的注入
	150255670	硬膜外麻酔後における麻酔剤の精密持続注入加算
	150224810	自家採血輸血 (1回目)
	150286210	自家採血輸血 (2回目以降)
	150224910	保存血液輸血 (1回目)
	150286310	保存血液輸血 (2回目以降)
	150327510	自己血貯血 (6歳以上) (液状保存)
	150327610	自己血貯血 (6歳以上) (凍結保存)
	150247010	自己血輸血 (6歳以上) (液状保存)
	150254810	自己血輸血 (6歳以上) (凍結保存)
	150390610	希釈式自己血輸血 (6歳以上)
	150225010	交換輸血
	150225210	骨髄内輸血加算 (その他)
	150225110	骨髄内輸血加算 (胸骨)
	150366370	血管露出術加算
	150225310	血液型加算 (ABO式及びRh式)
	150225410	不規則抗体加算
	150247110	HLA型検査クラス1加算 (A、B、C)
	150278910	HLA型検査クラス2加算 (DR、DQ、DP)
	150225510	血液交叉加算
	150225610	間接クームス加算
	150366470	血小板洗浄術加算
	150225850	自家製造した血液成分製剤を用いた注射の手技料 (1回目)
	150287450	自家製造した血液成分製剤を用いた注射の手技料 (2回目以降)
A 4 心電図モニター管理	160073510	呼吸心拍監視
	160102510	呼吸心拍監視 (3時間超) (7日以内)
	160165510	呼吸心拍監視 (7日超14日以内)
	160165610	呼吸心拍監視 (14日超)
	160073750	カルジオスコープ (ハートスコープ)
	160102750	カルジオスコープ (ハートスコープ・3時間超) (7日以内)
	160165950	カルジオスコープ (ハートスコープ) (7日超14日以内)
	160166050	カルジオスコープ (ハートスコープ) (14日超)
	160073850	カルジオタコスコープ
	160102850	カルジオタコスコープ (3時間超) (7日以内)
	160166150	カルジオタコスコープ (7日超14日以内)

※本マスタはあくまで分析用に使用したものであり、必ずしも現行の重症度、医療・看護必要度の基準に対応したものではないことに留意すること

重症度、医療・看護必要度項目	レセプト電算コード	診療行為名称
A 5 シリンジポンプの管理	160166250	カルジオタコスコープ(14日超)
	130000210	精密持続点滴注射加算
A 6 輸血や血液製剤の管理	620001350	献血ノンスロン500注射用 500単位(溶解液付)
	620001351	献血ノンスロン1500注射用 1, 500単位(溶解液付)
	620003071	ノイアート静注用1500単位 1, 500単位(溶解液付)
	620003211	コージネイトFSバイオセット注250 250国際単位(溶解液付)
	620003212	コージネイトFSバイオセット注500 500国際単位(溶解液付)
	620003213	コージネイトFSバイオセット注1000 1000国際単位溶解液付
	620003432	アンスロビンP1500注射用 1, 500単位(溶解液付)
	620004679	照射人全血液-LR「日赤」血液200mLに由来する血液量
	620004680	照射人全血液-LR「日赤」血液400mLに由来する血液量
	620004744	人全血液-LR「日赤」血液200mLに由来する血液量
	620004745	人全血液-LR「日赤」血液400mLに由来する血液量
	620006788	メドウェイ注25% 50mL
	620007259	ガンマガード静注用2, 5g 50mL(溶解液付)
	620007377	テタガムP筋注シリンジ250 250国際単位1mL
	620008812	献血アルブミン5%静注5g/100mL「ベネシス」
	620008813	献血アルブミン5%静注12, 5g/250mL「ベネシス」
	620008814	献血アルブミン25%静注5g/20mL「ベネシス」
	620008815	献血アルブミン25%静注12, 5g/50mL「ベネシス」
	620008826	サンクロボール点滴静注用2, 5g 50mL(溶解液付)
	620009135	アルブミンナー5%静注12, 5g/250mL
	620009136	アルブミンナー25%静注12, 5g/50mL
	620009137	アルブミンベーリング20%静注10, 0g/50mL
	620009198	フィブリノゲンP静注用 正常人血漿1mL中含有量240倍溶解液付
	620009201	ペリナートP静注用500 500国際単位(溶解液付)
	620009263	クリスマシンM静注用400単位 (溶解液付)
	620009264	クリスマシンM静注用1000単位 1, 000単位(溶解液付)
	620009270	ハプトグロビン静注2000単位「ベネシス」 2千単位100mL
	620009274	フィブリノゲンHT静注用1g「ベネシス」 (溶解液付)
	621151301	献血ベニロンーI静注用500mg 10mL(溶解液付)
	621151601	献血ベニロンーI静注用1000mg 1g20mL(溶解液付)
	621151701	献血ベニロンーI静注用2500mg 2, 5g50mL(溶解液付)
	621152101	献血グロブリン注射用2500mg化血研 2, 5g50mL溶解液付
	621152901	献血グロベニンーI静注用500mg 10mL(溶解液付)
	621153301	献血グロベニンーI静注用2500mg 2, 5g50mL溶解液付
	621153504	抗HBs人免疫グロブリン筋注1千単位/5mL「日赤」 1千単位
	621153506	ヘパトセラ筋注200単位/mL 1, 000単位5mL
	621153507	ヘパトセラ筋注1000単位/5mL 1, 000単位
	621153508	抗HBs人免疫グロブリン筋注1千単位/5mL「JB」 1千単位
	621153603	抗HBs人免疫グロブリン筋注200単位/1mL「日赤」
	621153605	ヘパトセラ筋注200単位/mL 1mL
	621153606	ヘパトセラ筋注200単位/1mL
	621153607	抗HBs人免疫グロブリン筋注200単位/1mL「JB」
	621153804	コンファクトF注射用250 250単位(溶解液付)
	621153808	クロスエイトMC静注用250単位 (溶解液付)
	621153904	コンファクトF注射用500 500単位(溶解液付)
	621153909	クロスエイトMC静注用500単位 (溶解液付)
	621154003	コンファクトF注射用1000 1, 000単位(溶解液付)
	621154006	クロスエイトMC静注用1000単位 1, 000単位(溶解液付)
	621154101	抗Dグロブリン筋注用1000倍「ニチャク」 1, 000倍溶解液付
	621154104	抗D人免疫グロブリン筋注用1千倍「ベネシス」 1千倍(溶解液付)
	621154105	抗D人免疫グロブリン筋注用1千倍「JB」 1千倍(溶解液付)
	621154201	破傷風グロブリン筋注用250単位「ニチャク」 250国際単位
	621154205	テタノセラ筋注用250単位 250国際単位
	621154207	テタノブリン筋注用250単位 250国際単位
	621154301	PPSBーHT静注用200単位「ニチャク」 (溶解液付)
	621154501	PPSBーHT静注用500単位「ニチャク」 (溶解液付)
	621155201	赤十字アルブミン20%静注4g/20mL
	621155202	献血アルブミン20%静注4g/20mL「JB」
	621155501	献血アルブミン20%静注4g/20mL「ニチャク」
	621157301	赤十字アルブミン20%静注10g/50mL
	621157302	献血アルブミン20%静注10g/50mL「JB」
	621157401	献血アルブミン20%静注10g/50mL「ニチャク」
	621157504	フィブリノゲンHT静注用1g「JB」 (溶解液付)
	621157601	ガンマグロブリン筋注450mg/3mL「ニチャク」 150mg
	621157602	ガンマグロブリン筋注1500mg/10mLニチャク 150mg
	621157604	グロブリン筋注1500mg/10mL「JB」 150mg
	621157613	ガンマグロブリン筋注450mg/3mL「化血研」 150mg
	621157614	ガンマグロブリン筋注1500mg/10mL化血研 150mg
	621157615	グロブリン筋注450mg/3mL「ベネシス」 150mg
	621157616	グロブリン筋注1500mg/10mL「ベネシス」 150mg
	621157617	グロブリン筋注450mg/3mL「JB」 150mg
	621158404	ハプトグロビン静注2000単位「JB」 2, 000単位100mL
	621158701	献血アルブミンート4, 4%静注4, 4g/100mL
	621159001	乾燥HBグロブリン筋注用200単位「ニチャク」 1mL溶解液付
	621159004	ヘプスブリン筋注用200単位 1mL(溶解液付)
	621159101	乾燥HBグロブリン筋注用1千Uニチャク 1千U5mL(溶解液付)
	621159104	ヘプスブリン筋注用1000単位 1, 000単位5mL(溶解液付)
	621159206	アンスロビンP500注射用 500単位(溶解液付)
	621159207	ノイアート静注用500単位 (溶解液付)
	621159901	献血ヴェノグロブリンIH5%静注0, 5g/10mL 500mg
	621160201	献血ヴェノグロブリンIH5%静注2, 5g/50mL
	621160501	献血ヴェノグロブリンIH5%静注1g/20mL
	621161703	テタノブリンIH静注250単位 250国際単位
	621161803	テタノブリンIH静注1500単位 1, 500国際単位
	621356303	献血アルブミン5%静注5g/100mL「JB」
	621384801	ファイバ静注用500 500単位10mL(溶解液付)
	621384901	ファイバ静注用1000 1, 000単位20mL(溶解液付)
	621449901	献血ベニロンーI静注用5000mg 5g100mL(溶解液付)
	621450001	献血グロベニンーI静注用5000mg 5g100mL(溶解液付)
	621450201	赤十字アルブミン25%静注12, 5g/50mL
	621450602	ヘプスブリンIH静注1000単位 1, 000単位5mL
	621490001	献血ヴェノグロブリンIH5%静注5g/100mL
	621560801	献血アルブミンート4, 4%静注11g/250mL
	621602201	照射濃厚血小板-LR「日赤」 1単位約20mL
	621602301	照射濃厚血小板-LR「日赤」 2単位約40mL
	621602401	照射濃厚血小板-LR「日赤」 5単位約100mL
	621602501	照射濃厚血小板-LR「日赤」 10単位約200mL
	621602601	照射濃厚血小板-LR「日赤」 15単位約250mL
	621602701	照射濃厚血小板-LR「日赤」 20単位約250mL

※本マスタはあくまで分析用に使用したものであり、必ずしも現行の重症度、医療・看護必要度の基準に対応したものではないことに留意すること

重症度、医療・看護必要度項目	レセプト電算コード	診療行為名称
	621602801	照射濃厚血小板HLA-LR「日赤」 10単位約200mL
	621602901	照射濃厚血小板HLA-LR「日赤」 15単位約250mL
	621603001	照射濃厚血小板HLA-LR「日赤」 20単位約250mL
	621609201	濃厚血小板-LR「日赤」 1単位約20mL
	621609301	濃厚血小板-LR「日赤」 2単位約40mL
	621609401	濃厚血小板-LR「日赤」 5単位約100mL
	621609501	濃厚血小板-LR「日赤」 10単位約200mL
	621609601	濃厚血小板-LR「日赤」 15単位約250mL
	621609701	濃厚血小板-LR「日赤」 20単位約250mL
	621609801	濃厚血小板HLA-LR「日赤」 10単位約200mL
	621609901	濃厚血小板HLA-LR「日赤」 15単位約250mL
	621610001	濃厚血小板HLA-LR「日赤」 20単位約250mL
	621645901	献血アルブミン25%静注12. 5g/50mL「ニチャク」
	621755301	献血アルブミン5%静注12. 5g/250mL「ニチャク」
	621755403	献血アルブミン5%静注12. 5g/250mL「JB」
	621758001	日赤ポリグロビンN5%静注0. 5g/10mL 500mg
	621758002	献血ポリグロビンN5%静注0. 5g/10mL 500mg
	621758101	日赤ポリグロビンN5%静注2. 5g/50mL
	621758102	献血ポリグロビンN5%静注2. 5g/50mL
	621758201	日赤ポリグロビンN5%静注5g/100mL
	621758202	献血ポリグロビンN5%静注5g/100mL
	621769701	アドベイト静注用250 250単位(溶解液付)
	621769801	アドベイト静注用500 500単位(溶解液付)
	621769901	アドベイト静注用1000 1, 000単位(溶解液付)
	621772001	照射赤血球液-LR「日赤」 血液200mLに由来する赤血球
	621772101	照射赤血球液-LR「日赤」 血液400mLに由来する赤血球
	621772601	新鮮凍結血漿-LR日赤120 血液200mL相当に由来する血漿
	621772701	新鮮凍結血漿-LR日赤240 血液400mL相当に由来する血漿
	621772801	赤血球液-LR「日赤」 血液200mLに由来する赤血球
	621772901	赤血球液-LR「日赤」 血液400mLに由来する赤血球
	621929201	ノボセプンHI静注用1mg 1mL(溶解液付)
	621929301	ノボセプンHI静注用2mg 2mL(溶解液付)
	621929401	ノボセプンHI静注用5mg 5mL(溶解液付)
	621971601	ベネフィクス静注用500 500国際単位(溶解液付)
	621971701	ベネフィクス静注用1000 1, 000国際単位(溶解液付)
	621971801	ベネフィクス静注用2000 2, 000国際単位(溶解液付)
	621984102	アドベイト静注用2000 2, 000単位(溶解液付)
	621990601	コージネイトFSバイオセット注2000 2000国際単位溶解液付
	622034001	ハバクトM静注用400単位 (溶解液付)
	622034100	乾燥濃縮人血液凝固第9因子 800単位(溶解液付)
	622034101	ハバクトM静注用800単位 (溶解液付)
	622034200	乾燥濃縮人血液凝固第9因子 1, 600単位(溶解液付)
	622034201	ハバクトM静注用1600単位 1, 600単位(溶解液付)
	622042701	赤十字アルブミン5%静注12. 5g/250mL
	622190901	洗浄赤血球液-LR「日赤」 血液200mLに由来する赤血球
	622191001	洗浄赤血球液-LR「日赤」 血液400mLに由来する赤血球
	622191101	解凍赤血球液-LR「日赤」 血液200mLに由来する赤血球
	622191201	解凍赤血球液-LR「日赤」 血液400mLに由来する赤血球
	622191301	合成血液-LR「日赤」 血液200mLに由来(血漿約60mL)
	622191401	合成血液-LR「日赤」 血液400mLに由来(血漿約120mL)
	622191501	照射洗浄赤血球液-LR「日赤」 血液200mLに由来する赤血球
	622191601	照射洗浄赤血球液-LR「日赤」 血液400mLに由来する赤血球
	622191701	照射解凍赤血球液-LR「日赤」 血液200mLに由来する赤血球
	622191801	照射解凍赤血球液-LR「日赤」 血液400mLに由来する赤血球
	622191901	照射合成血液-LR日赤 血液200mLに由来(血漿約60mL)
	622192001	照射合成血液-LR日赤 血液400mLに由来(血漿約120mL)
	622192101	新鮮凍結血漿-LR「日赤」480 480mL
	622192201	日赤ポリグロビンN10%静注5g/50mL
	622192202	献血ポリグロビンN10%静注5g/50mL
	622192301	日赤ポリグロビンN10%静注10g/100mL
	622192302	献血ポリグロビンN10%静注10g/100mL
	622235601	献血ウェノグロブリンIH5%静注10g/200mL
	622250701	ノモザング点滴静注250mg 10mL
	622273601	ベネフィクス静注用3000 3, 000国際単位(溶解液付)
	622288001	ハイゼントラ20%皮下注1g/5mL
	622288101	ハイゼントラ20%皮下注2g/10mL
	622288201	ハイゼントラ20%皮下注4g/20mL
	622333001	ノボエイト静注用250 250国際単位(溶解液付)
	622333101	ノボエイト静注用500 500国際単位(溶解液付)
	622333201	ノボエイト静注用1000 1, 000国際単位(溶解液付)
	622333301	ノボエイト静注用1500 1, 500国際単位(溶解液付)
	622333401	ノボエイト静注用2000 2, 000国際単位(溶解液付)
	622333501	ノボエイト静注用3000 3, 000国際単位(溶解液付)
	622364101	オルブロリクス静注用500 500国際単位(溶解液付)
	622364201	オルブロリクス静注用1000 1, 000国際単位(溶解液付)
	622364301	オルブロリクス静注用2000 2, 000国際単位(溶解液付)
	622364401	オルブロリクス静注用3000 3, 000国際単位(溶解液付)
	622366301	ノボセプンHI静注用1mg シリンジ 1mL(溶解液付)
	622366401	ノボセプンHI静注用2mg シリンジ 2mL(溶解液付)
	622366501	ノボセプンHI静注用5mg シリンジ 5mL(溶解液付)
	622366601	ノボセプンHI静注用8mg シリンジ 8mL(溶解液付)
	622367201	バイクロット配合注 第7a因子1. 5mg第X因子15mg溶解液付
	622402801	イロクテイト静注用250 250国際単位(溶解液付)
	622402901	イロクテイト静注用500 500国際単位(溶解液付)
	622403001	イロクテイト静注用750 750国際単位(溶解液付)
	622403101	イロクテイト静注用1000 1, 000国際単位(溶解液付)
	622403201	イロクテイト静注用1500 1, 500国際単位(溶解液付)
	622403301	イロクテイト静注用2000 2, 000国際単位(溶解液付)
	622403401	イロクテイト静注用3000 3, 000国際単位(溶解液付)
	622408201	ハバクトM静注用500単位 (溶解液付)
	622408301	ハバクトM静注用1000単位 1, 000単位(溶解液付)
	622408401	ハバクトM静注用2000単位 2, 000単位(溶解液付)
	622424901	ノボサーティーン静注用2500 2, 500国際単位(溶解液付)
	622426501	オルブロリクス静注用250 250国際単位(溶解液付)
	622440101	アドベイト静注用1500 1, 500単位(溶解液付)
	622442001	アコアラシ静注用600 600国際単位(溶解液付)
	622454900	乾燥濃縮人血液凝固第8因子 2, 000単位(溶解液付)
	622454901	クロスエイトMC静注用2000単位 2, 000単位(溶解液付)
	622473001	リクスビス静注用500 500国際単位(溶解液付)
	622473101	リクスビス静注用1000 1, 000国際単位(溶解液付)
	622473201	リクスビス静注用2000 2, 000国際単位(溶解液付)

※本マスタはあくまで分析用に使用したものであり、必ずしも現行の重症度、医療・看護必要度の基準に対応したものではないことに留意すること

重症度、医療・看護必要度項目	レセプト電算コード	診療行為名称
	622473301	リクスピス静注用3000 3,000国際単位(溶解液付)
	622487001	照射洗浄血小板-LR「日赤」10単位約200mL
	622487101	照射洗浄血小板-HLA-LR「日赤」10単位約200mL
	622488001	アディノベイト静注用500 500国際単位(溶解液付)
	622488101	アディノベイト静注用1000 1,000国際単位(溶解液付)
	622488201	アディノベイト静注用2000 2,000国際単位(溶解液付)
	622489301	コバールトリイ静注用250 250国際単位(溶解液付)
	622489401	コバールトリイ静注用500 500国際単位(溶解液付)
	622489501	コバールトリイ静注用1000 1,000国際単位(溶解液付)
	622489601	コバールトリイ静注用2000 2,000国際単位(溶解液付)
	622489701	コバールトリイ静注用3000 3,000国際単位(溶解液付)
	640412173	ポリエチレングリコール処理抗破傷風人免疫グロブリン 250IU
	640412174	ポリエチレングリコール処理抗破傷風人免疫グロブリン 1500IU
	640431015	コンコエイト-HT 500単位(溶解液付)
	640443038	注射用アナクトC2 500単位(溶解液付)
	640453060	乾燥濃縮人アンチトロンビン3 1,500単位(溶解液付)
	640453163	ポリエチレングリコール処理抗HBs人免疫グロブリン 千単位5mL
	646340028	乾燥人フィブリノゲン 1g(溶解液付)
	646340035	抗HBs人免疫グロブリン 1,000単位5mL
	646340048	人赤血球液 血液200mLに由来する赤血球
	646340054	人免疫グロブリン 150mg
	646340065	抗HBs人免疫グロブリン 200単位1mL
	646340188	人ハプトグロビン 2,000単位100mL
	646340226	人赤血球液 血液400mLに由来する赤血球
	646340242	洗浄人赤血球液 200mL
	646340243	洗浄人赤血球液 400mL
	646340244	白血球除去人赤血球浮遊液 200mL
	646340245	白血球除去人赤血球浮遊液 400mL
	646340261	乾燥抗HBs人免疫グロブリン 200単位1mL(溶解液付)
	646340262	乾燥抗HBs人免疫グロブリン 1,000単位5mL(溶解液付)
	646340285	解凍人赤血球液 血液200mLに由来する赤血球
	646340286	解凍人赤血球液 血液400mLに由来する赤血球
	646340451	乾燥抗破傷風人免疫グロブリン 250国際単位
	646340456	抗破傷風人免疫グロブリン 250国際単位
	646340469	献血アルブミン20“化血研” 20%20mL
	646340472	献血アルブミン25“化血研” 25%50mL
	646340474	献血アルブミン20“化血研” 20%50mL
	646340491	乾燥濃縮人アンチトロンビン3 500単位(溶解液付)
	646340492	乾燥濃縮人血液凝固第8因子 250単位(溶解液付)
	646340493	乾燥濃縮人血液凝固第8因子 500単位(溶解液付)
	646340494	乾燥濃縮人血液凝固第8因子 750単位(溶解液付)
	646340495	乾燥濃縮人血液凝固第8因子 1,000単位(溶解液付)
	646340497	乾燥濃縮人血液凝固第9因子 400単位(溶解液付)
	646340499	乾燥濃縮人血液凝固第9因子 1,000単位(溶解液付)
	646340500	乾燥人血液凝固第9因子複合体 200単位(溶解液付)
	646340501	乾燥人血液凝固第9因子複合体 400単位(溶解液付)
	646340502	乾燥人血液凝固第9因子複合体 500単位(溶解液付)
	646340503	乾燥人血液凝固第9因子複合体 1,000単位(溶解液付)
	646340507	新鮮凍結人血漿 80mL
	646340508	新鮮凍結人血漿 160mL
	646340509	新鮮凍結人血漿 450mL
	646340510	乾燥抗D(Rho)人免疫グロブリン 1,000倍(溶解液付)
	646340511	人全血液 200mL献血由来
	646340512	人全血液 400mL献血由来
	622523501	献血ポリグロビンN10%静注2.5g/25mL
	622526101	イデルピオン静注用250
	622526201	イデルピオン静注用500
	622526301	イデルピオン静注用1000
	622526401	イデルピオン静注用2000
	150224810	自家採血輸血(1回目)
	150226210	自家採血輸血(2回目以降)
	150224910	保存血液輸血(1回目)
	150226310	保存血液輸血(2回目以降)
	150327510	自己血貯血(6歳以上)(液状保存)
	150327610	自己血貯血(6歳以上)(凍結保存)
	150247010	自己血輸血(6歳以上)(液状保存)
	150254810	自己血輸血(6歳以上)(凍結保存)
	150390610	希釈式自己血輸血(6歳以上)
	150225010	交換輸血
	150225210	骨髓内輸血加算(その他)
	150225110	骨髓内輸血加算(胸骨)
	150366370	血管露出術加算
	150225310	血液型加算(ABO式及びRh式)
	150225410	不規則抗体加算
	150247110	HLA型検査クラス1加算(A、B、C)
	150278910	HLA型検査クラス2加算(DR、DQ、DP)
	150225510	血液交叉加算
	150225610	間接クームス加算
	150366470	血小板洗浄術加算
	150225850	自家製造した血液成分製剤を用いた注射の手法技(1回目)
	150287450	自家製造した血液成分製剤を用いた注射の手法技(2回目以降)
A 7 専門的な治療・処置 (① 抗悪性腫瘍剤の使用(注射剤のみ))	620000328	マイトマイシン注用2mg
	620000329	マイトマイシン注用10mg
	620001335	エクザール注射用10mg
	620001915	サンドスタチンLAR筋注用10mg (溶解液付)
	620001916	サンドスタチンLAR筋注用20mg (溶解液付)
	620001917	サンドスタチンLAR筋注用30mg (溶解液付)
	620001918	注射用レザフィリン100mg
	620001919	動注用アイエーコール100mg
	620002417	トリセノックス注10mg
	620002591	動注用アイエーコール50mg
	620002600	フルダラ静注用50mg
	620003247	ロイナーゼ注用5000 5,000K単位
	620003248	ロイナーゼ注用10000 10,000K単位
	620003675	アドリアシン注用10 10mg
	620003713	キロサイドN注400mg
	620003714	キロサイド注20mg
	620003715	キロサイド注40mg
	620003716	キロサイド注60mg
	620003717	キロサイド注100mg
	620003718	キロサイド注200mg

※本マスタはあくまで分析用に使用したものであり、必ずしも現行の重症度、医療・看護必要度の基準に対応したものではないことに留意すること

重症度、医療・看護必要度項目	レセプト電算コード	診療行為名称
	620003750	ダカルバジン注用100 100mg
	620003751	タキソール注射液30mg 5mL
	620003752	タキソール注射液100mg 16. 7mL
	620003762	テラルピシン注射用10mg
	620003763	テラルピシン注射用20mg
	620003790	ファルモルピシンRTU注射液10mg 5mL
	620003791	ファルモルピシンRTU注射液50mg 25mL
	620003792	ファルモルピシン注射用10mg
	620003793	ファルモルピシン注射用50mg
	620003799	ブレオ注射用5mg
	620003800	ブレオ注射用15mg
	620003834	レンチナン静注用1mg「味の素」
	620004117	カルボプラチン点滴静注液50mg「サワイ」 5mL
	620004118	カルボプラチン点滴静注液50mg「サンド」 5mL
	620004119	カルボプラチン点滴静注液150mg「サワイ」 15mL
	620004120	カルボプラチン点滴静注液150mg「サンド」 15mL
	620004121	カルボプラチン点滴静注液450mg「サワイ」 45mL
	620004122	カルボプラチン点滴静注液450mg「サンド」 45mL
	620004129	シスプラチン注10mg「日医工」 20mL
	620004130	シスプラチン注25mg「日医工」 50mL
	620004131	シスプラチン注50mg「日医工」 100mL
	620004170	パクリタキセル注30mg／5mL「NK」
	620004171	パクリタキセル注100mg／16. 7mL「NK」
	620004428	ペルケイド注射用3mg
	620004732	パラプラチン注射液50mg 5mL
	620004733	パラプラチン注射液150mg 15mL
	620004734	パラプラチン注射液450mg 45mL
	620004740	ビシバニール注射用0. 2KE（溶解液付）
	620004741	ビシバニール注射用0. 5KE（溶解液付）
	620004742	ビシバニール注射用1KE（溶解液付）
	620004743	ビシバニール注射用5KE（溶解液付）
	620004748	フトラフル注400mg 4%10mL
	620004760	ベプシド注100mg 5mL
	620004777	ラステット注100mg／5mL
	620004850	アリムタ注射用500mg
	620004851	ドキシル注20mg 10mL
	620004872	アバスチン点滴静注用100mg／4mL
	620004873	アバスチン点滴静注用400mg／16mL
	620005148	アクラシノン注射用20mg
	620005176	ダウノマイシン静注用20mg
	620005197	ハイカムチン注射用1. 1mg
	620005206	ビノルビン注射用10mg
	620005207	ビノルビン注射用20mg
	620005223	ベブレオ注射用5mg
	620005224	ベブレオ注射用10mg
	620005688	パクリタキセル注射液30mg「サワイ」 5mL
	620005689	パクリタキセル注射液100mg「サワイ」 16. 7mL
	620005690	パクリタキセル注射液150mg「サワイ」 25mL
	620005691	バシドロン酸二Na点滴静注用15mg「F」
	620005692	バシドロン酸二Na点滴静注用30mg「F」
	620005897	アラノジール静注用250mg 50mL
	620006298	プリブラチン注10mg 20mL
	620006299	プリブラチン注25mg 50mL
	620006300	プリブラチン注50mg 100mL
	620006806	ゼヴァリン イットリウム（90Y）静注用セット
	620007224	エビルピシン塩酸塩注射用10mg「NK」
	620007225	エビルピシン塩酸塩注射用50mg「NK」
	620007254	カルボプラチン点滴静注液50mg「NK」 5mL
	620007255	カルボプラチン点滴静注液150mg「NK」 15mL
	620007256	カルボプラチン点滴静注液450mg「NK」 45mL
	620007257	カンプト点滴静注40mg 2mL
	620007258	カンプト点滴静注100mg 5mL
	620007299	コスメゲン静注用0. 5mg
	620007300	コホリン静注用7. 5mg（溶解液付）
	620007468	フォトリン静注用75mg
	620007499	マイロターグ点滴静注用5mg
	620007515	メソトレキセート点滴静注液200mg 8mL
	620008173	エトボシド点滴静注液100mg「サンド」 5mL
	620008174	エビルピシン塩酸塩注射用10mg「サワイ」
	620008175	エビルピシン塩酸塩注射用50mg「サワイ」
	620008225	バシドロン酸二Na点滴静注用15mg「サワイ」
	620008226	バシドロン酸二Na点滴静注用30mg「サワイ」
	620008443	アーベタックス注射液100mg 20mL
	620008795	アレティア点滴静注用15mg
	620008796	アレティア点滴静注用30mg
	620008800	イタマイシン静注用5mg
	620008946	ランダ注10mg／20mL
	620008947	ランダ注25mg／50mL
	620008948	ランダ注50mg／100mL
	620009116	ブスルフェクス点滴静注用60mg
	620009515	イリノテカン塩酸塩点滴静注液40mg「NK」 2mL
	620009516	イリノテカン塩酸塩点滴静注液40mg「サワイ」 2mL
	620009518	イリノテカン塩酸塩点滴静注液40mg「タイホウ」 2mL
	620009519	イリノテカン塩酸塩点滴静注液100mg「NK」 5mL
	620009520	イリノテカン塩酸塩点滴静注液100mg「サワイ」 5mL
	620009522	イリノテカン塩酸塩点滴静注液100mg「タイホウ」 5mL
	620009523	エビルピシン塩酸塩注射液10mg／5mL「NK」
	620009526	エビルピシン塩酸塩注射液50mg／25mL「NK」
	620555101	リユープリン注射用3. 75mg（懸濁用液付）
	620555401	リユープリン注射用キット3. 75mg
	620910101	イカルス静注400mg 4%10mL
	620914301	サンラビン点滴静注用150mg
	620914401	サンラビン点滴静注用200mg
	620914501	サンラビン点滴静注用250mg
	620919501	トボテシン点滴静注40mg 2mL
	620919701	トボテシン点滴静注100mg 5mL
	620919801	タキゾテル点滴静注用20mg 0. 5mL（溶解液付）
	620919901	タキゾテル点滴静注用80mg 2mL（溶解液付）
	620923202	シスプラチン点滴静注液10mg「ファイザー」 20mL
	620923301	シスプラチン点滴静注10mg「マルコ」 20mL
	620923602	シスプラチン点滴静注液25mg「ファイザー」 50mL

※本マスタはあくまで分析用に使用したものであり、必ずしも現行の重症度、医療・看護必要度の基準に対応したものではないことに留意すること

重症度、医療・看護必要度項目	レセプト電算コード	診療行為名称
	620923701	シスプラチン点滴静注25mg「マルコ」 50mL
	620924002	シスプラチン点滴静注50mg「ファイザー」 100mL
	620924101	シスプラチン点滴静注50mg「マルコ」 100mL
	621162801	フェロン注射用100万 100万国単位(溶解液付)
	621163001	フェロン注射用300万 300万国単位(溶解液付)
	621163101	フェロン注射用600万 600万国単位(溶解液付)
	621163501	スミフェロン注バイアル300万IU 300万国単位
	621163701	スミフェロン注DS300万IU 300万国単位
	621163801	スミフェロン注DS600万IU 600万国単位
	621495301	リユープリンSR注射用キット11. 25mg
	621657601	ソメタ点滴静注4mg／5mL
	621754502	カルボプラチン注射液50mg「日医工」 5mL
	621754602	カルボプラチン注射液150mg「日医工」 15mL
	621754702	カルボプラチン注射液450mg「日医工」 45mL
	621932201	エルプラット点滴静注50mg 10mL
	621932301	エルプラット点滴静注100mg 20mL
	621932601	アリムタ注射用100mg
	621954001	ミリブラ動注用70mg
	621954401	ロゼウス静注液10mg 1mL
	621954501	ロゼウス静注液40mg 4mL
	621966401	エビルピシン塩酸塩注射液10mg／5mL「サワイ」
	621966501	エビルピシン塩酸塩注射液10mg／5mL「サンド」
	621966601	エビルピシン塩酸塩注射液50mg／25mL「サワイ」
	621966701	エビルピシン塩酸塩注射液50mg／25mL「サンド」
	621970101	アブラキサン点滴静注用100mg
	621970201	ゲムシタピン点滴静注用200mg「タイホウ」
	621970301	ゲムシタピン点滴静注用1g「タイホウ」
	621972001	キロサイドN注1g
	621973401	ゲムシタピン点滴静注用200mg「ヤクルト」
	621973501	ゲムシタピン点滴静注用1g「ヤクルト」
	621982101	デモタール点滴静注用100mg
	621983201	ドキソルピシン塩酸塩注射液10mg「NK」
	621983301	ドキソルピシン塩酸塩注射液50mg「NK」
	621985901	ベクティビックス点滴静注100mg 5mL
	621994401	ゲムシタピン点滴静注用200mg「サンド」
	621994501	ゲムシタピン点滴静注用1g「サンド」
	621995301	ドキソルピシン塩酸塩注射液10mg「サンド」 5mL
	621995401	ドキソルピシン塩酸塩注射液50mg「サンド」 25mL
	622003801	トーリスル点滴静注液25mg 1mL(希釈液付)
	622009102	バクリタキセル注射液30mg「ファイザー」 5mL
	622009202	バクリタキセル注射液100mg「ファイザー」 16. 7mL
	622014001	アドリアシン注用50 50mg
	622019401	イリノテカン塩酸塩点滴静注液40mg「ホスビーラ」 2mL
	622019501	イリノテカン塩酸塩点滴静注液100mg「ホスビーラ」 5mL
	622019601	ゲムシタピン点滴静注用200mg「ホスビーラ」
	622019701	ゲムシタピン点滴静注用1g「ホスビーラ」
	622028601	ゲムシタピン点滴静注用200mg「NK」
	622028701	ゲムシタピン点滴静注用1g「NK」
	622041101	トレアキシ点点滴静注用100mg
	622045001	ビダーザ注射用100mg
	622047901	5-FU注1000mg 1. 000mg
	622059701	イリノテカン塩酸塩点滴静注液40mg「タイヨー」 2mL
	622059801	イリノテカン塩酸塩点滴静注液100mg「タイヨー」 5mL
	622062103	ゲムシタピン点滴静注用200mg「TYK」
	622062203	ゲムシタピン点滴静注用1g「TYK」
	622068501	ワンタキソテル点滴静注20mg／1mL
	622068601	ワンタキソテル点滴静注80mg／4mL
	622069801	ハーセプチン注射用60 60mg(溶解液付)
	622069901	ハーセプチン注射用150 150mg(溶解液付)
	622082001	バクリタキセル点滴静注液30mg「サンド」 5mL
	622082101	バクリタキセル点滴静注液100mg「サンド」 16. 7mL
	622085201	ハラウエン静注1mg 2mL
	622086201	ベクティビックス点滴静注400mg 20mL
	622091101	イリノテカン塩酸塩点滴静注液40mg「あすか」 2mL
	622091201	イリノテカン塩酸塩点滴静注液100mg「あすか」 5mL
	622098103	カルボプラチン点滴静注液50mg「TYK」 5mL
	622098203	カルボプラチン点滴静注液150mg「TYK」 15mL
	622098303	カルボプラチン点滴静注液450mg「TYK」 45mL
	622098901	ゲムシタピン点滴静注用200mg「サワイ」
	622099001	ゲムシタピン点滴静注用1g「サワイ」
	622101401	フェソロデックス筋注250mg 5mL
	622101701	エトボシド点滴静注100mg「タイヨー」 5mL
	622130501	エトボシド点滴静注液100mg「DK」 5mL
	622136501	ランマーク皮下注120mg 1. 7mL
	622149401	ボテリジオ点滴静注20mg 5mL
	622182701	ゴナックス皮下注用80mg
	622182801	ゴナックス皮下注用120mg
	622189401	エルプラット点滴静注液200mg 40mL
	622202401	ゲムシタピン点滴静注液200mg／5mL「サンド」
	622202501	ゲムシタピン点滴静注液1g／25mL「サンド」
	622215301	ドセタキセル点滴静注液20mg／2mL「サンド」
	622215401	ドセタキセル点滴静注液80mg／8mL「サンド」
	622216901	ソメタ点滴静注4mg／100mL
	622220501	エトボシド点滴静注液100mg「SN」 5mL
	622221301	メソトレキセート点滴静注液1000mg 1. 000mg40mL
	622229101	5-FU注250mg
	622230201	イリノテカン塩酸塩点滴静注液40mg「日医工」 2mL
	622230301	イリノテカン塩酸塩点滴静注液100mg「日医工」 5mL
	622231801	ドセタキセル点滴静注用20mg「あすか」 0. 5mL(溶解液付)
	622231901	ドセタキセル点滴静注用80mg「あすか」 2mL(溶解液付)
	622236901	イリノテカン塩酸塩点滴静注液40mg「トーワ」 2mL
	622237001	イリノテカン塩酸塩点滴静注液100mg「トーワ」 5mL
	622244301	アーセラ点滴静注液100mg 5mL
	622244401	アーセラ点滴静注液1000mg 1. 000mg50mL
	622246601	エビルピシン塩酸塩注射液10mg／5mL「ホスビーラ」
	622246701	エビルピシン塩酸塩注射液50mg／25mL「ホスビーラ」
	622250601	エボルトラ点滴静注20mg 20mL
	622255101	パージェタ点滴静注420mg／14mL
	622258901	イリノテカン塩酸塩点滴静注液40mg「NP」 2mL
	622259001	イリノテカン塩酸塩点滴静注液100mg「NP」 5mL
	622259101	バクリタキセル注射液30mg「NP」 5mL

※本マスタはあくまで分析用に使用したものであり、必ずしも現行の重症度、医療・看護必要度の基準に対応したものではないことに留意すること

重症度、医療・看護必要度項目	レセプト電算コード	診療行為名称
	622259201	バクリタキセル注射液100mg「NP」 16. 7mL
	622264401	カドサイラ点滴静注用100mg
	622264501	カドサイラ点滴静注用160mg
	622266601	リユープロレリン酢酸塩注射用キット3. 75mg「あすか」
	622272001	ドセタキセル点滴静注20mg／1mL「トーワ」
	622272101	ドセタキセル点滴静注80mg／4mL「トーワ」
	622272801	ゲムシタピン点滴静注用1g「ファイザー」
	622272901	ゲムシタピン点滴静注用200mg「ファイザー」
	622282901	シタラピン点滴静注液400mg「テバ」
	622283001	シタラピン点滴静注液1g「テバ」
	622283101	ドセタキセル点滴静注20mg／1mL「テバ」
	622283201	ドセタキセル点滴静注80mg／4mL「テバ」
	622285201	ドセタキセル点滴静注液20mg／2mL「ホスビーラ」
	622285301	ドセタキセル点滴静注液80mg／8mL「ホスビーラ」
	622285401	ドセタキセル点滴静注液120mg／12mL「ホスビーラ」
	622290401	ドセタキセル点滴静注20mg／1mL「HK」
	622290501	ドセタキセル点滴静注80mg／4mL「HK」
	622294901	ドセタキセル点滴静注20mg／1mL「ケミファ」
	622295001	ドセタキセル点滴静注80mg／4mL「ケミファ」
	622295501	ドセタキセル点滴静注用20mg「サワイ」 0. 5mL(溶解液付)
	622295601	ドセタキセル点滴静注用80mg「サワイ」 2mL(溶解液付)
	622298401	リユープロレリン酢酸塩注射用キット3. 75mg「NP」
	622335601	アドセトリス点滴静注用50mg
	622337201	ゾレドロン酸点滴静注4mg／5mL「ヤクルト」
	622337301	ゾレドロン酸点滴静注4mg／100mLバッグ「ヤクルト」
	622338001	ゾレドロン酸点滴静注4mg／100mLバッグ「トーワ」
	622342601	ゾレドロン酸点滴静注4mg／5mL「テバ」
	622342701	ゾレドロン酸点滴静注4mg／100mLバッグ「テバ」
	622344201	ゾレドロン酸点滴静注液4mg／5mL「ファイザー」
	622344301	ゾレドロン酸点滴静注液4mg／100mLバッグ「ファイザー」
	622351301	ゾレドロン酸点滴静注4mg／5mL「F」
	622351401	ゾレドロン酸点滴静注4mg／100mLバッグ「サノフィ」
	622352101	サンドスタチンLAR筋注用キット10mg (溶解液付)
	622352201	サンドスタチンLAR筋注用キット20mg (溶解液付)
	622352301	サンドスタチンLAR筋注用キット30mg (溶解液付)
	622354601	ゾレドロン酸点滴静注4mg／100mLバッグ「NK」
	622354701	ゾレドロン酸点滴静注4mg／5mL「NK」
	622354801	ドセタキセル点滴静注液20mg／1mL「NK」
	622354901	ドセタキセル点滴静注液80mg／4mL「NK」
	622355401	ゾレドロン酸点滴静注4mg／5mL「サンド」
	622356301	ゾレドロン酸点滴静注液4mg／5mL「サワイ」
	622356401	ドセタキセル点滴静注液20mg／1mL「サワイ」
	622356501	ドセタキセル点滴静注液80mg／4mL「サワイ」
	622358301	ゾレドロン酸点滴静注4mg／5mL「ニプロ」
	622358401	ゾレドロン酸点滴静注4mg／100mLバッグ「ニプロ」
	622360301	ゾレドロン酸点滴静注液4mg／100mLバッグ「日医工」
	622360401	ゾレドロン酸点滴静注4mg／5mL「日医工」
	622364601	ジェブタナ点滴静注60mg 1. 5mL(溶解液付)
	622364801	オブジーボ点滴静注20mg 2mL
	622364901	オブジーボ点滴静注100mg 10mL
	622371101	オキサリプラチン点滴静注液50mg「DSEP」 10mL
	622371201	オキサリプラチン点滴静注液100mg「DSEP」 20mL
	622371801	オキサリプラチン点滴静注50mg「トーワ」 10mL
	622371901	オキサリプラチン点滴静注100mg「トーワ」 20mL
	622373201	オキサリプラチン点滴静注液50mg「FFP」 10mL
	622373301	オキサリプラチン点滴静注液100mg「FFP」 20mL
	622374501	ザノサー点滴静注用1g
	622374801	オキサリプラチン点滴静注液50mg／10mL「ホスビーラ」
	622374901	オキサリプラチン点滴静注液100mg／20mL「ホスビーラ」
	622375001	バクリタキセル点滴静注液30mg／5mL「ホスビーラ」
	622375101	バクリタキセル点滴静注液100mg／16. 7mL「ホスビーラ」
	622381301	オキサリプラチン点滴静注液50mg／10mL「ファイザー」
	622381401	オキサリプラチン点滴静注液100mg／20mL「ファイザー」
	622383201	オキサリプラチン点滴静注液50mg／10mL「サンド」
	622383301	オキサリプラチン点滴静注液100mg／20mL「サンド」
	622385701	オキサリプラチン点滴静注液50mg「NK」 10mL
	622385801	オキサリプラチン点滴静注液100mg「NK」 20mL
	622385901	ゾレドロン酸点滴静注液4mg／5mL「アクタビス」
	622388101	マフキャンバス点滴静注30mg 1mL
	622388201	ゾレドロン酸点滴静注4mg／5mL「SN」
	622388601	オキサリプラチン点滴静注液50mg／10mL「ケミファ」
	622388701	オキサリプラチン点滴静注液100mg／20mL「ケミファ」
	622389801	オキサリプラチン点滴静注液50mg「サワイ」 10mL
	622389901	オキサリプラチン点滴静注液100mg「サワイ」 20mL
	622391001	ゾレドロン酸点滴静注液4mg／100mLバッグ「サワイ」
	622392001	オキサリプラチン点滴静注液50mg「ニプロ」 10mL
	622392101	オキサリプラチン点滴静注液100mg「ニプロ」 20mL
	622393001	ゲムシタピン点滴静注用200mg「日医工」
	622393101	ゲムシタピン点滴静注用1g「日医工」
	622393201	オキサリプラチン点滴静注液50mg「日医工」 10mL
	622393301	オキサリプラチン点滴静注液100mg「日医工」 20mL
	622394701	オキサリプラチン点滴静注液50mg「テバ」 10mL
	622394801	オキサリプラチン点滴静注液100mg「テバ」 20mL
	622408501	ドセタキセル点滴静注20mg／1mL「ヤクルト」
	622408601	ドセタキセル点滴静注80mg／4mL「ヤクルト」
	622411901	オキサリプラチン点滴静注200mg「トーワ」 40mL
	622412501	フルオロウラシル注250mg「トーワ」
	622412601	フルオロウラシル注1000mg「トーワ」 1. 000mg
	622414601	オキサリプラチン点滴静注液200mg「FFP」 40mL
	622417601	ドセタキセル点滴静注液20mg／1mL「ファイザー」
	622417701	ドセタキセル点滴静注液80mg／4mL「ファイザー」
	622417801	オキサリプラチン点滴静注液200mg／40mL「ファイザー」
	622417901	サイラムザ点滴静注液100mg 10mL
	622418001	サイラムザ点滴静注液500mg 50mL
	622426801	オキサリプラチン点滴静注液200mg「DSEP」 40mL
	622428001	オキサリプラチン点滴静注液200mg／40mL「ケミファ」
	622429301	ドセタキセル点滴静注20mg／1mL「EE」
	622429401	ドセタキセル点滴静注80mg／4mL「EE」
	622431101	オキサリプラチン点滴静注液200mg「サワイ」 40mL
	622432401	オキサリプラチン点滴静注液200mg「テバ」 40mL
	622434901	オキサリプラチン点滴静注液200mg「NK」 40mL

※本マスタはあくまで分析用に使用したものであり、必ずしも現行の重症度、医療・看護必要度の基準に対応したものではないことに留意すること

重症度、医療・看護必要度項目	レセプト電算コード	診療行為名称
	622435002	ドセタキセル点滴静注20mg／1mL「ニプロ」
	622435102	ドセタキセル点滴静注80mg／4mL「ニプロ」
	622437001	オキサリプラチン点滴静注200mg「日医工」40mL
	622437201	オキサリプラチン点滴静注50mg／10mL「KCC」
	622437301	オキサリプラチン点滴静注100mg／20mL「KCC」
	622437401	オキサリプラチン点滴静注200mg／40mL「KCC」
	622439101	オキサリプラチン点滴静注200mg「ニプロ」40mL
	622440501	ヤーボイ点滴静注50mg 10mL
	622444901	リユープリンPRO注射用キット22. 5mg
	622449301	ヨンデリス点滴静注0. 25mg
	622449401	ヨンデリス点滴静注1mg
	622460401	ゲムシタピン点滴静注200mg／5. 3mL「ホスピーラ」
	622460501	ゲムシタピン点滴静注1g／26. 3mL「ホスピーラ」
	622460601	オキサリプラチン点滴静注200mg／40mL「ホスピーラ」
	622461701	オキサリプラチン点滴静注200mg／40mL「サンド」
	622470401	イリノテカン塩酸塩点滴静注40mg「ハンルイ」2mL
	622470501	イリノテカン塩酸塩点滴静注100mg「ハンルイ」5mL
	622476900	オキサリプラチン100mg20mL注射液
	622487701	ゲムシタピン点滴静注200mg／5mL「NK」
	622487801	ゲムシタピン点滴静注1g／25mL「NK」
	622489201	ゾーフィゴ静注
	622509501	カイフロリス点滴静注10mg
	622509601	カイフロリス点滴静注40mg
	640407072	アクブラ静注10mg
	640407073	アクブラ静注50mg
	640407074	アクブラ静注100mg
	640432004	ナベルピン注10 10mg1mL
	640432005	ナベルピン注40 40mg4mL
	640451006	アルケラン静注用50mg（溶解液付）
	640451030	リツキサン注10mg／mL 100mg10mL
	640451031	リツキサン注10mg／mL 500mg50mL
	640453024	イムノマックスγ注50 50万国内標準単位（溶解液付）
	640453025	イムノマックスγ注100 100万国内標準単位（溶解液付）
	640453027	イントロンA注射用300 300万国内標準単位（溶解液付）
	640453028	イントロンA注射用600 600万国内標準単位（溶解液付）
	640453029	イントロンA注射用1, 000 1, 000万国内標準単位（溶解液付）
	640453101	注射用エンドキサン100mg
	640454006	オンコピン注射用1mg
	640454012	ジェムザール注射用1g
	640454013	ジェムザール注射用200mg
	640454023	セロイク注射用40 40万国内標準単位（溶解液付）
	640454032	ノバントロン注20mg 10mL
	640462004	ゾラデックスLA10. 8mgデポ（ゴセレリンとして）
	640462007	ロイスタチン注8mg 8mL
	640462038	カルセド注射用20mg
	640462039	カルセド注射用50mg
	642490105	ゾラデックス3. 6mgデポ（ゴセレリンとして）
	644210020	ニドラン注射用25mg
	644210021	ニドラン注射用50mg
	644210037	注射用エンドキサン500mg
	644210046	注射用フトラフル400 400mg
	644210048	注射用メソトレキセート50mg
	644210049	注射用メソトレキセート5mg
	644210058	注射用イホマイド1g
	644210059	注射用フィルデシン1mg
	644210060	注射用フィルデシン3mg
	644210065	注射用サイメリン50mg
	644210066	注射用サイメリン100mg
	644240002	注射用ビンブラスチン硫酸塩 10mg
	644290005	ノバントロン注10mg 5mL
	646390065	イムネース注35 35万単位（溶解液付）
	622513101	ピノルビン注射用30mg
	622514701	エムプリシディ点滴静注用300mg
	622514801	エムプリシディ点滴静注用400mg
	622517201	ゴナックス皮下注用80mg
	622517301	ゴナックス皮下注用120mg
	622518501	トレアキシン点滴静注用25mg
	621385201	ヘパレリン皮下注(960万/V)(用事)・外来/退院用
	621385201	ヘパレリン皮下注(960万/V)(用事)・外来
	130007510	抗悪性腫瘍剤局所持続注入
	130010410	肝動脈塞栓を伴う抗悪性腫瘍剤肝動脈内注入
A 7 専門的な治療・処置(②抗悪性腫瘍剤の内服の管理)	610407022	フェアストン錠40 40mg
	610407023	フェアストン錠60 60mg
	610407122	メチルテストステロン錠 10mg
	610433122	プロゲステロン錠200 200mg
	610461132	クロルマジノン酢酸エステル25mg錠
	610461179	テガフル200mgカプセル
	610461237	フルオロウラシル50mg1gシロップ用
	610462026	アロマシン錠25mg
	610462027	イレッサ錠250 250mg
	610463172	フルタミド錠125「KN」 125mg
	610470009	ゼローダ錠300 300mg
	612460005	メチルテストステロン錠 25mg
	612470008	エチニルエストラジオール錠 0. 5mg
	612470037	プロスターール錠25 25mg
	612490039	オベプリム 500mg
	614210003	5-FU錠100協和 100mg
	614210004	5-FU錠50協和 50mg
	614210098	メソトレキセート錠2. 5mg
	614210128	フルツロンカプセル100 100mg
	614210129	フルツロンカプセル200 200mg
	614220010	ハイドレアカプセル500mg
	614220011	スタラシドカプセル50 50mg
	614220012	スタラシドカプセル100 100mg
	620001885	タモキシフェンクエン酸塩10mg錠
	620002491	アムノレイク錠2mg
	620002511	グリベック錠100mg
	620002680	塩酸プロカルバジンカプセル50mg「中外」
	620003467	フェマール錠2. 5mg
	620003507	アリミデックス錠1mg
	620003534	カソデックス錠80mg

※本マスタはあくまで分析用に使用したものであり、必ずしも現行の重症度、医療・看護必要度の基準に対応したものではないことに留意すること

重症度、医療・看護必要度項目	レセプト電算コード	診療行為名称
	620003593	ノルバデックス錠10mg
	620003594	ノルバデックス錠20mg
	620003642	ラステットSカプセル25mg
	620003643	ラステットSカプセル50mg
	620004006	トレミフェン錠40mg「サワイ」
	620004353	デモダールカプセル20mg
	620004354	デモダールカプセル100mg
	620004493	サキオジール錠25mg
	620004566	トラフルカプセル200mg
	620004570	プレストロン錠25mg
	620004573	プロスタット錠25mg
	620004870	フルダラ錠10mg
	620004939	エストラサイトカプセル156. 7mg
	620005087	トラフル腸溶顆粒50%
	620005101	ベサノイドカプセル10mg
	620005890	タルセバ錠25mg
	620005891	タルセバ錠100mg
	620005892	タルセバ錠150mg
	620005912	アルケラン錠2mg
	620005941	エンドキサン錠50mg
	620006119	ベプシドカプセル25mg
	620006120	ベプシドカプセル50mg
	620006565	エナルモン錠25mg
	620006778	ネクスバール錠200mg
	620006801	スーデントカプセル12. 5mg
	620006876	オダイン錠125mg
	620006975	チオデロンカプセル5mg
	620007080	ベスタチンカプセル10mg
	620007081	ベスタチンカプセル30mg
	620007083	ベラゾリン細粒400mg
	620007084	ベラゾリン細粒800mg
	620008558	サレドカプセル100 100mg
	620008594	エフミン錠25mg
	620008689	ピアセチルカプセル156. 7mg
	620008693	ヒスロンH錠200mg
	620008778	ロイケリン散10%
	620009095	スプリセル錠20mg
	620009096	スプリセル錠50mg
	620009097	タシグナカプセル200mg
	620009249	プロセキソール錠0. 5mg
	620009353	ティーエスワン配合顆粒T20 20mg(テガフル相当量)
	620009354	ティーエスワン配合顆粒T25 25mg(テガフル相当量)
	620009409	ビカルタミド錠80mg「あすか」
	620009410	ビカルタミド錠80mg「アメル」
	620009411	ビカルタミド錠80mg「SN」
	620009412	ビカルタミド錠80mg「NK」
	620009413	ビカルタミド錠80mg「NP」
	620009414	ビカルタミド錠80mg「F」
	620009415	ビカルタミド錠80mg「KN」
	620009416	ビカルタミド錠80mg「サワイ」
	620009417	ビカルタミド錠80mg「サンド」
	620009420	ビカルタミド錠80mg「TCK」
	620009421	ビカルタミド錠80mg「日医工」
	620009422	ビカルタミド錠80mg「マイラン」
	620009423	ビカルタミド錠80mg「明治」
	620536509	クロルマジノン酢酸エステル錠25mg「日医工」
	620536512	クロルマジノン酢酸エステル錠25mg「タイヨー」
	620536524	クロルマジノン酢酸エステル錠25mg「KN」
	620536526	クロルマジノン酢酸エステル錠25mg「YD」
	620537001	ロンステロン錠25mg
	620904101	マブリン散1%
	620915001	ユーエフティE配合カプセルT100 100mg(テガフル相当量)
	620915501	ティーエスワン配合カプセルT20 20mg(テガフル相当量)
	620915601	ティーエスワン配合カプセルT25 25mg(テガフル相当量)
	620920504	タモキシフェン錠10mg「日医工」
	620921003	タモキシフェン錠10mg「バイエル」
	620921501	タモキシフェン錠10mg「明治」
	620921701	タモキシフェン錠10mg「サワイ」
	620921903	タモキシフェン錠20mg「バイエル」
	620925701	クレステン細粒
	621484703	フルタミド錠125mg「ファイザー」
	621897501	ビカルタミド錠80mg「テバ」
	621911601	タイケルブ錠250mg
	621912301	ビカルタミド錠80mg「ケミファ」
	621927301	ビカルタミド錠80mg「オーハラ」
	621927401	レブラミドカプセル5mg
	621929901	ユーエフティE配合顆粒T100 100mg(テガフル相当量)
	621930001	ユーエフティE配合顆粒T150 150mg(テガフル相当量)
	621930101	ユーエフティE配合顆粒T200 200mg(テガフル相当量)
	621938701	ビカルタミド錠80mg「JG」
	621979301	ビカルタミド錠80mg「トーワ」
	621980901	アフィニートール錠5mg
	621984001	サレドカプセル50 50mg
	621997701	レナデックス錠4mg
	622041701	タモキシフェン錠20mg「明治」
	622048101	タシグナカプセル150mg
	622053001	タモキシフェン錠20mg「サワイ」
	622075101	タモキシフェン錠20mg「日医工」
	622087401	ゾリンザカプセル100mg
	622087501	ビカルタミド錠80mg「ファイザー」
	622098003	ビカルタミド錠80mg「TYK」
	622115801	エキセメスタン錠25mg「NK」
	622118801	エキセメスタン錠25mg「マイラン」
	622149601	ザーコリカプセル200mg
	622149701	ザーコリカプセル250mg
	622158301	エキセメスタン錠25mg「テバ」
	622169001	トレミフェン錠60mg「サワイ」
	622180501	アナストロゾール錠1mg「明治」
	622181601	経口用エンドキサン原末100mg
	622183301	インライタ錠1mg
	622183401	インライタ錠5mg

※本マスタはあくまで分析用に使用したものであり、必ずしも現行の重症度、医療・看護必要度の基準に対応したものではないことに留意すること

重症度、医療・看護必要度項目	レセプト電算コード	診療行為名称
	622192601	アナストロゾール錠1mg「EE」
	622195001	アナストロゾール錠1mg「トロー」
	622195501	アナストロゾール錠1mg「テバ」
	622198501	アナストロゾール錠1mg「ケミファ」
	622201801	ウオトリエント錠200mg
	622202701	アナストロゾール錠1mg「KN」
	622204401	アナストロゾール錠1mg「JG」
	622208401	アナストロゾール錠1mg「日医工」
	622208701	アナストロゾール錠1mg「NK」
	622211201	アナストロゾール錠1mg「NP」
	622213401	アナストロゾール錠1mg「F」
	622215501	アナストロゾール錠1mg「サンド」
	622216801	アフィニートール錠2.5mg
	622218301	アナストロゾール錠1mg「サワイ」
	622220301	アナストロゾール錠1mg「SN」
	622222601	アナストロゾール錠1mg「FFP」
	622222701	アナストロゾール錠1mg「マイラン」
	622225801	ステバーガ錠40mg
	622226301	アフィニートール分散錠2mg
	622226401	アフィニートール分散錠3mg
	622238501	アナストロゾール錠1mg「アメル」
	622243001	ティーエスワン配合OD錠T20 20mg(テガフル相当量)
	622243101	ティーエスワン配合OD錠T25 25mg(テガフル相当量)
	622254901	エヌケーエスワン配合カプセルT20 20mg(テガフル相当量)
	622255001	エヌケーエスワン配合カプセルT25 25mg(テガフル相当量)
	622256001	エスエーワン配合カプセルT20 20mg(テガフル相当量)
	622256101	エスエーワン配合カプセルT25 25mg(テガフル相当量)
	622265601	カソデックスOD錠80mg
	622266701	デノックス配合カプセルT20 20mg(テガフル相当量)
	622266801	デノックス配合カプセルT25 25mg(テガフル相当量)
	622267801	サレドカプセル25 25mg
	622275701	テメラル配合カプセルT20 20mg(テガフル相当量)
	622275801	テメラル配合カプセルT25 25mg(テガフル相当量)
	622285701	エスワンメイジ配合カプセルT20 20mg(テガフル相当量)
	622285801	エスワンメイジ配合カプセルT25 25mg(テガフル相当量)
	622287101	イマチニブ錠100mg「NK」
	622291501	イマチニブ錠100mg「EE」
	622292801	イマチニブ錠100mg「KN」
	622294601	エスワンエヌビー配合カプセルT20 20mg(テガフル相当量)
	622294701	エスワンエヌビー配合カプセルT25 25mg(テガフル相当量)
	622298801	イマチニブ錠100mg「ヤクルト」
	622306801	イマチニブ錠100mg「NSKK」
	622307101	ジオトリフ錠20mg
	622307201	ジオトリフ錠30mg
	622307301	ジオトリフ錠40mg
	622307401	ジオトリフ錠50mg
	622309400	アナストロゾール1mg錠
	622317900	タモキシフェンクエン酸塩20mg錠
	622335901	イクスタンジカプセル40mg
	622336001	ロンサーフ配合錠T15 15mg(トリフルリジン相当量)
	622336101	ロンサーフ配合錠T20 20mg(トリフルリジン相当量)
	622340201	イマチニブ錠100mg「明治」
	622340301	イマチニブ錠200mg「明治」
	622348701	イマチニブ錠100mg「DSEP」
	622357601	イマチニブ錠100mg「ニプロ」
	622357701	イマチニブ錠200mg「ニプロ」
	622359201	アレセンサカプセル20mg
	622359301	アレセンサカプセル40mg
	622363701	ラバリムス錠1mg
	622363801	ザイティガ錠250mg
	622365001	ジャカビ錠5mg
	622374701	ボシュリフ錠100mg
	622375401	イマチニブ錠200mg「ヤクルト」
	622380201	イマチニブ錠100mg「オーハラ」
	622388501	イマチニブ錠100mg「ケミファ」
	622389601	イマチニブ錠100mg「サワイ」
	622394901	ゼルボラフ錠240mg
	622397101	EEエスワン配合錠T20 20mg(テガフル相当量)
	622397201	EEエスワン配合錠T25 25mg(テガフル相当量)
	622397301	エスワンケーケー配合錠T20 20mg(テガフル相当量)
	622397401	エスワンケーケー配合錠T25 25mg(テガフル相当量)
	622411401	レトロゾール錠2.5mg「ヤクルト」
	622411601	イマチニブ錠100mg「トロー」
	622411701	イマチニブ錠200mg「トロー」
	622412801	レトロゾール錠2.5mg「トロー」
	622413201	レトロゾール錠2.5mg「FFP」
	622414301	イマチニブ錠100mg「JG」
	622415001	ボマリスタカプセル1mg
	622415101	ボマリスタカプセル2mg
	622415201	ボマリスタカプセル3mg
	622415301	ボマリスタカプセル4mg
	622416001	レンビマカプセル4mg
	622416101	レンビマカプセル10mg
	622417401	レトロゾール錠2.5mg「ファイザー」
	622417501	イマチニブ錠100mg「ファイザー」
	622418401	レトロゾール錠2.5mg「アメル」
	622420001	レトロゾール錠2.5mg「明治」
	622422101	レトロゾール錠2.5mg「JG」
	622427401	レトロゾール錠2.5mg「DSEP」
	622427901	レトロゾール錠2.5mg「ケミファ」
	622429201	レトロゾール錠2.5mg「EE」
	622429901	レトロゾール錠2.5mg「F」
	622430801	エスエーワン配合顆粒T20 20mg(テガフル相当量)
	622430901	エスエーワン配合顆粒T25 25mg(テガフル相当量)
	622431001	レトロゾール錠2.5mg「サワイ」
	622432001	レトロゾール錠2.5mg「テバ」
	622433901	レトロゾール錠2.5mg「KN」
	622434701	エヌケーエスワン配合顆粒T20 20mg(テガフル相当量)
	622434801	エヌケーエスワン配合顆粒T25 25mg(テガフル相当量)
	622435201	レトロゾール錠2.5mg「NK」
	622436501	イマチニブ錠100mg「日医工」

※本マスタはあくまで分析用に使用したものであり、必ずしも現行の重症度、医療・看護必要度の基準に対応したものではないことに留意すること

重症度、医療・看護必要度項目	レセプト電算コード	診療行為名称
	622436601	イマチニブ錠200mg「日医工」
	622436701	レトロゾール錠2. 5mg「日医工」
	622437501	イマチニブ錠100mg「TCK」
	622438901	レトロゾール錠2. 5mg「ニプロ」
	622441001	カブレラサ錠100mg
	622441601	ファリーダックカプセル10mg
	622441701	ファリーダックカプセル15mg
	622443801	アレセンサカプセル150mg
	622456401	レブラミドカプセル2. 5mg
	622457401	イマチニブ錠200mg「サワイ」
	622472001	タグリッソ錠40mg
	622472101	タグリッソ錠80mg
	622475600	レトロゾール2. 5mg錠
	622482001	ビカルタミドOD錠80mg「ケミファ」
	622483501	タリグレンカプセル75mg
	622484901	タフィンラーカプセル50mg
	622485001	タフィンラーカプセル75mg
	622485101	メキニスト錠0. 5mg
	622485201	メキニスト錠2mg
	622485301	ジカディアカプセル150mg
	622487201	ビカルタミドOD錠80mg「NK」
	622487301	エヌケーエスワン配合OD錠T20 20mg(テガフル相当量)
	622487401	エヌケーエスワン配合OD錠T25 25mg(テガフル相当量)
	622487901	イムブルピカカプセル140mg
	622492601	ビカルタミドOD錠80mg「KN」
	622496001	イマチニブ錠100mg「テバ」
	622497901	エスエーワン配合OD錠T20 20mg(テガフル相当量)
	622498001	エスエーワン配合OD錠T25 25mg(テガフル相当量)
	622498101	ビカルタミドOD錠80mg「サワイ」
	622501501	ビカルタミドOD錠80mg「日医工」
	622502701	ビカルタミドOD錠80mg「明治」
	622502901	ビカルタミドOD錠80mg「あすか」
	622507101	ビカルタミドOD錠80mg「ニプロ」
	620921005	タモキシフェン錠10mg「MYL」
	620921905	タモキシフェン錠20mg「MYL」
	622483401	アイクルシグ錠15mg
	622513701	ビカルタミドOD錠80mg「トーワ」
	610407137	癌) アフエマ錠(1mg)(緊急)
A 7 専門的な治療・処置(③麻薬の使用 注射剤のみ)	620001370	塩酸モルヒネ注射液10mg「タナベ」 1%1mL
	620001371	塩酸モルヒネ注射液「タケダ」110mg 1%1mL
	620001372	塩酸モルヒネ注射液「タケダ」50mg 1%5mL
	620001373	アンベック注200mg 4%5mL
	620001375	塩酸モルヒネ注射液「シオノギ」200mg 4%5mL
	620001376	塩酸モルヒネ注射液「タケダ」200mg 4%5mL
	620001377	塩酸モルヒネ注射液200mg「タナベ」 4%5mL
	620003067	アンベック注10mg 1%1mL
	620003068	アンベック注50mg 1%5mL
	620004180	プレベノン注50mgシリンジ 1%5mL
	620004181	プレベノン注100mgシリンジ 1%10mL
	620004422	アルチバ静注用2mg
	620004423	アルチバ静注用5mg
	620008363	オピアル皮下注20mg「タナベ」 2%1mL
	620009261	オピアト皮下注「第一三共」 1mL
	620009272	パンオピン皮下注20mg 2%1mL
	620009277	モルヒネ塩酸塩注射液10mg「シオノギ」 1%1mL
	620009278	モルヒネ塩酸塩注射液50mg「シオノギ」 1%5mL
	620009279	モルヒネ塩酸塩注射液200mg「第一三共」 4%5mL
	620009577	フェンタニル注射液0. 1mg「ヤンセン」 0. 005%2mL
	620009578	フェンタニル注射液0. 25mg「ヤンセン」 0. 005%5mL
	620009579	フェンタニル注射液0. 5mg「ヤンセン」 0. 005%10mL
	621208101	フェンタニル注射液0. 1mg「第一三共」 0. 005%2mL
	621208201	タラモナール静注 2mL
	621627101	フェンタニル注射液0. 25mg「第一三共」 0. 005%5mL
	622135601	オキファスト注10mg 1%1mL
	622135701	オキファスト注50mg 1%5mL
	628503501	オピアル皮下注20mg「第一三共」 2%1mL
	628504000	モルヒネ塩酸塩注射液10mg「第一三共」 1%1mL
	628504304	モルヒネ塩酸塩注射液10mg「タケダ」 1%1mL
	628504405	モルヒネ塩酸塩注射液10mg「タナベ」 1%1mL
	628504500	モルヒネ塩酸塩注射液50mg「第一三共」 1%5mL
	628504804	モルヒネ塩酸塩注射液50mg「タケダ」 1%5mL
	628504905	モルヒネ塩酸塩注射液50mg「タナベ」 1%5mL
	628505102	モルヒネ塩酸塩注射液200mg「シオノギ」 4%5mL
	628505304	モルヒネ塩酸塩注射液200mg「タケダ」 4%5mL
	628505405	モルヒネ塩酸塩注射液200mg「タナベ」 4%5mL
	628509501	オピスコ皮下注「第一三共」 1mL
	628510001	弱オピスコ皮下注「第一三共」 1mL
	628511001	モヒアト皮下注「第一三共」 1mL
	628511405	モヒアト注射液タナベ 1mL
	628512804	ベテジン塩酸塩注射液35mg「タケダ」 3. 5%1mL
	628513304	ベテジン塩酸塩注射液50mg「タケダ」 5%1mL
	640407022	モルヒネ塩酸塩注射液 1%5mL
	640408051	塩酸モルヒネ注射液「シオノギ」50mg 1%5mL
	640421026	塩酸モルヒネ注射液「シオノギ」110mg 1%1mL
	640431016	塩酸モルヒネ注射液50mg「タナベ」 1%5mL
	640453051	モルヒネ塩酸塩注射液 4%5mL
	648110001	アヘンアルカロイド・アトロピン注射液 1mL
	648110002	アヘンアルカロイド・スコボラミン注射液 1mL
	648110006	モルヒネ・アトロピン注射液 1mL
	648110008	アヘンアルカロイド塩酸塩注射液 2%1mL
	648110009	モルヒネ塩酸塩注射液 1%1mL
	648110010	弱アヘンアルカロイド・スコボラミン注射液 1mL
	648110012	複方オキシコドン・アトロピン注射液 1mL
	648110014	複方オキシコドン注射液 1mL
	648110018	オピアト注射液タナベ 1mL
	648110021	パンアト注 1mL
	648110022	オピスコ注射液タナベ 1mL
	648110024	パンスコ注 1mL
	648110025	弱オピスコ注射液タナベ 1mL
	648110027	弱パンスコ注 1mL
	648110028	パピナル注「タケダ」 1mL

※本マスタはあくまで分析用に使用したものであり、必ずしも現行の重症度、医療・看護必要度の基準に対応したものではないことに留意すること

重症度、医療・看護必要度項目	レセプト電算コード	診療行為名称
	648110031	モヒアト注射液 1mL
	648110032	ハビナール・アトロピン注 1mL
	648210004	ベチロルファン注射液 1mL
	648210005	ベチジン塩酸塩注射液 3.5%1mL
	648210006	ベチジン塩酸塩注射液 5%1mL
	648210007	弱ベチロルファン注射液 1mL
	648210008	オピスタン注射液35mg 3.5%1mL
	622486801	レミフェンタニル静注用2mg「第一三共」
	622486901	レミフェンタニル静注用5mg「第一三共」
	648210009	オピスタン注射液50mg 5%1mL
	130000310	麻薬注射加算
	610406378	MSコンチン錠60mg
A 7 専門的な治療・処置(④ 麻薬の内服、貼付、坐剤の管理)	610408596	リン酸コデイン散10%「タナベ」
	610431099	塩酸モルヒネ「シオノギ」
	610431101	リン酸コデイン散10%「シオノギ」
	610432049	カティアンカプセル20mg
	610432050	カティアンカプセル30mg
	610432051	カティアンカプセル60mg
	610453027	MSツワイスロンカプセル10mg
	610453028	MSツワイスロンカプセル30mg
	610453029	MSツワイスロンカプセル60mg
	610453130	モルベス細粒2%
	610453131	モルベス細粒6%
	610462035	コデインリン酸塩散10%
	610462037	ジヒドロコデインリン酸塩散10%
	610470005	オキシコンチン錠5mg
	610470006	オキシコンチン錠10mg
	610470007	オキシコンチン錠20mg
	610470008	オキシコンチン錠40mg
	610470010	オプソ内服液5mg 2.5mL
	610470011	オプソ内服液10mg 5mL
	618110001	アヘン・トコン散
	618110002	アヘンチンキ 10%
	618110004	アヘン散 10%
	618110006	アヘン末
	618110009	コデインリン酸塩水和物
	618110011	コデインリン酸塩錠 20mg
	618110012	ジヒドロコデインリン酸塩
	618110014	アヘンアルカロイド塩酸塩
	618110015	エチルモルヒネ塩酸塩水和物
	618110016	モルヒネ塩酸塩水和物
	618110017	モルヒネ塩酸塩錠 10mg
	618110023	MSコンチン錠10mg
	618110024	MSコンチン錠30mg
	618110025	バンオピン「タケダ」
	618110027	ドーフル散
	618110031	リン酸コデイン錠「シオノギ」 20mg
	618210001	ベチジン塩酸塩
	620001267	アヘン散「三共」 10%
	620001270	アヘンチンキ「三共」 10%
	620001291	リン酸コデイン散10%「タケダ」
	620001299	リン酸ジヒドロコデイン散10%「タケダ」
	620002002	カティアンスティック粒30mg
	620002003	カティアンスティック粒60mg
	620002004	カティアンスティック粒120mg
	620002425	ビーガード錠20mg
	620002426	ビーガード錠30mg
	620002427	ビーガード錠60mg
	620002428	ビーガード錠120mg
	620003165	バシーフカプセル30mg
	620003166	バシーフカプセル60mg
	620003167	バシーフカプセル120mg
	620003630	メテバニール錠2mg
	620004393	リン酸コデイン錠20mg「タケダ」
	620006578	コデインリン酸塩散10%「DSP」
	620006579	コデインリン酸塩錠20mg「DSP」
	620008346	モルヒネ塩酸塩水和物「第一三共」原末
	620009215	オピスタン原末
	620009225	コデインリン酸塩散10%「タケダ」
	620009226	コデインリン酸塩錠20mg「第一三共」
	620009227	コデインリン酸塩水和物「タケダ」原末
	620009228	コデインリン酸塩「タナベ」原末
	620009255	モルヒネ塩酸塩錠10mg「DSP」
	620009256	モルヒネ塩酸塩水和物「タケダ」原末
	622016901	オキノーム散2.5mg
	622017001	オキノーム散5mg
	622017101	オキノーム散10mg
	622212701	メサベイン錠5mg
	622212801	メサベイン錠10mg
	622264901	イーフェンパツカル錠50μg
	622265001	イーフェンパツカル錠100μg
	622265101	イーフェンパツカル錠200μg
	622265201	イーフェンパツカル錠400μg
	622265301	イーフェンパツカル錠600μg
	622265401	イーフェンパツカル錠800μg
	622293501	アブストラル舌下錠100μg
	622293601	アブストラル舌下錠200μg
	622293701	アブストラル舌下錠400μg
	622303501	オキシコドン徐放カプセル5mg「テルモ」
	622303601	オキシコドン徐放カプセル10mg「テルモ」
	622303701	オキシコドン徐放カプセル20mg「テルモ」
	622303801	オキシコドン徐放カプセル40mg「テルモ」
	622303901	オキノーム散20mg
	622350501	タベンタ錠25mg
	622350601	タベンタ錠50mg
	622350701	タベンタ錠100mg
	628500001	アヘン末「第一三共」
	628500501	アヘン散「第一三共」 10%
	628501001	アヘンチンキ「第一三共」 10%
	628502001	エチルモルヒネ塩酸塩水和物「第一三共」原末
	628503102	モルヒネ塩酸塩水和物「シオノギ」原末

※本マスタはあくまで分析用に使用したものであり、必ずしも現行の重症度、医療・看護必要度の基準に対応したものではないことに留意すること

重症度、医療・看護必要度項目	レセプト電算コード	診療行為名称
	628505602	コデインリン酸塩錠20mg「シオノギ」
	628505804	コデインリン酸塩錠20mg「タケダ」
	628506001	コデインリン酸塩水和物「第一三共」原末
	628506102	コデインリン酸塩水和物「シオノギ」原末
	628506500	コデインリン酸塩散10%「第一三共」
	628506602	コデインリン酸塩散10%「シオノギ」
	628506905	コデインリン酸塩散10%「タナベ」
	628507001	ジヒドロコデインリン酸塩「第一三共」原末
	628507102	ジヒドロコデインリン酸塩「シオノギ」原末
	628507304	ジヒドロコデインリン酸塩「タケダ」原末
	628507405	ジヒドロコデインリン酸塩「タナベ」原末
	628507501	ジヒドロコデインリン酸塩散10%「第一三共」
	628507602	ジヒドロコデインリン酸塩散10%「シオノギ」
	628507804	ジヒドロコデインリン酸塩散10%「タケダ」
	618120001	コカイン塩酸塩
	620007678	デュロテップMTパッチ2. 1mg
	620007679	デュロテップMTパッチ4. 2mg
	620007680	デュロテップMTパッチ8. 4mg
	620007681	デュロテップMTパッチ12. 6mg
	620007682	デュロテップMTパッチ16. 8mg
	620009281	コカイン塩酸塩「タケダ」原末
	621988502	フェントステープ1mg
	621988602	フェントステープ2mg
	621988702	フェントステープ4mg
	621988802	フェントステープ6mg
	621988902	フェントステープ8mg
	622041901	ワンデュロパッチ0. 84mg
	622042001	ワンデュロパッチ1. 7mg
	622042101	ワンデュロパッチ3. 4mg
	622042201	ワンデュロパッチ5mg
	622042301	ワンデュロパッチ6. 7mg
	622177901	フェンタニル3日用テープ2. 1mg「HMT」
	622178001	フェンタニル3日用テープ4. 2mg「HMT」
	622178101	フェンタニル3日用テープ8. 4mg「HMT」
	622178201	フェンタニル3日用テープ12. 6mg「HMT」
	622178301	フェンタニル3日用テープ16. 8mg「HMT」
	622228201	フェンタニル3日用テープ2. 1mg「明治」
	622228301	フェンタニル3日用テープ4. 2mg「明治」
	622228401	フェンタニル3日用テープ8. 4mg「明治」
	622228501	フェンタニル3日用テープ12. 6mg「明治」
	622228601	フェンタニル3日用テープ16. 8mg「明治」
	622305201	フェンタニル3日用テープ2. 1mg「テルモ」
	622305301	フェンタニル3日用テープ4. 2mg「テルモ」
	622305401	フェンタニル3日用テープ8. 4mg「テルモ」
	622305501	フェンタニル3日用テープ12. 6mg「テルモ」
	622305601	フェンタニル3日用テープ16. 8mg「テルモ」
	622505001	フェンタニル1日用テープ0. 84mg「明治」
	622505101	フェンタニル1日用テープ1. 7mg「明治」
	622505201	フェンタニル1日用テープ3. 4mg「明治」
	622505301	フェンタニル1日用テープ5mg「明治」
	622505401	フェンタニル1日用テープ6. 7mg「明治」
	628511602	コカイン塩酸塩「シオノギ」原末
	660432005	アンベック坐剤30mg
	668110001	アンベック坐剤10mg
	622521701	オキシコドン徐放錠5mg「第一三共」
	622521801	オキシコドン徐放錠10mg「第一三共」
	622521901	オキシコドン徐放錠20mg「第一三共」
	622522001	オキシコドン徐放錠40mg「第一三共」
	668110002	アンベック坐剤20mg
	622549801	麻) ナルサス錠 (2mg)
	622549901	麻) ナルサス錠 (6mg)
	622550201	麻) ナルラビド錠 (1mg)
	622550301	麻) ナルラビド錠 (2mg)
A 7 専門的な治療・処置(⑤ 放射線治療)	180008810	体外照射(エックス線表在治療)(1回目)
	180019410	体外照射(エックス線表在治療)(2回目)
	180020710	体外照射(高エネルギー放射線治療)(1回目)(1門照射)
	180020810	体外照射(高エネルギー放射線治療)(1回目)(対向2門照射)
	180020910	体外照射(高エネルギー放射線治療)(1回目)(非対向2門照射)
	180021010	体外照射(高エネルギー放射線治療)(1回目)(3門照射)
	180021110	体外照射(高エネルギー放射線治療)(1回目)(4門以上の照射)
	180021210	体外照射(高エネルギー放射線治療)(1回目)(運動照射)
	180021310	体外照射(高エネルギー放射線治療)(1回目)(原体照射)
	180021410	体外照射(高エネルギー放射線治療)(2回目)(1門照射)
	180021510	体外照射(高エネルギー放射線治療)(2回目)(対向2門照射)
	180021610	体外照射(高エネルギー放射線治療)(2回目)(非対向2門照射)
	180021710	体外照射(高エネルギー放射線治療)(2回目)(3門照射)
	180021810	体外照射(高エネルギー放射線治療)(2回目)(4門以上の照射)
	180021910	体外照射(高エネルギー放射線治療)(2回目)(運動照射)
	180022010	体外照射(高エネルギー放射線治療)(2回目)(原体照射)
	180031910	体外照射(IMRT)(1回目)
	180032010	体外照射(IMRT)(2回目)
	180025270	施設基準不適合減算(放射線)(100分の70)
	180043270	1回線量増加加算
	180009270	術中照射療法加算
	180016970	体外照射用固定器具加算
	180033770	画像誘導放射線治療加算
	180035270	体外照射呼吸性移動対策加算
	180018910	ガンマナイフによる定位放射線治療
	180019710	直線加速器による放射線治療(定位放射線治療)
	180035310	直線加速器による放射線治療(1以外)
	180026750	直線加速器による放射線治療(定位放射線治療・体幹部に対する)
	180035470	定位放射線治療呼吸性移動対策加算(動体追尾法)
	180035570	定位放射線治療呼吸性移動対策加算(その他)
	180046610	粒子線治療(重粒子線治療)
	180046710	粒子線治療(陽子線治療)
	180046870	粒子線治療患者加算
	180046970	粒子線治療適応判定加算
	180047070	粒子線治療医学管理加算
	180012710	全身照射
	180009410	密封小線源治療(外部照射)
	180017010	密封小線源治療(腔内照射)(高線量率イリジウム照射)

※本マスタはあくまで分析用に使用したものであり、必ずしも現行の重症度、医療・看護必要度の基準に対応したものではないことに留意すること

重症度、医療・看護必要度項目	レセプト電算コード	診療行為名称
	180032110	密封小線源治療(腔内照射)(新型コバルト小線源治療装置)
	180009510	密封小線源治療(腔内照射)(その他)
	180027110	密封小線源治療(組織内照射)(前立腺癌に対する永久挿入療法)
	180018610	密封小線源治療(組織内照射)(高線量率イリジウム照射)
	180032310	密封小線源治療(組織内照射)(新型コバルト小線源治療装置)
	180009610	密封小線源治療(組織内照射)(その他)
	180009710	密封小線源治療(放射性粒子照射)
	180027270	線源使用加算(前立腺癌に対する永久挿入療法)
	180018770	食道用アプリーター加算
	180018870	気管、気管支用アプリーター加算
	180047170	画像誘導密封小線源治療加算
A 7 専門的な治療・処置(⑥ 免疫抑制剤の管理)	620004279	アザニン錠50mg
	620006560	イムラン錠50mg
	620004854	サーティカン錠0. 25mg
	620004855	サーティカン錠0. 5mg
	620004856	サーティカン錠0. 75mg
	620008850	スパニジン点滴静注用100mg
	613990085	サンディミュンカプセル25mg
	613990086	サンディミュンカプセル50mg
	620882601	サンディミュン内用液10%
	620894001	サンディミュン点滴静注用250mg 5%5mL
	610443018	ネオーラル10mgカプセル
	610443019	ネオーラル25mgカプセル
	610443020	ネオーラル50mgカプセル
	621326201	ネオーラル内用液10%
	620005941	エンドキサン錠50mg
	622181601	終口用エンドキサン原末100mg
	640453101	注射用エンドキサン100mg
	644210037	注射用エンドキサン500mg
	622363701	ラバリス錠1mg
	610409342	プログラフカプセル0. 5mg
	610443059	プログラフカプセル5mg
	610451009	プログラフ顆粒0. 2mg
	610451010	プログラフ顆粒1mg
	613990096	プログラフカプセル1mg
	622047401	プログラフ注射液2mg 0. 4mL
	643990141	プログラフ注射液5mg 1mL
	620008437	グラセプターカプセル0. 5mg
	620008438	グラセプターカプセル1mg
	620008439	グラセプターカプセル5mg
	620008445	シムレト小児用静注用10mg(溶解液付)
	620008829	シムレト静注用20mg(溶解液付)
	610432045	セルセプトカプセル250 250mg
	622440801	セルセプト懸濁用散31. 8% 200mg(懸濁後の内用液として)
	613990069	ブレディニン錠25 25mg
	613990070	ブレディニン錠50 50mg
	610432016	リウマトレックスカプセル2mg
	620000416	アラバ錠10mg
	620000417	アラバ錠20mg
	620000418	アラバ錠100mg
	621483603	シクロスボリンカプセル25mg「ファイザー」
	621483703	シクロスボリンカプセル50mg「ファイザー」
	621637802	シクロスボリンカプセル10mg「ファイザー」
	621674701	シクロスボリンカプセル25mg「日医工」
	621674801	シクロスボリンカプセル50mg「日医工」
	621677601	シクロスボリンカプセル25mg「TC」
	621677701	シクロスボリンカプセル50mg「TC」
	621685602	シクロスボリン細粒17%「ファイザー」
	621732201	シクロスボリンカプセル10mg「日医工」
	621738001	シクロスボリンカプセル10mg「TC」
	621743306	シクロスボリンカプセル25mg「BMD」
	621743406	シクロスボリンカプセル50mg「BMD」
	622043804	シクロスボリンカプセル10mg「BMD」
	622056201	シクロスボリンカプセル10mg「トーワ」
	622056301	シクロスボリンカプセル25mg「トーワ」
	622056401	シクロスボリンカプセル50mg「トーワ」
	622145501	タクロリムス軟膏0. 1%「タカタ」
	622146301	タクロリムス軟膏0. 1%「PP」
	622166001	タクロリムス軟膏0. 1%「NP」
	622181801	タクロリムス軟膏0. 1%「イワキ」
	622232201	タクロリムスカプセル0. 5mg「ファイザー」
	622232301	タクロリムスカプセル1mg「ファイザー」
	622232401	タクロリムスカプセル5mg「ファイザー」
	622270501	タクロリムス錠0. 5mg「日医工」
	622270601	タクロリムス錠1mg「日医工」
	622270701	タクロリムス錠5mg「日医工」
	622280901	タクロリムス錠0. 5mg「トーワ」
	622281001	タクロリムス錠1mg「トーワ」
	622281101	タクロリムス錠1. 5mg「トーワ」
	622281201	タクロリムス錠3mg「トーワ」
	622281301	タクロリムス錠5mg「トーワ」
	622370001	タクロリムスカプセル0. 5mg「JG」
	622370101	タクロリムスカプセル1mg「JG」
	622370201	タクロリムスカプセル5mg「JG」
	622384301	タクロリムス錠0. 5mg「参天」
	622384303	タクロリムス錠0. 5mg「あゆみ」
	622384401	タクロリムス錠1mg「参天」
	622384403	タクロリムス錠1mg「あゆみ」
	622384501	タクロリムス錠1. 5mg「参天」
	622384503	タクロリムス錠1. 5mg「あゆみ」
	622384601	タクロリムス錠3mg「参天」
	622384603	タクロリムス錠3mg「あゆみ」
	622384701	タクロリムス錠5mg「参天」
	622384703	タクロリムス錠5mg「あゆみ」
	622437901	タクロリムスカプセル0. 5mg「サンド」
	622438001	タクロリムスカプセル1mg「サンド」
	622438101	タクロリムスカプセル5mg「サンド」
	622438601	タクロリムスカプセル0. 5mg「ニプロ」
	622438701	タクロリムスカプセル1mg「ニプロ」
	622438801	タクロリムスカプセル5mg「ニプロ」
	622272501	ニコフェノール酸モフェチルカプセル250mg「ファイザー」

※本マスタはあくまで分析用に使用したものであり、必ずしも現行の重症度、医療・看護必要度の基準に対応したものではないことに留意すること

重症度、医療・看護必要度項目	レセプト電算コード	診療行為名称
	622283901	ミコフェノール酸モフェチルカプセル250mg「テバ」
	621993201	ミソリピン錠25mg「サワイ」
	621993301	ミソリピン錠50mg「サワイ」
	622008902	ミソリピン錠25mg「ファイザー」
	622009002	ミソリピン錠50mg「ファイザー」
	620004082	メトトレキサートカプセル2mg「サワイ」
	620004083	メトトレキサートカプセル2mg「トーワ」
	620004084	メトトレキサート錠2mg「タナベ」
	621642203	メトトレキサートカプセル2mg「サンド」
	621734801	メトトレキサートカプセル2mg「SN」
	610431117	プレドニゾン錠(1mg)旭化成
	610454071	プレドニゾン散(10mg/g)
	612450096	プレドニゾン末
	612450118	プレドニン錠(5mg)【緊急】
	620006955	プレドニゾン錠(5mg)
	620002614	リンデロン注(4mg/1mL/A)
	620003832	リメタゾン静注(2.5mg/1mL/A)
	620004578	ベタメタゾン錠(0.5mg)【リンデロン】
	620004660	ケナコルトーA筋注用(40mg/1mL/V)
	620005126	メドロール錠(4mg)
	620005134	リンデロン錠(0.5mg)
	620006276	ハイコート注(4mg/1mL/A)【リンデロン】
	620006903	コートリル錠(10mg)
	620006985	デカドロンエリキシル(0.1mg/mL)
	620006986	デカドロン錠(0.5mg)
	620007333	ソル・コーテフ静注用(500mg/V)【サクシゾン】
	620007335	ソル・コーテフ注射用(100mg/V)【サクシゾン】
	620007357	ソル・メドロール静注用(125mg/V)
	620007358	ソル・メドロール静注用(500mg/V)
	620007381	デボ・メドロール水懸注(20mg/1mL/V)
	620008816	サクシゾン静注用(500mg/V)
	620008818	サクシゾン注射用(100mg/V)
	620009011	ステロネマ注腸(100mL/個)【用事】
	620525001	デカドロン注射液(2mg/0.5mL/A)
	620525301	デカドロン注射液(4mg/1mL/A) 外来のみ
	620528502	メチルプレドニロン注射用(125mg/V)【ソル・メドロール】
	620528901	メチルプレドニロン注射用(500mg/V)【ソル・メドロール】
	642450087	リンデロン懸濁注(2.5mg/0.5mL/A)
	642450169	水溶性プレドニン(10mg/A)
	642450170	水溶性プレドニン(20mg/A)
	662450002	リンデロン坐剤(0.5mg)【用事】
	662450003	リンデロン坐剤(1.0mg)
A 7 専門的な治療・処置(⑦ 昇圧剤の使用 注射剤のみ)	620002593	ネオシネジンコーワ注1mg 0.1%1mL
	620002594	ネオシネジンコーワ注5mg 0.5%1mL
	620002174	イノバン注50mg 2.5mL
	620002175	イノバン注100mg 5mL
	620002176	イノバン注200mg 10mL
	620002179	塩酸ドパミン注キット200 0.1%200mL
	620002180	塩酸ドパミン注キット600 0.3%200mL
	620002181	塩酸ドパミン注100mg
	620003194	イノバン注0.1%シリンジ 50mL
	620003195	イノバン注0.3%シリンジ 50mL
	620003205	カコージンD注0.1% 200mL
	620003207	カコージンD注0.3% 200mL
	620003208	カタボンHi注600mg 0.3%200mL
	620003209	カタボンLow注200mg 0.1%200mL
	620003225	ドフボン注0.1%シリンジ 50mL
	620003226	ドフボン注0.3%シリンジ 50mL
	620003427	カコージン注100mg 5mL
	620003769	ドミン点滴静注40mg 2mL
	620003770	ドミン点滴静注100mg 5mL
	620003771	ドミン点滴静注200mg 10mL
	620004105	イノバン注0.6%シリンジ 50mL
	620004160	ドバミン液600「トーワ」0.3%200mL
	620004161	ドフボン注0.6%シリンジ 50mL
	620004410	マートバーン静注100mg 5mL
	620005187	ドフタミン点滴静注100mg「アイロム」
	620005188	ドフトレックスキット点滴静注用200mg 0.1%200mL
	620005189	ドフトレックスキット点滴静注用600mg 0.3%200mL
	620005804	ドバミン塩酸塩点滴静注100mg「アイロム」 5mL
	620005858	ドバミン塩酸塩点滴静注液100mg「タイヨー」 5mL
	620006754	ドフタミン塩酸塩100mg注射液
	620008380	ドバミン塩酸塩点滴静注50mg「KN」 2.5mL
	620008381	ドバミン塩酸塩点滴静注100mg「KN」 5mL
	620008382	ドバミン塩酸塩点滴静注200mg「KN」 10mL
	620008384	フルアドリナリン注1mg 0.1%1mL
	620008402	ヤエリスタ点滴静注100mg 5mL
	620008805	エホチール注10mg 1%1mL
	620009260	イブタント点滴静注100mg 5mL
	620244711	クリトバン点滴静注液100mg 5mL
	620244718	ドバミン塩酸塩点滴静注100mg「NP」 5mL
	620244722	ツルドバミ点滴静注100mg 5mL
	620244732	ドバミン塩酸塩点滴静注液100mg「ファイザー」 5mL
	620245102	ツルドバミ点滴静注200mg 10mL
	620246104	ドバミン塩酸塩点滴200mgキットファイザー 0.1%200mL
	620246404	ドバミン塩酸塩点滴600mgキットファイザー 0.3%200mL
	620247903	ドフタミン点滴静注200mgキットファイザー 0.1%200mL
	620248003	ドフタミン点滴静注600mgキットファイザー 0.3%200mL
	621365306	ドフタミン点滴静注100mg「AFP」
	621365314	ドフタミン塩酸塩点滴静注液100mg「サワイ」
	621365316	ドフタミン点滴静注液100mg「F」
	621365317	ドフタミン塩酸塩点滴静注100mg「KN」
	621365321	ドフタミン点滴静注液100mg「ファイザー」
	621371901	アドレナリン注0.1%シリンジ「テルモ」 1mL
	621399003	クリトバン点滴静注液50mg 2.5mL
	621399005	イブタント点滴静注50mg 2.5mL
	621399006	ドバミン塩酸塩点滴静注50mg「アイロム」 2.5mL
	621399007	ヤエリスタ点滴静注50mg 2.5mL
	621399008	ドバミン塩酸塩点滴静注液50mg「タイヨー」 2.5mL
	621399009	マートバーン静注50mg 2.5mL
	621399010	カコージン注50mg 2.5mL

※本マスタはあくまで分析用に使用したものであり、必ずしも現行の重症度、医療・看護必要度の基準に対応したものではないことに留意すること

重症度、医療・看護必要度項目	レセプト電算コード	診療行為名称
A 7 専門的な治療・処置(⑧ 抗不整脈剤の使用 注射剤のみ)	621399011	ツルドバミ点滴静注50mg 2. 5mL
	621399013	ドバミン塩酸塩点滴静注50mg「NP」 2. 5mL
	621958101	クリトバン点滴静注液200mg 10mL
	622014401	イブタント点滴静注200mg 10mL
	622033602	ドバミン塩酸塩点滴静注200mg「NP」 10mL
	622043701	ドバミン塩酸塩点滴静注200mg「アイロム」 10mL
	622051801	ヤエリスタ点滴静注200mg 10mL
	622060501	ドバミン塩酸塩点滴静注液200mg「タイヨー」 10mL
	622067301	マートバーン静注200mg 10mL
	622084701	カコージン注200mg 10mL
	640461007	ドバミン塩酸塩50mg2. 5mL注射液
	640461008	ドバミン塩酸塩100mg5mL注射液
	640461010	ドバミン塩酸塩200mg10mL注射液
	642110084	ドブトレックス注射液100mg
	642450005	アドレナリン注射液 0. 1%1mL
	642450071	ノルアドレナリン注射液 0. 1%1mL
	620004876	アンカロン注150. 150mg3mL
	621958501	ヘルベッサー注射用10. 10mg
	621958601	ヘルベッサー注射用50. 50mg
	620002584	シンビット静注用50mg
	620005243	ワソラン静注5mg 0. 25%2mL
	620003707	塩酸ジルチアゼム注射用10「日医工」 10mg
	620003708	塩酸ジルチアゼム注射用50「日医工」 50mg
	620333501	ジルチアゼム塩酸塩注射用10mg「サワイ」
	620333601	ジルチアゼム塩酸塩注射用50mg「サワイ」
	620002610	リドカイン静注用2%シリンジ「テルモ」
	620004636	アスベノン静注用100
	620004782	リスモダンP静注50mg
	620007361	タンボコール静注50mg
	620008227	ビルシカイニド塩酸塩静注50mg「イセイ」
	620008228	ビルシカイニド塩酸塩静注50mg「YD」
	620008355	アミサリン注100mg
	620008356	アミサリン注200mg
	620008940	メキシチール点滴静注125mg
	620262301	シペノール静注70mg
	621494801	オノアクト点滴静注用50mg
	622094701	コアベータ静注用12. 5mg
	622422801	オノアクト点滴静注用150mg
	640443003	サンリズム注射液50
	640462042	プレビブロック注100mg
	642120006	インデラル注射液2mg
	642120014	プロカインアミド塩酸塩注射液
	642120015	プロカインアミド塩酸塩注射液
	620009200	ペラバミル塩酸塩静注5mg「タイヨー」 0. 25%2mL
A 7 専門的な治療・処置(⑨ 抗血栓塞栓薬の持続点滴の使用)	641210105	静注用キシロカイン2% (100mg/5mL/A)
	620002948	スロンノンHI注10mg/2mL
	620002974	ノバスタンHI注10mg/2mL
	620002252	ネトラミン液「フソー」-4% 500mL
	620006789	リコモジュリン点滴静注用12800. 12. 800単位
	620003192	アルガトロバン注シリンジ10mg「NP」 20mL
	621734701	アルガトロバン注10mgシリンジ「SN」 20mL
	643950056	アクチバシン注600万. 600万国際単位(溶解液付)
	643950057	アクチバシン注1200万. 1. 200万国際単位(溶解液付)
	643950058	アクチバシン注2400万. 2. 400万国際単位(溶解液付)
	643950059	グルトバ注600万. 600万国際単位(溶解液付)
	643950060	グルトバ注1200万. 1. 200万国際単位(溶解液付)
	643950061	グルトバ注2400万. 2. 400万国際単位(溶解液付)
	620006203	ウロナーゼ静注用6万単位. 60. 000単位
	620006204	ウロナーゼ静注用24万単位. 240. 000単位
	620007270	クリアクター静注用40万. 40万国際単位
	620007271	クリアクター静注用80万. 80万国際単位
	620007272	クリアクター静注用160万. 160万国際単位
	620002282	ヘパフラッシュ10単位/ mLシリンジ5mL. 50単位
	620002283	ヘパフラッシュ10単位/ mLシリンジ10mL. 100単位
	620002284	ヘパフラッシュ100単位/ mLシリンジ5mL. 500単位
	620002285	ヘパフラッシュ100単位/ mLシリンジ10mL. 1. 000単位
	620006202	ウロナーゼ冠動注用12万単位. 120. 000単位
	620006328	リザルミン静注5000単位/ 5mL. 5千低分子ヘパリン国際単位
	620006725	ヘパリンナトリウム注射液. 5. 000単位5mL
	620006728	ヘパリンナトリウム注射液. 10. 000単位10mL
	620006734	ヘパリンナトリウム注射液. 50. 000単位50mL
	620006739	ヘパリンナトリウム注射液. 100. 000単位100mL
	620007360	ダルテバリナNa静注5千単位/ 5mLシリンジHK. 5千低ヘパIU
	620008392	ヘパリンNa注5千単位/ 5mL「F」. 5. 000単位
	620008393	ヘパリンNa注5万単位/ 50mL「F」. 50. 000単位
	620008394	ヘパリンNa注10万単位/ 100mL「F」. 100. 000単位
	620812504	ヘパリンナトリウム注N5千単位/ 5mL「AY」. 5. 000単位
	620812701	フラグミン静注5千単位/ 5mL. 5千低分子ヘパリン国際単位
	621267001	アルガトロバン注射液10mg「日医工」 20mL
	621373901	オルガラン静注1250単位. 1. 250抗第Xa因子活性単位1mL
	621405904	アルガトロバン注射液10mg「SN」 20mL
	621406001	アルガトロバン注射液10mg「サワイ」 20mL
	621671901	ダルテバリナNa静注5千U/ 5mL「タイヨー」. 5千低ヘパIU
	621673102	ダルテバリナNa静注5千U/ 5mL「AFP」. 5千低分子ヘパIU
	621673901	ダルテバリナNa静注5千U/ 5mL「日医工」. 5千低ヘパIU
	621699702	ダルテバリナNa静注5千U/ 5mL「KCC」. 5千低ヘパIU
	621701902	ダルテバリナNa静注5千U/ 5mL「日新」. 5千低ヘパIU
	621702702	ダルテバリナNa静注5千U/ 5mL「サワイ」. 5千低ヘパIU
	621757301	ダルテバリナNa静注5千U/ 5mL「HK」. 5千低ヘパIU
	621757401	ダルテバリナNa静注5千U/ 5mL「日本臓器」. 5千低ヘパIU
	621824702	ヘパリンカルシウム注1万単位/ 10mL「AY」. 10. 000単位
	621824802	ヘパリンCa注射液2万単位/ 20mL「サワイ」. 20. 000単位
	621824902	ヘパリンCa注射液5万単位/ 50mL「サワイ」. 50. 000単位
	621825002	ヘパリンカルシウム注5万単位/ 50mL「AY」. 50. 000単位
	621825102	ヘパリンCa注射液10万単位/ 100mL「サワイ」. 10万単位
	621825302	ヘパリンNa注5千単位/ 5mL「モチダ」. 5. 000単位
	621825502	ヘパリンNa注1万単位/ 10mL「モチダ」. 10. 000単位
	621825602	ヘパリンナトリウム注N1万単位/ 10mL「AY」. 1万単位
	621825704	ヘパリンナトリウム注1万単位/ 10mL「ニプロ」. 1万単位
	621825802	ヘパリンナトリウム注1万単位/ 10mL「AY」. 10. 000単位
	621826004	ヘパリンナトリウム注5万単位/ 50mL「ニプロ」. 5万単位

※本マスタはあくまで分析用に使用したものであり、必ずしも現行の重症度、医療・看護必要度の基準に対応したものではないことに留意すること

重症度、医療・看護必要度項目	レセプト電算コード	診療行為名称
A 7 専門的な治療・処置(⑩ ドレナージの管理)	621826102	ヘパリンナトリウム注5万単位／50mL「AY」 50, 000単位
	621826402	ヘパリンナトリウム注10万単位／100mL「AY」 10万単位
	621994801	ダルテパリンNa静注2500U10mLシリンジニプロ 低ヘパIU
	621994901	ダルテパリンNa静注3千U12mLシリンジニプロ 3千低ヘパIU
	621995001	ダルテパリンNa静注4千U16mLシリンジニプロ 4千低ヘパIU
	621995101	ダルテパリンNa静注5千U20mLシリンジニプロ 5千低ヘパIU
	640463026	ウロキナーゼ注「フジ」60, 000 60, 000単位
	640463027	ウロキナーゼ注「フジ」24万 240, 000単位
	643330011	ヘパリンナトリウム注射液
	620006267	デフィブレーゼ点滴注射液10単位
	140032310	ドレーン法(ドレナージ)(持続的吸引)
	140032410	ドレーン法(ドレナージ)(その他)
	140051810	局所陰圧閉鎖処置(入院)(100cm2未満)
A 7 専門的な治療・処置(⑪ 無菌治療室での治療)	140051910	局所陰圧閉鎖処置(入院)(100cm2以上)
	140052010	局所陰圧閉鎖処置(入院)(200cm2以上)
	140052170	局所陰圧閉鎖処置初回加算(入院)(100cm2未満)
	140052270	局所陰圧閉鎖処置初回加算(入院)(100cm2以上)
	140052370	局所陰圧閉鎖処置初回加算(入院)(200cm2以上)
	140004110	持続的胸腔ドレナージ
	140004310	胃持続ドレナージ
	140004510	持続的腹腔ドレナージ
	140052710	持続的難治性下痢便ドレナージ
	140007010	イレウス用ロングチューブ挿入法
	190106570	無菌治療室管理加算1
	190146510	無菌治療室管理加算2
A 8 救急搬送後の入院(2日間)	190171910	救急医療管理加算1
	114003010	救急搬送診療料
	114020070	長時間加算(救急搬送診療料)
C 16 開頭手術(7日間)	150067010	頭蓋開溝術
	150067210	試験開頭術
	150335610	減圧開頭術(キアリ奇形、脊髄空洞症)
	150067410	減圧開頭術(その他)
	150067510	脳腫瘍排膿術
	150291010	広範囲頭蓋底腫瘍切除・再建術
	150068010	機能的定位脳手術(片側)
	150314910	機能的定位脳手術(両側)
	150291110	顕微鏡使用によるてんかん手術(焦点切除術)
	150291210	顕微鏡使用によるてんかん手術(側頭葉切除術)
	150291310	顕微鏡使用によるてんかん手術(脳梁離断術)
	150068310	脳切截術(開頭)
	150068910	脳神経手術(開頭)
	150069050	頭蓋内微小血管減圧術
	150069110	頭蓋骨腫瘍摘出術
	150069210	頭皮、頭蓋骨悪性腫瘍手術
	150069410	頭蓋骨膜下血腫摘出術
	150069510	頭蓋内血腫除去術(開頭)(硬膜外)
	150069610	頭蓋内血腫除去術(開頭)(硬膜下)
	150069710	頭蓋内血腫除去術(開頭)(脳内)
	150069850	脳血管塞栓摘出術
	150069950	脳血管血栓摘出術
	150070010	脳内異物摘出術
	150070110	脳膿瘍全摘術
	150070210	頭蓋内腫瘍摘出術
	150070310	脳切除術
	150070510	頭蓋内腫瘍摘出術(松果体部腫瘍)
	150284510	頭蓋内腫瘍摘出術(その他)
	150372470	脳腫瘍覚醒下マッピング加算
	150370470	原発性悪性脳腫瘍光線力学療法加算
	150071110	脳動静脈奇形摘出術
	150071310	脳・脳膜脱手術
	150243410	脳動脈瘤被包術(1箇所)
	150243510	脳動脈瘤被包術(2箇所以上)
	150243610	脳動脈瘤流入血管クリッピング(開頭)(1箇所)
	150243710	脳動脈瘤流入血管クリッピング(開頭)(2箇所以上)
	150243810	脳動脈瘤頭部クリッピング(1箇所)
	150243910	脳動脈瘤頭部クリッピング(2箇所以上)
	150344370	バイパス術併用加算
	150072010	髄液漏閉鎖術
	150072210	頭蓋骨形成手術(硬膜形成を伴う)
	150335810	頭蓋骨形成手術(骨移動を伴う)
	150067710	耳性頭蓋内合併症手術
	150067850	耳科的硬脳膜外腫瘍切開術
	150068410	延髄における脊髄視床路切截術
	150068510	三叉神経節後線維切截術
	150068610	視神経管開放術
	150068710	顔面神経減圧手術(乳様突起経由)
	150068850	顔面神経管開放術
	150150310	動脈形成術、吻合術(頭蓋内動脈)
	150150310	動脈形成術、吻合術(頭蓋内動脈)
	150299250	脳新生血管造成術
	150152510	血管移植術、バイパス移植術(頭、頭部動脈)
	150152510	血管移植術、バイパス移植術(頭、頭部動脈)
C 17 開胸手術(7日間)	150123810	胸壁悪性腫瘍摘出術(胸壁形成手術を併施)
	150123910	胸壁悪性腫瘍摘出術(その他)
	150124150	胸骨悪性腫瘍摘出術(胸壁形成手術を併施)
	150124250	胸骨悪性腫瘍摘出術(その他)
	150124310	胸壁腫瘍摘出術
	150124410	胸壁瘻手術
	150124510	漏斗胸手術(胸骨挙上法)
	150124610	漏斗胸手術(胸骨翻転法)
	150124710	試験開胸術
	150127350	試験的開胸開腹術
	150125910	胸腔内(胸膜内)血腫除去術
	150126610	膿瘍胸膜、胸膜肺臓切除術(1肺葉に相当する範囲以内)
	150126710	膿瘍胸膜、胸膜肺臓切除術(1肺葉に相当する範囲を超える)
	150316810	胸膜外肺剥皮術(1肺葉に相当する範囲以内)
	150316910	胸膜外肺剥皮術(1肺葉に相当する範囲を超える)
	150127210	膿胸腔有茎筋肉弁充填術
	150357110	膿胸腔有茎大網充填術
	150127510	胸郭形成手術(膿胸手術)(肋骨切除を主とする)
	150127610	胸郭形成手術(膿胸手術)(胸膜肺臓切除を併施する)

※本マスタはあくまで分析用に使用したものであり、必ずしも現行の重症度、医療・看護必要度の基準に対応したものではないことに留意すること

重症度、医療・看護必要度項目	レセプト電算コード	診療行為名称
	150127810	胸部形成手術(肺切除後遺腔を含む)
	150128210	乳癌摘出手術
	150260550	胸腔・腹腔シャントバルブ設置術
	150128310	縦隔腫瘍、胸腺摘出術
	150292710	縦隔切開術(経胸腔)
	150294710	縦隔切開術(経腹)
	150374110	拡大胸腺摘出術
	150128510	縦隔郭清術
	150128610	縦隔悪性腫瘍手術(単純摘出)
	150357410	縦隔悪性腫瘍手術(広汎摘出)
	150129010	肺腫瘍切開排膿術
	150129310	気管支異物除去術(開胸手術)
	150374410	気管支瘻孔閉鎖術
	150129710	肺切除術(楔状部分切除)
	150129810	肺切除術(区域切除(1肺葉に満たない))
	150129910	肺切除術(肺葉切除)
	150130010	肺切除術(複合切除(1肺葉を超える))
	150130110	肺切除術(1側肺全摘)
	150317110	肺切除術(気管支形成を伴う肺切除)
	150357810	肺悪性腫瘍手術(部分切除)
	150357910	肺悪性腫瘍手術(区域切除)
	150358010	肺悪性腫瘍手術(肺葉切除又は1肺葉を超える)
	150358110	肺悪性腫瘍手術(肺全摘)
	150358210	肺悪性腫瘍手術(隣接臓器合併切除を伴う肺切除)
	150358310	肺悪性腫瘍手術(気管支形成を伴う肺切除)
	150358410	肺悪性腫瘍手術(気管分岐部切除を伴う肺切除)
	150358510	肺悪性腫瘍手術(気管分岐部再建を伴う肺切除)
	150374510	肺悪性腫瘍手術(胸膜肺全摘)
	150386610	肺悪性腫瘍手術(壁側・臓側胸膜全切除、横隔膜心膜合併切除を伴う)
	150317510	同種死体肺移植術
	150317670	両側肺移植加算
	150336510	移植用部分肺採取術(生体)
	150336610	生体部分肺移植術
	150336710	生体部分肺移植術(提供者の療養上の費用)加算
	150131210	肺剥皮術
	150131310	気管支瘻閉鎖術
	150131610	肺縫縮術
	150131710	気管支形成手術(楔状切除術)
	150131810	気管支形成手術(輪状切除術)
	150253410	先天性気管狭窄症手術
	150132210	食道縫合術(穿孔、損傷)(開胸手術)
	150132410	食道周囲腫瘍切開誘導術(開胸手術)
	150132510	食道周囲腫瘍切開誘導術(胸骨切開)
	150132610	食道周囲腫瘍切開誘導術(その他)
	150346310	食道空置バイパス作成術
	150133110	食道異物摘出術(開胸手術)
	150133710	食道憩室切除術(開胸)
	150133810	食道切除再建術(頸部、胸部、腹部の操作)
	150133910	食道切除再建術(胸部、腹部の操作)
	150253610	食道腫瘍摘出術(開胸又は開腹手術)
	150134110	食道悪性腫瘍手術(単に切除のみ)(頸部食道)
	150134210	食道悪性腫瘍手術(単に切除のみ)(胸部食道)
	150135010	先天性食道閉鎖症根治手術
	150359010	先天性食道狭窄症根治手術
	150135110	食道悪性腫瘍手術(消化管再建手術併施)(頸部、胸部、腹部の操作)
	150135210	食道悪性腫瘍手術(消化管再建手術併施)(胸部、腹部の操作)
	150136610	横隔膜縫合術(経胸)
	150136810	横隔膜縫合術(経胸及び経腹)
	150136950	横隔膜レラクサチオ手術(経胸)
	150137150	横隔膜レラクサチオ手術(経胸及び経腹)
	150137210	胸腹裂孔ヘルニア手術(経胸)
	150137410	胸腹裂孔ヘルニア手術(経胸及び経腹)
	150137910	食道裂孔ヘルニア手術(経胸)
	150138110	食道裂孔ヘルニア手術(経胸及び経腹)
	150138210	心膜縫合術
	150138310	心筋縫合止血術(外傷性)
	150138410	心膜切開術
	150138510	心膜嚢胞、心膜腫瘍切除術
	150138710	収縮性心膜炎手術
	150140510	試験開心術
	150140610	心腔内異物除去術
	150140710	心房内血栓除去術
	150140810	心腫瘍摘出術(単独)
	150318010	心腔内粘液腫摘出術(単独)
	150317810	心腫瘍摘出術(冠動脈血行再建術(1吻合)を伴う)
	150318110	心腔内粘液腫摘出術(冠動脈血行再建術(1吻合)を伴う)
	150317910	心腫瘍摘出術(冠動脈血行再建術(2吻合以上))
	150318210	心腔内粘液腫摘出術(冠動脈血行再建術(2吻合以上))
	150140010	開胸心臓マッサージ
	150145710	冠動脈形成術(血栓内膜摘除)(1箇所)
	150145810	冠動脈形成術(血栓内膜摘除)(2箇所以上)
	150145910	冠動脈、大動脈バイパス移植術(1吻合)
	150146010	冠動脈、大動脈バイパス移植術(2吻合以上)
	150302770	冠動脈形成術(血栓内膜摘除)併施加算
	150318410	冠動脈、大動脈バイパス移植術(人工心臓不使用)(1吻合)
	150318510	冠動脈、大動脈バイパス移植術(人工心臓不使用)(2吻合以上)
	150302770	冠動脈形成術(血栓内膜摘除)併施加算
	150143010	心室瘤切除術(単独)
	150143110	心室瘤切除術(冠動脈血行再建術(1吻合)を伴う)
	150318610	心室瘤切除術(冠動脈血行再建術(2吻合以上)を伴う)
	150318710	左室形成術(単独)
	150319010	心室中隔穿孔閉鎖術(単独)
	150319310	左室自由壁破裂修復術(単独)
	150318810	左室形成術(冠動脈血行再建術(1吻合)を伴う)
	150319110	心室中隔穿孔閉鎖術(冠動脈血行再建術(1吻合)を伴う)
	150319410	左室自由壁破裂修復術(冠動脈血行再建術(1吻合)を伴う)
	150318910	左室形成術(冠動脈血行再建術(2吻合以上)を伴う)
	150319210	心室中隔穿孔閉鎖術(冠動脈血行再建術(2吻合以上)を伴う)
	150319510	左室自由壁破裂修復術(冠動脈血行再建術(2吻合以上)を伴う)
	150141010	弁形成術(1弁)
	150279510	弁形成術(2弁)

※本マスタはあくまで分析用に使用したものであり、必ずしも現行の重症度、医療・看護必要度の基準に対応したものではないことに留意すること

重症度、医療・看護必要度項目	レセプト電算コード	診療行為名称
	150279610	弁形成術(3弁)
	150141410	弁置換術(1弁)
	150141610	弁置換術(2弁)
	150141710	弁置換術(3弁)
	150359470	心臓弁再置換術加算(弁置換術)
	150359470	心臓弁再置換術加算(弁置換術)
	150359470	心臓弁再置換術加算(弁置換術)
	150387210	経カテーテル大動脈弁置換術(経心尖大動脈弁置換術)
	150143610	大動脈弁狭窄直視下切開術
	150143710	大動脈弁上狭窄手術
	150143810	大動脈弁下狭窄切除術
	150141510	弁輪拡大術を伴う大動脈弁置換術
	150375570	心臓弁再置換術加算(弁輪拡大術を伴う大動脈弁置換術)(1弁)
	150375670	心臓弁再置換術加算(弁輪拡大術を伴う大動脈弁置換術)(2弁)
	150375770	心臓弁再置換術加算(弁輪拡大術を伴う大動脈弁置換術)(3弁)
	150319610	DKS吻合を伴う大動脈狭窄症手術
	150292910	ロース手術(自己肺動脈弁組織による大動脈基部置換術)
	150139310	閉鎖式僧帽弁交連切開術
	150244910	大動脈瘤切除術(上行)(弁置換術又は形成術)
	150359510	大動脈瘤切除術(上行)(人工弁置換を伴う基部置換術)
	150359610	大動脈瘤切除術(上行)(自己弁温存型基部置換術)
	150245010	大動脈瘤切除術(上行)(その他)
	150150010	大動脈瘤切除術(弓部)
	150359710	大動脈瘤切除術(上行・弓部同時)(弁置換術又は形成術)
	150359810	大動脈瘤切除術(上行・弓部同時)(人工弁置換を伴う基部置換術)
	150359910	大動脈瘤切除術(上行・弓部同時)(自己弁温存型基部置換術)
	150275910	大動脈瘤切除術(上行・弓部同時)(その他)
	150150110	大動脈瘤切除術(下行)
	150264810	大動脈瘤切除術(胸腹部大動脈)
	150375870	心臓弁再置換術加算(大動脈瘤切除術(吻合又は移植含む))(1弁)
	150375970	心臓弁再置換術加算(大動脈瘤切除術(吻合又は移植含む))(2弁)
	150376070	心臓弁再置換術加算(大動脈瘤切除術(吻合又は移植含む))(3弁)
	150381550	オープン型ステントグラフト内挿術(弓部)
	150381650	オープン型ステントグラフト内挿術(上行・弓部同時、弁置換・形成)
	150381750	オープン型ステントグラフト内挿術(上行・弓部同時、弁・基部置換)
	150381850	オープン型ステントグラフト内挿術(上行・弓部同時、弁温存置換術)
	150381950	オープン型ステントグラフト内挿術(上行・弓部同時、その他)
	150382050	オープン型ステントグラフト内挿術(下行)
	150151810	動脈管閉存症手術(動脈管閉存閉鎖術(直視下))
	150139110	肺動脈絞扼術
	150319810	血管輪又は重複大動脈弓離断手術
	150319910	巨大側副血管手術(肺内肺動脈統合術)
	150138810	体動脈肺動脈短絡手術(ブロック手術、ウォーターston手術)
	150151910	大動脈縮窄(離断)症手術(単独)
	150320010	大動脈縮窄(離断)症手術(心室中隔欠損症手術を伴う)
	150320110	大動脈縮窄(離断)症手術(複雑心奇形手術を伴う)
	150144110	大動脈肺動脈中隔欠損症手術(単独)
	150320210	大動脈肺動脈中隔欠損症手術(心内奇形手術を伴う)
	150320310	三尖弁手術(エブスタイン氏奇形、ウォール氏病手術)
	150139410	肺動脈狭窄症手術(肺動脈弁切開術(単独))
	150320410	純型肺動脈弁閉鎖症手術(肺動脈弁切開術(単独))
	150142910	肺動脈狭窄症手術(右室流出路形成又は肺動脈形成を伴う)
	150320510	純型肺動脈弁閉鎖症手術(右室流出路形成又は肺動脈形成を伴う)
	150145110	肺静脈還流異常症手術(部分肺静脈還流異常)
	150376210	肺静脈還流異常症手術(総肺静脈還流異常)(心臓型)
	150376310	肺静脈還流異常症手術(総肺静脈還流異常)(その他)
	150144910	肺静脈形成術
	150142410	心房中隔欠損作成術(心房中隔欠損作成術)
	150141810	心房中隔欠損閉鎖術(単独)
	150141910	心房中隔欠損閉鎖術(肺動脈弁狭窄を合併する)
	150142050	三心房心手術
	150142110	心室中隔欠損閉鎖術(単独)
	150142210	心室中隔欠損閉鎖術(肺動脈絞扼術後肺動脈形成を伴う)
	150142310	心室中隔欠損閉鎖術(大動脈弁形成を伴う)
	150142810	心室中隔欠損閉鎖術(右室流出路形成を伴う)
	150144010	バルサルバ洞動脈瘤手術(単独)
	150320710	バルサルバ洞動脈瘤手術(大動脈閉鎖不全症手術を伴う)
	150144550	右室二腔症手術
	150147410	不完全型房室中隔欠損症手術(心房中隔欠損パッチ閉鎖術(単独))
	150147510	不完全型房室中隔欠損症手術(心房中隔欠損パッチ閉鎖及び弁形成術)
	150320810	完全型房室中隔欠損症手術(心房及び心室中隔欠損パッチ閉鎖術)
	150320910	完全型房室中隔欠損症手術(ファロー四徴症手術を伴う)
	150146510	ファロー四徴症手術(右室流出路形成術を伴う)
	150146610	ファロー四徴症手術(末梢肺動脈形成術を伴う)
	150321010	肺動脈閉鎖症手術(単独)
	150321110	肺動脈閉鎖症手術(ラステリ手術を伴う)
	150376470	人工血管等再置換術加算(肺動脈閉鎖症手術)
	150321210	肺動脈閉鎖症手術(巨大側副血管術を伴う)
	150146910	両大血管右室起始症手術(単独)
	150146810	両大血管右室起始症手術(右室流出路形成を伴う)
	150321310	両大血管右室起始症手術(タウシツヒ・ピング奇形手術)
	150142510	大血管転位症手術(マスタード・セニング手術)
	150145310	大血管転位症手術(ジャッテン手術)
	150139510	大血管転位症手術(心室中隔欠損閉鎖術を伴う)
	150147010	大血管転位症手術(ラステリ手術を伴う)
	150376570	人工血管等再置換術加算(大血管転位症手術)
	150321410	修正大血管転位症手術(心室中隔欠損パッチ閉鎖術)
	150321510	修正大血管転位症手術(根治手術(ダブルスイッチ手術))
	150376670	人工血管等再置換術加算(修正大血管転位症手術)
	150147310	総動脈幹症手術
	150321810	単心室症手術(両方向性グレン手術)
	150141310	三尖弁閉鎖症手術(両方向性グレン手術)
	150321910	単心室症手術(フォンタン手術)
	150376770	人工血管等再置換術加算(単心室症又は三尖弁閉鎖症手術)
	150321610	三尖弁閉鎖症手術(フォンタン手術)
	150376770	人工血管等再置換術加算(単心室症又は三尖弁閉鎖症手術)
	150146710	単心室症手術(心室中隔造成術)
	150321710	三尖弁閉鎖症手術(心室中隔造成術)
	150293010	左心低形成症候群手術(ノルウッド手術)
	150145510	冠動脈起源異常症手術
	150145410	冠動脈起始異常症手術

※本マスタはあくまで分析用に使用したものであり、必ずしも現行の重症度、医療・看護必要度の基準に対応したものではないことに留意すること

重症度、医療・看護必要度項目	レセプト電算コード	診療行為名称
	150322010	心室腔室切除術
	150322110	心臓脱手術
	150144310	肺動脈血栓除去術
	150346610	肺動脈血栓内摘除術
	150144810	肺静脈血栓除去術
	150253810	不整脈手術(副伝導路切断術)
	150253910	不整脈手術(心室頻拍症手術)
	150275610	不整脈手術(メイス手術)
	150322310	移植用心採取術
	150322410	同種心移植術
	150322510	移植用心肺採取術
	150322610	同種心肺移植術
	150387710	骨格筋由来細胞シート心表面移植術
	150175810	肝臓瘍切開術(開胸)
	150107210	気管異物除去術(開胸手術)
	150109910	気管形成手術(開胸又は胸骨正中切開)
	150109910	気管形成手術(開胸又は胸骨正中切開)
	150287750	肺縫縮術(肺気腫に対する正中切開)(楔状部分切除)
	150147610	人工心臓(初日)
	150266110	補助人工心臓(初日)
	150360110	植込型補助人工心臓(非拍動流型)(初日)
	150148310	血管結紮術(開胸を伴う)
	150149010	動脈血栓除去術(開胸を伴う)
	150150410	動脈形成術、吻合術(胸腔内動脈)(大動脈を除く)
	150150410	動脈形成術、吻合術(胸腔内動脈)(大動脈を除く)
	150152210	血管移植術、バイパス移植術(大動脈)
	150152210	血管移植術、バイパス移植術(大動脈)
	150152310	血管移植術、バイパス移植術(胸腔内動脈)
	150152310	血管移植術、バイパス移植術(胸腔内動脈)
	150154610	胸腔内頸静脈吻合術
	150154710	静脈形成術、吻合術(胸腔内静脈)
	150154710	静脈形成術、吻合術(胸腔内静脈)
C 18 開腹手術(5日間)	150158010	腹壁瘻手術(腹腔に通ずる)
	150158410	腹壁瘻ヘルニア手術
	150158510	半月状線ヘルニア手術
	150158610	白線ヘルニア手術
	150158710	腹直筋離開手術
	150158810	臍ヘルニア手術
	150158910	臍帯ヘルニア手術
	150159010	鼠径ヘルニア手術
	150159110	大腿ヘルニア手術
	150159210	腰ヘルニア手術
	150159310	閉鎖孔ヘルニア手術
	150251110	坐骨ヘルニア手術
	150251210	会陰ヘルニア手術
	150159410	内ヘルニア手術
	150160010	試験開腹術
	150347410	タメージコントロール手術
	150160110	限局性腹腔腫瘍手術(横隔膜下腫瘍)
	150160210	限局性腹腔腫瘍手術(ダグラス窩腫瘍)
	150160310	限局性腹腔腫瘍手術(虫垂周囲腫瘍)
	150160410	限局性腹腔腫瘍手術(その他)
	150160610	骨盤腹膜外腫瘍切開排膿術
	150160810	急性汎発性腹膜炎手術
	150160950	結核性腹膜炎手術
	150161110	腸間膜損傷手術(縫合、修復のみ)
	150161310	腸間膜損傷手術(腸管切除を伴う)
	150161410	大網切除術
	150161510	大網、腸間膜、後腹膜腫瘍摘出術(腸切除を伴わない)
	150161610	大網、腸間膜、後腹膜腫瘍摘出術(腸切除を伴う)
	150162310	後腹膜悪性腫瘍手術
	150162610	臍腸管瘻手術(腸管切除を伴わない)
	150162710	臍腸管瘻手術(腸管切除を伴う)
	150245310	骨盤内臓全摘術
	150162910	胃血管結紮術(急性胃出血手術)
	150163010	胃縫合術(大網充填術又は被覆術を含む)
	150163110	胃切開術
	150163710	胃吊上げ固定術(胃下垂症手術)
	150164110	胃捻転症手術
	150164210	胃、十二指腸憩室切除術・ポリープ切除術(開腹)
	150323210	胃局所切除術
	150165210	胃切除術(単純切除術)
	150168010	胃切除術(悪性腫瘍手術)
	150347770	有茎腸管移植加算
	150165650	十二指腸憩(内方)憩室摘出術
	150337210	噴門側胃切除術(単純切除術)
	150337310	噴門側胃切除術(悪性腫瘍切除術)
	150347770	有茎腸管移植加算
	150165910	胃縮小術
	150166110	胃全摘術(単純全摘術)
	150168110	胃全摘術(悪性腫瘍手術)
	150347770	有茎腸管移植加算
	150170110	食道下部迷走神経切除術(幹迷切)(単独)
	150170210	食道下部迷走神経切除術(幹迷切)(ドレナージを併施)
	150170310	食道下部迷走神経切除術(幹迷切)(胃切除術を併施)
	150170610	食道下部迷走神経選択的切除術(単独)
	150170710	食道下部迷走神経選択的切除術(ドレナージを併施)
	150170810	食道下部迷走神経選択的切除術(胃切除術を併施)
	150171210	胃冠状静脈結紮及び切除術
	150171310	胃腸吻合術(ブラウン吻合を含む)
	150171510	十二指腸空腸吻合術
	150171810	幽門形成術(粘膜外幽門筋切開術を含む)
	150171910	噴門形成術
	150172010	胃横断術(静脈瘤手術)
	150172110	胆管切開術
	150172210	胆嚢切開結石摘出術
	150296610	胆管切開結石摘出術(胆嚢摘出を含む)
	150172310	胆管切開結石摘出術(胆嚢摘出を含まない)
	150172410	胆嚢摘出術
	150173110	胆管形成手術(胆管切除術を含む)
	150173210	総胆管拡張症手術

※本マスタはあくまで分析用に使用したものであり、必ずしも現行の重症度、医療・看護必要度の基準に対応したものではないことに留意すること

重症度、医療・看護必要度項目	レセプト電算コード	診療行為名称
	150169950	胆嚢悪性腫瘍手術(胆嚢に限局するもの(リンパ節郭清を含む))
	150362210	胆嚢悪性腫瘍手術(肝切除(亜区域切除以上))
	150324010	胆嚢悪性腫瘍手術(肝切除(葉以上)を伴う)
	150324110	胆嚢悪性腫瘍手術(膵頭十二指腸切除を伴う)
	150324210	胆嚢悪性腫瘍手術(膵頭十二指腸切除及び肝切除(葉以上)を伴う)
	150388410	胆管悪性腫瘍手術(膵頭十二指腸切除及び肝切除(葉以上)を伴う)
	150388510	胆管悪性腫瘍手術(その他)
	150347810	肝門部胆管悪性腫瘍手術(血行再建あり)
	150347910	肝門部胆管悪性腫瘍手術(血行再建なし)
	150173710	胆嚢胃(腸)吻合術
	150173910	総胆管胃(腸)吻合術
	150174110	胆嚢外瘻造設術
	150174210	胆管外瘻造設術(開腹)
	150174810	先天性胆道閉鎖症手術
	150175610	肝縫合術
	150175710	肝腫瘍切開術(開腹)
	150175910	肝嚢胞切開又は縫縮術
	150176110	肝内結石摘出術(開腹)
	150176210	肝嚢胞、肝腫瘍摘出術
	150362610	肝切除術(部分切除)
	150362710	肝切除術(亜区域切除)
	150362810	肝切除術(外側区域切除)
	150362910	肝切除術(1区域切除(外側区域切除を除く))
	150363010	肝切除術(2区域切除)
	150363110	肝切除術(3区域切除以上)
	150363210	肝切除術(2区域切除以上で血行再建)
	150177210	肝内胆管(肝管)胃(腸)吻合術
	150177310	肝内胆管外瘻造設術(開腹)
	150284410	移植用部分肝採取術(生体)
	150284810	生体部分肝移植術
	150284910	生体部分肝移植術(提供者の療養上の費用)加算
	150324410	同種死体肝移植術
	150348210	急性肝炎手術(感染性壊死部切除を伴う)
	150277310	急性肝炎手術(その他)
	150177810	脾結石手術(脾切開)
	150177910	脾結石手術(経十二指腸乳頭)
	150348310	脾中央切除術
	150389110	脾腫瘍摘出術
	150296810	脾破裂縫合術
	150178110	脾体尾部腫瘍切除術(脾尾部切除術)(脾同時切除)
	150348410	脾体尾部腫瘍切除術(脾尾部切除術)(脾温存)
	150178210	脾体尾部腫瘍切除術(リンパ節・神経叢郭清等を伴う腫瘍切除術)
	150277410	脾体尾部腫瘍切除術(周辺臓器の合併切除を伴う腫瘍切除術)
	150277510	脾体尾部腫瘍切除術(血行再建を伴う腫瘍切除術)
	150178410	脾頭部腫瘍切除術(膵頭十二指腸切除術)
	150296910	脾頭部腫瘍切除術(リンパ節・神経叢郭清等を伴う腫瘍切除術)
	150297010	脾頭部腫瘍切除術(十二指腸温存脾頭切除術)
	150297110	脾頭部腫瘍切除術(周辺臓器の合併切除を伴う腫瘍切除術)
	150297210	脾頭部腫瘍切除術(血行再建を伴う腫瘍切除術)
	150178710	脾全摘術
	150179010	脾嚢胞胃(腸)吻合術
	150179110	脾管空腸吻合術
	150179310	脾嚢胞外瘻造設術(開腹)
	150179410	脾管外瘻造設術
	150179550	脾管誘導手術
	150179610	脾瘻閉鎖術
	150324610	同種死体脾移植術
	150324810	同種死体脾腎移植術
	150179710	脾縫合術(部分切除を含む)
	150179810	脾摘出術
	150180010	破裂腸管縫合術
	150180110	腸切開術
	150180210	腸管癒着症手術
	150181110	腸重積症整復術(観血的)
	150181210	小腸切除術(悪性腫瘍手術以外の切除術)
	150297310	小腸切除術(悪性腫瘍手術)
	150181310	小腸腫瘍、小腸憩室摘出術(メッケル憩室炎手術を含む)
	150181610	虫垂切除術(虫垂周囲膿瘍を伴わないもの)
	150337510	虫垂切除術(虫垂周囲膿瘍を伴うもの)
	150181710	結腸切除術(小範囲切除)
	150181810	結腸切除術(結腸半側切除)
	150181910	結腸切除術(全切除、亜全切除又は悪性腫瘍手術)
	150363810	全結腸・直腸切除嚢肛門吻合術
	150183110	結腸腫瘍摘出術(回盲部腫瘍摘出術を含む)
	150297410	結腸憩室摘出術
	150183510	結腸ポリープ切除術(開腹)
	150184110	腸吻合術
	150184310	腸瘻造設術
	150184410	虫垂瘻造設術
	150184510	人工肛門造設術
	150184610	腹壁外腸管前置術
	150184710	腸狭窄部切開縫合術
	150184810	腸閉鎖症手術(腸管切除を伴わない)
	150184910	腸閉鎖症手術(腸管切除を伴う)
	150364110	多発性小腸閉鎖症手術
	150185210	小腸瘻閉鎖術(腸管切除を伴わない)
	150185310	小腸瘻閉鎖術(腸管切除を伴う)
	150185410	結腸瘻閉鎖術(腸管切除を伴わない)
	150185510	結腸瘻閉鎖術(腸管切除を伴う)
	150185610	人工肛門閉鎖術(腸管切除を伴わない)
	150185710	人工肛門閉鎖術(腸管切除を伴う)
	150185810	盲腸縫縮術
	150185910	腸回転異常症手術
	150186010	先天性巨大結腸症手術
	150186110	人工肛門形成術(開腹を伴う)
	150186710	直腸異物除去術(開腹)
	150187010	直腸腫瘍摘出術(経腹及び経肛)
	150187110	直腸切除・切断術(切除術)
	150245410	直腸切除・切断術(低位前方切除術)
	150297510	直腸切除・切断術(超低位前方切除術)(経肛門の結腸嚢肛門吻合)
	150187210	直腸切除・切断術(切断術)

※本マスタはあくまで分析用に使用したものであり、必ずしも現行の重症度、医療・看護必要度の基準に対応したものではないことに留意すること

重症度、医療・看護必要度項目	レセプト電算コード	診療行為名称
	150187510	直腸狭窄形成手術
	150187710	直腸脱手術(直腸挙上固定)
	150187810	直腸脱手術(骨盤底形成)
	150187910	直腸脱手術(腹会陰(腸切除を含む))
	150264010	肛門悪性腫瘍手術(直腸切断を伴うもの)
	150191610	鎖肛手術(腹会陰式)
	150191710	鎖肛手術(腹仙骨式)
	150192310	副腎摘出術
	150245510	副腎腫瘍摘出術(皮質腫瘍)
	150245610	副腎腫瘍摘出術(髄質腫瘍(褐色細胞腫))
	150192810	副腎悪性腫瘍手術
	150193010	腎破裂縫合術
	150193150	腎破裂手術
	150193210	腎周囲膿瘍切開術
	150193410	腎切半術
	150193510	癒合腎離断術
	150193610	腎被膜剥離術
	150193710	腎固定術
	150193810	腎切石術
	150194410	腎盂切石術
	150194610	腎部分切除術
	150194810	腎囊胞切除縮小術
	150195010	腎摘出術
	150195210	腎(尿管)悪性腫瘍手術
	150195910	腎(腎盂)皮膚瘻閉鎖術
	150196010	腎(腎盂)腸瘻閉鎖術
	150196110	腎盂形成手術
	150196210	移植用腎採取術(生体)
	150196310	同種死体腎移植術
	150196570	死体腎移植加算
	150338610	生体腎移植術
	150196410	生体腎移植術(提供者の療養上の費用)加算
	150196810	尿管切石術(上部及び中部)
	150196910	尿管切石術(膀胱近接部)
	150197110	残存尿管摘出術
	150248950	尿管剥離術
	150197210	尿管膀胱吻合術
	150197310	尿管尿管吻合術
	150197410	尿管腸吻合術
	150197510	尿管腸膀胱吻合術
	150197810	尿管皮膚瘻造設術
	150197910	尿管皮膚瘻閉鎖術
	150198010	尿管腸瘻閉鎖術
	150198110	尿管瘻瘻閉鎖術
	150198310	尿管口形成手術
	150198410	膀胱破裂閉鎖術
	150198510	膀胱周囲膿瘍切開術
	150198610	膀胱内凝血除去術
	150198810	膀胱結石摘出術(膀胱高位切開術)
	150199010	膀胱異物摘出術(膀胱高位切開術)
	150199210	膀胱壁切除術
	150199310	膀胱腔室切除術
	150199510	膀胱単純摘除術(腸管利用の尿路変更を行う)
	150199610	膀胱単純摘除術(その他)
	150245810	膀胱腫瘍摘出術
	150348910	膀胱脱手術(メッシュ使用)
	150200450	膀胱脱手術(その他)
	150162150	膀胱後腫瘍摘出術(腸管切除を伴わない)
	150162250	膀胱後腫瘍摘出術(腸管切除を伴う)
	150200510	膀胱悪性腫瘍手術(切除)
	150200610	膀胱悪性腫瘍手術(全摘(尿路変更を行わない))
	150245910	膀胱悪性腫瘍手術(全摘(尿管S状結腸吻合利用で尿路変更を行う))
	150246010	膀胱悪性腫瘍手術(全摘(回腸又は結腸導管利用で尿路変更を行う))
	150246110	膀胱悪性腫瘍手術(全摘(代用膀胱利用で尿路変更を行う))
	150201010	尿尿管摘出術
	150201510	膀胱皮膚瘻閉鎖術
	150201610	膀胱瘻瘻閉鎖術
	150201710	膀胱腸瘻閉鎖術
	150201810	膀胱子宮瘻閉鎖術
	150201950	膀胱尿管逆流手術
	150202010	ボアリー氏手術
	150202110	腸管利用膀胱拡大術
	150264310	回腸(結腸)導管造設術
	150349010	排泄腔外反症手術(外反膀胱閉鎖術)
	150349110	排泄腔外反症手術(膀胱腸裂閉鎖術)
	150246310	尿道悪性腫瘍摘出術(摘出)
	150246510	尿道悪性腫瘍摘出術(尿路変更を行う場合)
	150206010	尿失禁手術(恥骨固定式膀胱頸部吊上術を行うもの)
	150365610	人工尿道括約筋補込・置換術
	150214810	子宮位置矯正術(アレキサンダー手術)
	150214910	子宮位置矯正術(開腹による位置矯正術)
	150215010	子宮位置矯正術(癒着剥離矯正術)
	150215410	子宮脱手術(陰嚢形成手術及び子宮全摘術)(陰式、腹式)
	150216910	子宮筋腫摘出(核出)術(腹式)
	150217050	痕跡剖角子宮手術(腹式)
	150217410	子宮腔上部切断術
	150217510	子宮全摘術
	150217610	広靱帯内腫瘍摘出術
	150217710	子宮悪性腫瘍手術
	150218210	腹壁子宮嚢手術
	150219410	子宮附属器癒着剥離術(両側)(開腹)
	150219710	卵巣部分切除術(開腹)
	150219850	卵管結紮術(両側)(開腹)
	150219650	卵管口切開術(開腹)
	150220010	子宮附属器腫瘍摘出術(両側)(開腹)
	150220150	卵管全摘除術(両側)(開腹)
	150220250	卵管腫瘍全摘除術(両側)(開腹)
	150220450	子宮卵管留血手術(両側)(開腹)
	150220710	子宮附属器悪性腫瘍手術(両側)
	150220910	卵管形成手術(卵管・卵巣移植、卵管架橋等)
	150222110	帝王切開術(緊急帝王切開)

※本マスタはあくまで分析用に使用したものであり、必ずしも現行の重症度、医療・看護必要度の基準に対応したものではないことに留意すること

重症度、医療・看護必要度項目	レセプト電算コード	診療行為名称
	150222210	帝王切開術(選択帝王切開)
	150222810	子宮破裂手術(子宮全摘除を行う)
	150222910	子宮破裂手術(子宮腔上部切断を行う)
	150223010	子宮破裂手術(その他)
	150223110	妊娠子宮摘出術(ボロー手術)
	150223310	子宮内反症整復手術(腹式)(観血的)
	150224510	子宮外妊娠手術(開腹)
	150132310	食道縫合術(穿孔、損傷)(開腹手術)
	150133210	食道異物摘出術(開腹手術)
	150134010	食道切除再建術(腹部の操作)
	150271050	胸壁外皮膚管形成吻合術(腹部操作)
	150267550	胸壁外皮膚管形成吻合術(バイパスのみ作成)
	150374610	非開胸食道抜去術(消化管再建手術を併施)
	150135310	食道悪性腫瘍手術(消化管再建手術併施)(腹部の操作)
	150328650	有茎腸管移植加算(食道悪性腫瘍手術)
	150386970	血行再建加算(食道悪性腫瘍手術)
	150135510	食道アカラシア形成手術
	150135710	食道切除後2次の再建術(皮弁形成)
	150135810	食道切除後2次の再建術(消化管利用)
	150136110	食道・胃静脈瘤手術(血行遮断術を主とする)
	150136210	食道・胃静脈瘤手術(食道離断術を主とする)
	150136350	食道静脈瘤手術(開腹)
	150136710	横隔膜縫合術(経腹)
	150137050	横隔膜レラクスチオ手術(経腹)
	150137310	胸腹裂孔ヘルニア手術(経腹)
	150137810	後胸骨ヘルニア手術
	150138010	食道裂孔ヘルニア手術(経腹)
	150245110	大動脈瘤切除術(腹部大動脈(分枝血管の再建))
	150245210	大動脈瘤切除術(腹部大動脈(その他))
	150148410	血管結紮術(開腹を伴う)
	150148910	動脈塞栓除去術(開腹を伴う)
	150150510	動脈形成術、吻合術(腹腔内動脈)(大動脈を除く)
	150150510	動脈形成術、吻合術(腹腔内動脈)(大動脈を除く)
	150152410	血管移植術、バイパス移植術(腹腔内動脈)
	150152410	血管移植術、バイパス移植術(腹腔内動脈)
	150154210	静脈血栓摘出術(開腹を伴う)
	150154810	静脈形成術、吻合術(腹腔内静脈)
	150154810	静脈形成術、吻合術(腹腔内静脈)
	150156910	リンパ節群郭清術(後腹膜)
	150306650	先天性胆管拡張症に対する手術(胃切除、総胆管切除等併施)
	150165850	胆嚢摘出術と十二指腸空腸吻合術
	150180350	腸閉塞症手術(腸管癒着症手術)
	150180550	腸閉塞症手術(腸重積症整復術)(観血的)
	150180650	腸閉塞症手術(小腸切除術)(悪性腫瘍手術以外の切除術)
	150299350	腸閉塞症手術(小腸切除術)(悪性腫瘍手術)
	150180750	腸閉塞症手術(結腸切除術)(小範囲切除)
	150180850	腸閉塞症手術(結腸切除術)(結腸半側切除)
	150180950	腸閉塞症手術(結腸切除術)(全切除、亜全切除又は悪性腫瘍手術)
	150197750	腎部分切除術(腎空洞切開術・腎盂尿管移行部形成術併施)
	150208810	前立腺腫瘍切開術
	150209010	前立腺被膜下摘出術
	150209310	前立腺悪性腫瘍手術
	150326910	腔断端挙上術(腔式、腹式)
	150218310	重複子宮手術
	150218410	双角子宮手術
	150219010	奇形子宮形成手術(ストラスマン手術)
	150349310	性腺摘出術(開腹)
C 19 骨の手術(5日間)	150014750	骨関節結核瘻孔摘出術(肩甲骨)
	150014850	骨関節結核瘻孔摘出術(上腕)
	150014950	骨関節結核瘻孔摘出術(大腿)
	150015050	骨関節結核瘻孔摘出術(前腕)
	150015150	骨関節結核瘻孔摘出術(下腿)
	150015250	骨関節結核瘻孔摘出術(鎖骨)
	150015350	骨関節結核瘻孔摘出術(膝蓋骨)
	150015450	骨関節結核瘻孔摘出術(手)
	150015550	骨関節結核瘻孔摘出術(足その他)
	150015650	骨髄炎手術(骨結核手術)(肩甲骨)
	150015750	骨髄炎手術(骨結核手術)(上腕)
	150015850	骨髄炎手術(骨結核手術)(大腿)
	150015950	骨髄炎手術(骨結核手術)(前腕)
	150016050	骨髄炎手術(骨結核手術)(下腿)
	150016150	骨髄炎手術(骨結核手術)(鎖骨)
	150016250	骨髄炎手術(骨結核手術)(膝蓋骨)
	150016350	骨髄炎手術(骨結核手術)(手)
	150016450	骨髄炎手術(骨結核手術)(足その他)
	150019410	骨折観血的手術(下腿)
	150019610	骨折観血的手術(膝蓋骨)
	150019810	骨折観血的手術(足)
	150352210	観血的整復固定術(インプラント周囲骨折)(大腿)
	150352410	観血的整復固定術(インプラント周囲骨折)(下腿)
	150352610	観血的整復固定術(インプラント周囲骨折)(足)
	150021410	骨部分切除術(肩甲骨)
	150021510	骨部分切除術(上腕)
	150021610	骨部分切除術(大腿)
	150021710	骨部分切除術(前腕)
	150021810	骨部分切除術(下腿)
	150021910	骨部分切除術(鎖骨)
	150022010	骨部分切除術(膝蓋骨)
	150022110	骨部分切除術(手)
	150022210	骨部分切除術(足)
	150289410	骨部分切除術(その他)
	150022510	腐骨摘出術(肩甲骨)
	150022610	腐骨摘出術(上腕)
	150022710	腐骨摘出術(大腿)
	150022810	腐骨摘出術(前腕)
	150022910	腐骨摘出術(下腿)
	150023010	腐骨摘出術(鎖骨)
	150023110	腐骨摘出術(膝蓋骨)
	150023210	腐骨摘出術(手)
	150023310	腐骨摘出術(足その他)
	150023410	骨全摘術(肩甲骨)

※本マスタはあくまで分析用に使用したものであり、必ずしも現行の重症度、医療・看護必要度の基準に対応したものではないことに留意すること

重症度、医療・看護必要度項目	レセプト電算コード	診療行為名称
	150023510	骨全摘術(上腕)
	150023610	骨全摘術(大腿)
	150023710	骨全摘術(前腕)
	150023810	骨全摘術(下腿)
	150023910	骨全摘術(鎖骨)
	150024010	骨全摘術(膝蓋骨)
	150024110	骨全摘術(手)
	150024210	骨全摘術(足その他)
	150024710	骨腫瘍切除術(肩甲骨)
	150024810	骨腫瘍切除術(上腕)
	150024910	骨腫瘍切除術(大腿)
	150025010	骨腫瘍切除術(前腕)
	150025110	骨腫瘍切除術(下腿)
	150025210	骨腫瘍切除術(鎖骨)
	150025310	骨腫瘍切除術(膝蓋骨)
	150025410	骨腫瘍切除術(手)
	150025510	骨腫瘍切除術(足)
	150289510	骨腫瘍切除術(その他)
	150025650	多発性軟骨性外骨腫摘出術(肩甲骨)
	150025750	多発性軟骨性外骨腫摘出術(上腕)
	150025850	多発性軟骨性外骨腫摘出術(大腿)
	150025950	多発性軟骨性外骨腫摘出術(前腕)
	150026050	多発性軟骨性外骨腫摘出術(下腿)
	150026150	多発性軟骨性外骨腫摘出術(鎖骨)
	150026250	多発性軟骨性外骨腫摘出術(膝蓋骨)
	150026350	多発性軟骨性外骨腫摘出術(手)
	150026450	多発性軟骨性外骨腫摘出術(足)
	150289650	多発性軟骨性外骨腫摘出術(その他)
	150334410	多発性骨腫摘出術(肩甲骨)
	150334510	多発性骨腫摘出術(上腕)
	150334610	多発性骨腫摘出術(大腿)
	150334710	多発性骨腫摘出術(前腕)
	150334810	多発性骨腫摘出術(下腿)
	150334910	多発性骨腫摘出術(鎖骨)
	150335010	多発性骨腫摘出術(膝蓋骨)
	150335110	多発性骨腫摘出術(手)
	150335210	多発性骨腫摘出術(足)
	150335410	多発性骨腫摘出術(その他)
	150026510	骨悪性腫瘍手術(肩甲骨)
	150026610	骨悪性腫瘍手術(上腕)
	150026710	骨悪性腫瘍手術(大腿)
	150026810	骨悪性腫瘍手術(前腕)
	150026910	骨悪性腫瘍手術(下腿)
	150027010	骨悪性腫瘍手術(鎖骨)
	150027110	骨悪性腫瘍手術(膝蓋骨)
	150027210	骨悪性腫瘍手術(手)
	150027310	骨悪性腫瘍手術(足その他)
	150027510	骨切り術(肩甲骨)
	150027610	骨切り術(上腕)
	150027710	骨切り術(大腿)
	150027810	骨切り術(前腕)
	150027910	骨切り術(下腿)
	150028010	骨切り術(鎖骨)
	150028110	骨切り術(膝蓋骨)
	150028210	骨切り術(手)
	150028310	骨切り術(足)
	150289710	骨切り術(その他)
	150372170	患者適合型変形矯正ガイド加算(骨切り術)
	150308810	大腿骨頭回転骨切り術
	150308910	大腿骨近位部(転子間を含む)骨切り術
	150028610	偽関節手術(肩甲骨)
	150028710	偽関節手術(上腕)
	150028810	偽関節手術(大腿)
	150028910	偽関節手術(前腕)
	150029010	偽関節手術(下腿)
	150309010	偽関節手術(手舟状骨)
	150029110	偽関節手術(鎖骨)
	150029210	偽関節手術(膝蓋骨)
	150029310	偽関節手術(手(舟状骨を除く))
	150029410	偽関節手術(足)
	150289810	偽関節手術(その他)
	150029810	変形治癒骨折矯正手術(大腿)
	150030010	変形治癒骨折矯正手術(下腿)
	150030210	変形治癒骨折矯正手術(膝蓋骨)
	150030410	変形治癒骨折矯正手術(足)
	150031410	骨長調整手術(骨端軟骨発育抑制術)
	150031510	骨長調整手術(骨短縮術)
	150031610	骨長調整手術(骨延長術)(指以外)
	150295010	骨移植術(軟骨移植術を含む、自家骨移植)
	150031710	骨移植術(軟骨移植術を含む、同種骨移植、生体)
	150383710	骨移植術(軟骨移植術を含む、同種骨移植、非生体、特殊)
	150383810	骨移植術(軟骨移植術を含む、同種骨移植、非生体、その他)
	150369450	骨移植術(軟骨移植術を含む)(自家培養軟骨移植術)
	150353110	関節鏡下自家骨軟骨移植術
	150041710	関節切除術(肩)
	150041810	関節切除術(股)
	150041910	関節切除術(膝)
	150042010	関節切除術(胸鎖)
	150042110	関節切除術(肘)
	150042210	関節切除術(手)
	150042310	関節切除術(足)
	150042410	関節切除術(肩鎖)
	150042710	関節内骨折観血的手術(股)
	150042810	関節内骨折観血的手術(膝)
	150043210	関節内骨折観血的手術(足)
	150048210	関節形成手術(肩)
	150048310	関節形成手術(股)
	150048410	関節形成手術(膝)
	150048510	関節形成手術(胸鎖)
	150048610	関節形成手術(肘)
	150048710	関節形成手術(手)

※本マスタはあくまで分析用に使用したものであり、必ずしも現行の重症度、医療・看護必要度の基準に対応したものではないことに留意すること

重症度、医療・看護必要度項目	レセプト電算コード	診療行為名称
	150048810	関節形成手術(足)
	150048910	関節形成手術(肩鎖)
	150049410	人工骨頭挿入術(肩)
	150049510	人工骨頭挿入術(股)
	150049810	人工骨頭挿入術(肘)
	150049910	人工骨頭挿入術(手)
	150050010	人工骨頭挿入術(足)
	150050210	人工骨頭挿入術(指)
	150050310	人工関節置換術(肩)
	150050410	人工関節置換術(股)
	150050510	人工関節置換術(膝)
	150050610	人工関節置換術(胸鎖)
	150050710	人工関節置換術(肘)
	150050810	人工関節置換術(手)
	150050910	人工関節置換術(足)
	150051010	人工関節置換術(肩鎖)
	150051110	人工関節置換術(指)
	150300210	人工関節抜去術(肩)
	150300310	人工関節抜去術(股)
	150300410	人工関節抜去術(膝)
	150300510	人工関節抜去術(胸鎖)
	150300610	人工関節抜去術(肘)
	150300710	人工関節抜去術(手)
	150300810	人工関節抜去術(足)
	150300910	人工関節抜去術(肩鎖)
	150301010	人工関節抜去術(指)
	150255910	人工関節再置換術(肩)
	150256010	人工関節再置換術(股)
	150256110	人工関節再置換術(膝)
	150256210	人工関節再置換術(胸鎖)
	150256310	人工関節再置換術(肘)
	150256410	人工関節再置換術(手)
	150256510	人工関節再置換術(足)
	150256610	人工関節再置換術(肩鎖)
	150256710	人工関節再置換術(指)
	150051210	四肢切断術(肩甲帯)
	150051310	四肢切断術(上腕)
	150051410	四肢切断術(前腕)
	150051510	四肢切断術(手)
	150051610	四肢切断術(大腿)
	150051710	四肢切断術(下腿)
	150051810	四肢切断術(足)
	150052110	四肢関節離断術(肩)
	150052210	四肢関節離断術(股)
	150052310	四肢関節離断術(膝)
	150052410	四肢関節離断術(肘)
	150052510	四肢関節離断術(手)
	150052610	四肢関節離断術(足)
	150053810	断端形成術(骨形成を要する)(その他)
	150053910	切断四肢再接合術(四肢)
	150059310	脊椎骨揺爬術
	150059410	骨盤骨揺爬術
	150059810	脊椎、骨盤脱臼親血の手術
	150060210	仙腸関節脱臼親血の手術
	150060310	恥骨結合離開親血の手術
	150060810	腸骨翼骨折親血の手術
	150384510	寛骨臼骨折親血の手術
	150060910	骨盤骨折親血の手術(腸骨翼及び寛骨臼骨折親血の手術を除く)
	150314210	内視鏡下椎弓切除術
	150063710	脊椎腫瘍切除術
	150063810	骨盤腫瘍切除術
	150063910	脊椎悪性腫瘍手術
	150064010	骨盤悪性腫瘍手術
	150354810	腫瘍脊椎骨全摘術
	150064210	骨盤切断術
	150064610	脊椎骨切り術
	150064710	骨盤骨切り術
	150064810	臼蓋形成手術
	150314510	寛骨臼移動術
	150354910	脊椎制動術
	150282510	脊椎固定術、椎弓切除術、椎弓形成術(前方椎体固定)
	150368870	多椎間又は多椎弓実施加算(前方椎体固定)
	150282610	脊椎固定術、椎弓切除術、椎弓形成術(後方又は後側方固定)
	150368970	多椎間又は多椎弓実施加算(後方又は後側方固定)
	150314610	脊椎固定術、椎弓切除術、椎弓形成術(後方椎体固定)
	150369070	多椎間又は多椎弓実施加算(後方椎体固定)
	150314710	脊椎固定術、椎弓切除術、椎弓形成術(前方後方同時固定)
	150369170	多椎間又は多椎弓実施加算(前方後方同時固定)
	150355010	脊椎固定術、椎弓切除術、椎弓形成術(椎弓切除)
	150369270	多椎間又は多椎弓実施加算(椎弓切除)
	150355110	脊椎固定術、椎弓切除術、椎弓形成術(椎弓形成)
	150369370	多椎間又は多椎弓実施加算(椎弓形成)
	150282750	脊椎側彎症手術(固定術)
	150343910	脊椎側彎症手術(矯正術)(初回挿入)
	150344010	脊椎側彎症手術(矯正術)(交換術)
	150344110	脊椎側彎症手術(矯正術)(伸展術)
	150314810	内視鏡下脊椎固定術(胸椎又は腰椎前方固定)
	150066110	仙腸関節固定術
	150095010	中耳、側頭骨腫瘍摘出術
	150095210	中耳悪性腫瘍手術(切除)
	150095310	中耳悪性腫瘍手術(側頭骨摘出術)
	150096210	アブミ骨摘出術
	150096350	アブミ骨可動化手術
	150104210	咽頭悪性腫瘍手術
	150344810	副咽頭間隙腫瘍摘出術(経側頭下窩(下顎離断を含む))
	150345010	副咽頭間隙悪性腫瘍摘出術(経側頭下窩(下顎離断を含む))
	150111510	頬粘膜悪性腫瘍手術
	150113610	口腔、顎、顔面悪性腫瘍切除術
	150115410	顎骨腫瘍摘出術(長径3cm未満)
	150115510	顎骨腫瘍摘出術(長径3cm以上)
	150115610	下顎骨部分切除術

※本マスタはあくまで分析用に使用したものであり、必ずしも現行の重症度、医療・看護必要度の基準に対応したものではないことに留意すること

重症度、医療・看護必要度項目	レセプト電算コード	診療行為名称
	150115710	下顎骨離断術
	150115810	下顎骨悪性腫瘍手術(切除)
	150115910	下顎骨悪性腫瘍手術(切断)
	150116110	上顎骨切除術
	150116210	上顎骨全摘術
	150116310	上顎骨悪性腫瘍手術(掻爬)
	150116410	上顎骨悪性腫瘍手術(切除)
	150116510	上顎骨悪性腫瘍手術(全摘)
	150123610	胸骨切除術
C 20 胸腔鏡・腹腔鏡の手術(3日間)	150356910	胸腔鏡下試験開胸術
	150357010	胸腔鏡下試験切除術
	150292410	胸腔鏡下腫瘍胸膜又は胸膜肺底切除術
	150317010	胸腔鏡下腫瘍摘除術
	150357210	胸腔鏡下胸管結紮術(乳糜胸手術)
	150357310	胸腔鏡下縦隔切開術
	150374210	胸腔鏡下拡大胸膜摘出術
	150374310	胸腔鏡下縦隔悪性腫瘍手術
	150266610	胸腔鏡下肺切除術(肺葉切除手術(楔状部分切除))
	150357710	胸腔鏡下肺切除術(その他)
	150270750	胸腔鏡下良性縦隔腫瘍手術
	150270850	胸腔鏡下良性胸壁腫瘍手術
	150298750	胸腔鏡下肺縫縮術
	150358610	胸腔鏡下肺悪性腫瘍手術(部分切除)
	150358710	胸腔鏡下肺悪性腫瘍手術(区域切除)
	150358810	胸腔鏡下肺悪性腫瘍手術(肺葉切除又は1肺葉を超える)
	150358910	胸腔鏡下食道憩室切除術
	150386710	胸腔鏡下先天性食道閉鎖症根治手術
	150374710	胸腔鏡下食道悪性腫瘍手術(頸部、胸部、腹部の操作)
	150374810	胸腔鏡下食道悪性腫瘍手術(胸部、腹部の操作)
	150387070	有茎腸管移植加算(胸腔鏡下食道悪性腫瘍手術)
	150296310	腹腔鏡下食道アカラシア形成手術
	150366910	腹腔鏡下食道静脈瘤手術(胃上部血行遮断術)
	150359110	腹腔鏡下(腹腔鏡下を含む)横隔膜縫合術
	150275110	腹腔鏡下食道裂孔ヘルニア手術
	150359210	胸腔鏡下心臓開窓術
	150376110	胸腔鏡下動脈管開閉閉鎖術
	150361110	胸腔鏡下骨盤内リンパ節群郭清術
	150377010	腹腔鏡下小切開骨盤内リンパ節群郭清術
	150377110	腹腔鏡下小切開後腹膜リンパ節群郭清術
	150361210	腹腔鏡下ヘルニア手術(腹壁癒着ヘルニア)
	150361310	腹腔鏡下ヘルニア手術(大腿ヘルニア)
	150388010	腹腔鏡下ヘルニア手術(半月状線ヘルニア、白線ヘルニア)
	150388110	腹腔鏡下ヘルニア手術(臍ヘルニア)
	150388210	腹腔鏡下ヘルニア手術(閉鎖孔ヘルニア)
	150263610	腹腔鏡下鼠径ヘルニア手術(両側)
	150361410	腹腔鏡下試験開腹術
	150361510	腹腔鏡下試験切除術
	150361710	腹腔鏡下大網、腸間膜、後腹膜腫瘍摘出術
	150377210	腹腔鏡下小切開後腹膜腫瘍摘出術
	150377310	腹腔鏡下小切開後腹膜悪性腫瘍手術
	150271650	腹腔鏡下胃、十二指腸潰瘍穿孔縫合術
	150377410	腹腔鏡下胃吊上げ固定術(胃下垂症手術)
	150377510	腹腔鏡下胃捻転症手術
	150377610	腹腔鏡下胃局所切除術(内視鏡処置を併施)
	150377710	腹腔鏡下胃局所切除術(その他)
	150323410	腹腔鏡下胃切除術(単純切除術)
	150323510	腹腔鏡下胃切除術(悪性腫瘍手術)
	150377810	腹腔鏡下噴門側胃切除術(単純切除術)
	150377910	腹腔鏡下噴門側胃切除術(悪性腫瘍切除術)
	150378010	腹腔鏡下胃縮小術(スリーブ状切除)
	150323610	腹腔鏡下胃全摘術(単純全摘術)
	150323710	腹腔鏡下胃全摘術(悪性腫瘍手術)
	150361910	腹腔鏡下食道下部迷走神経切断術(幹迷切)
	150170610	食道下部迷走神経選択的切除術(単独)
	150276610	腹腔鏡下食道下部迷走神経選択的切除術
	150362010	腹腔鏡下胃腸吻合術
	150323810	腹腔鏡下幽門形成術
	150276710	腹腔鏡下噴門形成術
	150323910	腹腔鏡下食道噴門部縫縮術
	150276810	腹腔鏡下胆管切開結石摘出術(胆嚢摘出を含む)
	150276910	腹腔鏡下胆管切開結石摘出術(胆嚢摘出を含まない)
	150254110	腹腔鏡下胆嚢摘出術
	150388310	腹腔鏡下総胆管拡張症手術
	150277710	腹腔鏡下肝嚢胞切開術
	150348010	腹腔鏡下肝切除術(部分切除)
	150348110	腹腔鏡下肝切除術(外側区域切除)
	150388710	腹腔鏡下肝切除術(亜区域切除)
	150388810	腹腔鏡下肝切除術(1区域切除(外側区域切除を除く))
	150388910	腹腔鏡下肝切除術(2区域切除)
	150389010	腹腔鏡下肝切除術(3区域切除以上)
	150389210	腹腔鏡下臍体尾部腫瘍切除術(脾同時切除)
	150389310	腹腔鏡下臍体尾部腫瘍切除術(脾温存)
	150271850	腹腔鏡下脾摘出術
	150271950	腹腔鏡下小腸切除術(悪性腫瘍手術以外の切除術)
	150363710	腹腔鏡下小腸切除術(悪性腫瘍手術)
	150337610	腹腔鏡下虫垂切除術(虫垂周囲膿瘍を伴わないもの)
	150272050	腹腔鏡下虫垂切除術(虫垂周囲膿瘍を伴うもの)
	150277810	腹腔鏡下結腸切除術(小範囲切除、結腸半側切除)
	150337710	腹腔鏡下結腸切除術(全切除、亜全切除)
	150324910	腹腔鏡下結腸悪性腫瘍切除術
	150364010	腹腔鏡下腸痿、虫垂瘻造設術
	150389610	腹腔鏡下人工肛門造設術
	150364210	腹腔鏡下腸閉鎖症手術
	150364310	腹腔鏡下腸回転異常症手術
	150325110	腹腔鏡下先天性巨大結腸症手術
	150325210	腹腔鏡下直腸切除・切断術(切除術)
	150337810	腹腔鏡下直腸切除・切断術(低位前方切除術)
	150337910	腹腔鏡下直腸切除・切断術(切断術)
	150279210	腹腔鏡下副腎摘出術
	150338110	腹腔鏡下小切開副腎摘出術
	150378910	腹腔鏡下副腎髓質腫瘍摘出術(褐色細胞腫)

※本マスタはあくまで分析用に使用したものであり、必ずしも現行の重症度、医療・看護必要度の基準に対応したものではないことに留意すること

重症度、医療・看護必要度項目	レセプト電算コード	診療行為名称
	150364710	腹腔鏡下副腎悪性腫瘍手術
	150325710	腹腔鏡下腎部分切除術
	150338210	腹腔鏡下小切開腎部分切除術
	150325810	腹腔鏡下腎嚢胞切除縮小術
	150364810	腹腔鏡下腎嚢胞切除術
	150325910	腹腔鏡下腎摘出術
	150338310	腹腔鏡下小切開腎摘出術
	150326010	腹腔鏡下腎(尿管)悪性腫瘍手術
	150338410	腹腔鏡下小切開腎(尿管)悪性腫瘍手術
	150389910	腹腔鏡下腎悪性腫瘍手術(内視鏡手術用支援機器を用いる)
	150326110	腹腔鏡下腎盂形成手術
	150338510	腹腔鏡下移植用腎採取術(生体)
	150379010	腹腔鏡下小切開尿管腫瘍摘出術
	150379110	腹腔鏡下小切開膀胱腫瘍摘出術
	150379210	腹腔鏡下膀胱部分切除術
	150379310	腹腔鏡下膀胱脱手術
	150365210	腹腔鏡下膀胱悪性腫瘍手術
	150379410	腹腔鏡下小切開膀胱悪性腫瘍手術
	150379510	腹腔鏡下尿管摘出術
	150365310	腹腔鏡下膀胱内手術
	150326510	腹腔鏡下前立腺悪性腫瘍手術
	150338810	腹腔鏡下小切開前立腺悪性腫瘍手術
	150390310	腹腔鏡下前立腺悪性腫瘍手術(内視鏡手術用支援機器を用いる)
	150264510	腹腔鏡下子宮内腹症病巣除去術
	150390410	腹腔鏡下仙骨固定術
	150294110	腹腔鏡下子宮筋腫摘出(核出)術
	150366010	腹腔鏡下子宮腔上部切断術
	150272250	腹腔鏡下腔式子宮全摘術
	150327210	腹腔鏡下広靱帯内腫瘍摘出術
	150379810	腹腔鏡下子宮悪性腫瘍手術(子宮体ががん)
	150298850	腹腔鏡下多嚢胞性卵巣焼灼術
	150366110	腹腔鏡下卵管形成術
	150273810	胸腔鏡下交感神経節切除術(両側)
	150336310	漏斗胸手術(胸腔鏡)
	150274710	食道腫瘍摘出術(腹腔鏡下)
	150317710	食道腫瘍摘出術(胸腔鏡下)
	150361610	腹腔鏡下汎発性腹膜炎手術
	150389410	腹腔鏡下膵頭十二指腸切除術
	150271550	腹腔鏡下腸管癒着剥離術
	150389510	腹腔鏡下腸重積症整復術
	150365510	腹腔鏡下尿失禁手術
	150264610	子宮附属器癒着剥離術(両側)(腹腔鏡)
	150264710	卵巣部分切除術(腹腔鏡)
	150267650	卵管結紮術(両側)(腹腔鏡)
	150270010	子宮附属器腫瘍摘出術(両側)(腹腔鏡)
	150268250	子宮卵管留血腫手術(両側)(腹腔鏡)
	150268150	卵管腫瘍全摘除術(両側)(腹腔鏡)
	150268050	卵管全摘除術(両側)(腹腔鏡)
C 21 全身麻酔・脊髄麻酔の手術(2日間)	150232910	脊髄麻酔
	150332510	閉鎖循環式全身麻酔1(麻酔困難な患者)
	150332610	閉鎖循環式全身麻酔1
	150332710	閉鎖循環式全身麻酔2(麻酔困難な患者)
	150332810	閉鎖循環式全身麻酔2
	150332910	閉鎖循環式全身麻酔3(麻酔困難な患者)
	150333010	閉鎖循環式全身麻酔3
	150333110	閉鎖循環式全身麻酔4(麻酔困難な患者)
	150333210	閉鎖循環式全身麻酔4
	150328210	閉鎖循環式全身麻酔5(麻酔困難な患者)
	150233410	閉鎖循環式全身麻酔5
	150247470	硬膜外麻酔(頭・胸部)併施加算
	150247570	硬膜外麻酔(腰部)併施加算
	150247670	硬膜外麻酔(仙骨部)併施加算
	150342470	術中経食道心エコー連続監視加算
	150350670	臓器移植術加算
	150391070	神経ブロック併施加算
	150391170	非侵襲的血管動態モニタリング加算
C 22 救命等に係る内科的治療(2日間)(①経皮的血管内治療)	190126810	超急性期脳卒中加算
	150254910	脳血管内手術(1箇所)
	150344410	脳血管内手術(2箇所以上)
	150355410	脳血管内手術(脳血管内ステント)
	150273510	経皮的脳血管形成術
	150301110	経皮的選択的脳血栓・血栓溶解術(頭蓋内脳血管)
	150301210	経皮的選択的脳血栓・血栓溶解術(頭部脳血管)(内頸、椎骨動脈)
	150372510	経皮的脳血栓回収術
	150380850	経皮的脳血管ステント留置術
	150374910	経皮的冠動脈形成術(急性心筋梗塞)
	150375010	経皮的冠動脈形成術(不安定狭心症)
	150375110	経皮的冠動脈形成術(その他)
	150260350	経皮的冠動脈粥腫切除術
	150284310	経皮的冠動脈形成術(高速回転式経皮経管アテレクトミーカテーテル)
	150359310	経皮的冠動脈形成術(エキシマレーザー血管形成用カテーテル)
	150375210	経皮的冠動脈ステント留置術(急性心筋梗塞)
	150375310	経皮的冠動脈ステント留置術(不安定狭心症)
	150375410	経皮的冠動脈ステント留置術(その他)
	160107550	冠動脈内血栓溶解療法
	150318310	経皮的冠動脈血栓吸引術
	150381550	オープン型ステントグラフト内挿術(弓部)
	150381650	オープン型ステントグラフト内挿術(上行・弓部同時、弁置換・形成)
	150381750	オープン型ステントグラフト内挿術(上行・弓部同時、弁・基部置換)
	150381850	オープン型ステントグラフト内挿術(上行・弓部同時、弁温存置換術)
	150381950	オープン型ステントグラフト内挿術(上行・弓部同時、その他)
	150382050	オープン型ステントグラフト内挿術(下行)
	150301310	ステントグラフト内挿術(胸部大動脈)
	150301410	ステントグラフト内挿術(腹部大動脈)
	150301510	ステントグラフト内挿術(腸骨動脈)
	150360610	血管塞栓術(頭部、胸腔、腹腔内血管等)(止血術)
	150376810	血管塞栓術(頭部、胸腔、腹腔内血管等)(選択的動脈化学塞栓術)
	150360710	血管塞栓術(頭部、胸腔、腹腔内血管等)(その他)
	150387310	経カテーテル大動脈弁置換術(経皮的動脈弁置換術)
C 22 救命等に係る内科的治療(2日間)(②経皮的心筋焼灼術等の治療)	150253810	不整脈手術(副伝導路切断術)
	150253910	不整脈手術(心室頻拍症手術)

※本マスタはあくまで分析用に使用したものであり、必ずしも現行の重症度、医療・看護必要度の基準に対応したものではないことに留意すること

重症度、医療・看護必要度項目	レセプト電算コード	診療行為名称
	150275610	不整脈手術(メイズ手術)
	150346710	経皮的カテーテル心筋焼灼術(心房中隔穿刺、心外膜アプローチ)
	150262810	経皮的カテーテル心筋焼灼術(その他)
	150346870	三次元カラーマッピング加算
	150370050	磁気ナビゲーション加算
	150303310	経皮的中隔心筋焼灼術
	150267310	体外ペースメーカー移植術
	150140110	ペースメーカー移植術(心筋電極)
	150140210	ペースメーカー移植術(経静脈電極)
	150346910	植込型心電図記録計移植術
	150347010	植込型心電図記録計摘出術
	150303210	両心室ペースメーカー移植術
	150387410	植込型除細動器移植術(経静脈リード)
	150383250	植込型除細動器移植術(皮下植込型リード)
	150336910	両室ペーシング機能付き植込型除細動器移植術
	150347210	経皮的太動脈遮断術
C 22 救命等に係る内科的治療(2日間)(③侵襲的な消化器治療)	150336810	内視鏡的食道粘膜切除術(早期悪性腫瘍粘膜下層剥離術)
	150323010	内視鏡的胃、十二指腸ポリープ・粘膜切除術(早期悪性腫瘍粘膜下層)
	150362310	内視鏡的経鼻胆管ドレナージ術(ENBD)
	150174910	内視鏡的胆道結石除去術(胆道碎石術を伴うもの)
	150362510	内視鏡的胆道結石除去術(その他)
	150175310	内視鏡的胆道拡張術
	150175410	内視鏡的乳頭切開術(乳頭括約筋切開のみ)
	150296710	内視鏡的乳頭切開術(胆道碎石術を伴う)
	150254410	内視鏡的胆道ステント留置術
	150363610	内視鏡的膵管ステント留置術
	150378410	肝悪性腫瘍ラジオ波焼灼療法(2cm以内)(腹腔鏡)
	150378510	肝悪性腫瘍ラジオ波焼灼療法(2cm以内)(その他)
	150378610	肝悪性腫瘍ラジオ波焼灼療法(2cmを超える)(腹腔鏡)
	150378710	肝悪性腫瘍ラジオ波焼灼療法(2cmを超える)(その他)
	150363910	早期悪性腫瘍大腸粘膜下層剥離術
	150164850	内視鏡的消化管止血術
	150263950	小腸結腸内視鏡的止血術
	150341450	内視鏡的乳頭拡張術

入院医療等の調査・評価分科会における検討結果 報告（案）

平成 29 年 11 月〇日
入院医療等の調査・評価分科会
分科会長 武藤正樹

I. 概要

診療報酬調査専門組織の一つである「入院医療等の調査・評価分科会」（以下「分科会」という。）は、平成 28 年度診療報酬改定に係る答申書附帯意見のうち、入院医療に関連する事項及び平成 28 年 12 月から平成 29 年 5 月までに中央社会保険医療協議会総会において議論された入院医療に関する事項について、平成 28 年度診療報酬改定後の状況の調査・検証を行い、平成 30 年度診療報酬改定に向けた評価・検討に資することを目的として「平成 28 年度入院医療等における実態調査」及び「平成 29 年度入院医療等における実態調査」を実施し、以下の項目について、調査結果の分析及び技術的課題に関する検討を行った。

1. 急性期入院医療について【別添資料 p 7－p 67】

- 1－1. 一般病棟入院基本料の算定病床の動向
- 1－2－1. 7 対 1、10 対 1 一般病棟入院基本料の平成 28 年度の改定の影響
- 1－2－2. 7 対 1、10 対 1 一般病棟入院基本料の評価手法
- 1－3. 13 対 1、15 対 1 一般病棟入院基本料
- 1－4. 短期滞在手術等基本料
- 1－5. 特定集中治療室管理料等
- 1－6. 総合入院体制加算
- 1－7. 救急医療管理加算

2. 地域包括ケア病棟入院料【別添資料 p 68－p 87】

- 2－1. 算定病床の動向
- 2－2. 入棟前の居場所別の分析

3. 回復期リハビリテーション病棟入院料【別添資料 p 88－p 107】

- 3－1. 算定病床の動向
- 3－2. リハビリテーションの提供状況

4. 慢性期入院医療について【別添資料 p 108－p 162】

- 4－1. 療養病棟入院基本料の算定病床の動向
- 4－2. 医療区分別の分析
- 4－3. 療養病棟入院基本料に関するその他の事項
- 4－4. 障害者施設等入院基本料及び特殊疾患病棟入院料

5. 有床診療所入院基本料【別添資料 p 163－p 176】

- 5－1．有床診療所入院基本料の区分別の分析
- 5－2．診療科別の医療の提供状況
- 6．横断的事項について【別添資料 p 177～p 200】
 - 6－1．入退院支援
 - 6－2．在宅復帰に関する評価
 - 6－3．データ提出加算
- 7．入院時食事療養等に関する事項
 - 7－1．病院の給食部門における収支の状況
 - 7－2．経腸栄養用製品の使用及び食材費等の状況

II. 検討結果の概要

○ 医療を取り巻く現状

入院医療では、65 歳以上の入院患者が 70%を超えており、今後も高齢者向けの医療ニーズが増加する事が予想される。一方で、医療・介護の支え手の減少が見込まれる中で、限られた医療資源に配慮しつつ、より質の高い入院医療を提供でき、医療ニーズの変化にも対応しうるような効果的・効率的なサービス提供や、患者の状態に応じた入院医療の提供といった視点について、調査結果の評価・検討を行う前提として認識を共有した。

1．急性期入院医療について

1－1．一般病棟入院基本料の算定病床の動向

- ・ 7 対 1 一般病棟入院基本料の届出病床数は、約 38 万床をピークに近年は減少傾向であり、平成 29 年 4 月時点では約 35.4 万床となっている。その病床利用率も減少しており、算定回数については平成 25 年をピークに減少している。都道府県別に 7 対 1 から 15 対 1 までの区分別届出病床数の構成割合をみると、地域によってばらついている。
- ・ 7 対 1 一般病棟入院基本料を届け出ている医療機関及び届出病床数を開設者別にみると、その他の一般病棟に比べ、「国立、公立、公的・組合」の割合が多くなっている。
- ・ 7 対 1 一般病棟の入院患者をみると、その他の一般病棟に比べ、65 歳未満の患者の割合が多い。疾病別にみると、7 対 1 一般病棟では、悪性腫瘍等の入院患者の割合が最も多いが、その他の一般病棟では、骨折や肺炎等の入院患者の割合の方が多かった。
- ・ 病棟群単位の届出状況をみると、平成 28 年度調査結果では、調査対象の中で現に病棟群単位の届出を行っている医療機関は 8 施設であり、調査対象施設の 1.2%であった。届け出していない医療機関に、現行の病棟群単位の取扱いを前提として、今後の届出の意向を聞くと、10 対 1 一般病棟への変更を予定していないとの回答が 96%、10 対 1 一般病棟への変更を予定しているが段階的変更は不要のためとの回答が 2%、病棟群での届出について検討中/準備中との回答が 1%であった。

- ・ 病棟群単位の届出状況の平成 29 年度調査結果では、病棟群単位の届出を行なっている医療機関は 14 施設あり、調査対象施設の約 2%であった。病棟群単位を届け出していない理由には、現状で 7 対 1 一般病棟の基準をみたしているとの回答が最も多かった。一方、届出要件が満たせないとの回答もあり、具体的には、病床数の削減に係る要件が満たせないとの回答であった。
- ・ 7 対 1 と 10 対 1 一般病棟の平均在院日数と重症度、医療・看護必要度該当患者割合の関係をみると、調査対象期間に限定した結果であるが、10 対 1 一般病棟であっても、該当患者割合が 25%以上で、平均在院日数が 18 日以下となっている医療機関が一定数存在する。
- ・ 7 対 1 と 10 対 1 一般病棟の病棟単位での看護職員配置の状況をみると、病床利用率 80%と仮定した必要配置数に比べ、看護職員を 115%以上手厚く配置している病棟が一定数存在すると推計された。そのうち、10 対 1 一般病棟では、該当患者割合が 25%以上の病棟や、平均在院日数が 18 日以下の病棟が一定数存在すると推計された。
- ・ 重症度、医療・看護必要度の該当患者割合は、平成 28 年度診療報酬改定で C 項目を導入する等の見直しが行われ、平成 27 年の同時期と比較して 7 対 1 一般病棟で 9.6 ポイント、10 対 1 一般病棟で 4.7 ポイント増加している。
- ・ 該当患者割合別の医療機関の分布をみると、7 対 1 一般病棟では施設基準の基準値である 25%以上の病棟が最も多いが、10 対 1 一般病棟では全体にばらついている。
- ・ 重症度、医療・看護必要度の在院日数別の該当患者割合は、在院 2 日目が最も高くなり、その後 11 日目まで漸減している。
- ・ 7 対 1 一般病棟の重症度、医療・看護必要度の判定基準は、A 得点 2 点以上かつ B 得点 3 点以上、A 得点 3 点以上又は C 得点 1 点以上であるが、非該当の患者は約 75%となっている。非該当患者のうち、A 項目・B 項目ともに 0 点の患者は約 4 割弱存在する一方で、その他の患者は全ていずれかの項目に該当しており、該当項目の内訳をみると、A 項目では「専門的な医療処置」に該当する患者が多く、B 項目では「衣服の着脱（1 点、2 点）」、「口腔清潔」に該当する患者が多かった。なお、A 項目・B 項目ともに 0 点の患者について詳細なデータを提示すべきとの指摘がある一方で、急性期の病棟には手術前の患者や退院前の患者も一定数存在するため非該当の患者は 0%にはならないとの指摘があった。
- ・ 7 対 1 一般病棟の診療科別の重症度、医療・看護必要度の該当患者割合をみると、「呼吸器外科」が 40.3%と高く、次いで「救急医学科」、「心臓血管外科」であり、外科系が比較的高い割合であった。なお、内科系の疾患における重症な患者についての分析が必要ではないかとの指摘があった。

1—2—1. 7 対 1、10 対 1 一般病棟入院基本料の平成 28 年度改定の影響

（今回の議論）

1－2－2. 7対1、10対1一般病棟入院基本料の評価手法

- ・ 入院基本料は、平成12年度の診療報酬改定で、従前の医学的な管理に関する費用である入院時医学管理料、看護職員の配置数に応じた評価である看護料、療養環境の提供の評価としての入院環境料を統合して創設され、入院の際に行われる医学的な管理、看護、療養環境の提供を含む基本的な一連の診療を評価している。
- ・ 現行の一般病棟入院基本料（7対1、10対1）の施設基準は、入院基本料に含まれる上記の要素を適切に評価するため、複数の指標で基準が設定されている。指標のうち、重症度、医療・看護必要度、平均在院日数、在宅復帰率について、それぞれの項目の診療実績や算定状況等について調査結果を分析した。

（1）重症度、医療・看護必要度

（導入の経緯と現状）

- ・ 現行の一般病棟入院基本料（7対1、10対1）等の施設基準に導入されている「重症度、医療・看護必要度」は、急性期の入院医療における患者の状態に応じた医療及び看護の提供量の必要性を適切に反映するための指標として開発され、より医療ニーズや手厚い看護の必要性が高い患者の状態や医療処置、看護の提供量等に着目した評価指標となっている。
- ・ 平成14年度改定の特定集中治療室管理料において、集中治療室での管理を必要とする重症患者を評価する指標として「重症度」が導入され、判断基準と患者割合が設定された。
- ・ 平成16年度改定では、ハイケアユニット入院医療管理料の創設において、集中治療室での管理は要しないが、一般病棟よりも手厚い体制の治療室で診療を評価する指標として、「重症度・看護必要度」が導入され、判定基準と患者割合が設定された。
- ・ その後、平成18年度改定で7対1入院基本料が創設された際、手厚い看護が必要な患者を受け入れる病棟であることからハイケアユニットの「重症度・看護必要度」を参考として患者の状態に係る評価を行い、実情に合わせた適正な配置となるよう管理するという基本的な考え方を示した。
- ・ 平成20年度改定で、平成19年度の中央社会保険医療協議会の建議をふまえ、急性期等の手厚い看護が必要な入院患者が多い病院等に限って届出を可能とするために、より医療ニーズや手厚い看護が必要な患者の状態に着目した評価として、一般病棟での調査結果を基に一般病棟用の「重症度・看護必要度」を新たに開発し、これを用いた判定基準と患者割合が、7対1入院基本料の施設基準として導入された。
- ・ 平成22年度改定では、10対1一般病棟入院基本料でも、基準値はないが測定することが要件となった。
- ・ 平成26年度改定では、一般病棟用の「重症度・看護必要度」について、急性期の患者の特性を評価する項目と基準に見直され、名称も「重症度、医療・看護必要度」と改められた。
- ・ 平成28年度改定では更に、急性期に密度の高い医療を必要とする状態が適切に評価されるよう、専門的な医療処置や手術等の項目（C項目）の追加等の見直しが行われた。

- ・ 現行の「重症度、医療・看護必要度」の評価項目の内訳は、モニタリングや専門的な処置の有無をみた A 項目、ADL の状況等をみた B 項目、手術等の密度の高い医療の提供をみた C 項目といった複合的な項目で構成されている。

（評価手法等）

- ・ 重症度、医療・看護必要度を用いた評価手法としては、7 対 1 一般病棟入院基本料では基準値（カットオフ値）による施設基準での評価であるのに対し、10 対 1 一般病棟入院基本料では診療実績に応じた段階的な加算での評価となっている。
- ・ 該当患者割合別の医療機関の分布については、7 対 1 一般病棟の分布は基準値の 25% 以上に集中していて、10 対 1 一般病棟で分布がばらついているのは、評価手法の違いが影響していると分析された。
- ・ 評価手法の選択に当たっては、指標の性質や指標が着目した項目と結果との相関などを分析しつつ、簡便であることや客観性が確保されていること等も踏まえて選択されることが望ましいと考えられた。
- ・ なお、他の指標も含めて、指標自体の妥当性や合理性について十分に検証する必要があるとの指摘があった。

（測定方法等）

- ・ 前述の経緯から、現行の「重症度、医療・看護必要度」は、その開発・導入で活用された「重症度・看護必要度」の測定・評価方法が用いられてきた。測定は、日々の状態変化や日内変動を入院患者ごとに各評価項目を用いて病棟において毎日測定し、毎月平均値を算出している。これによって明らかにされた、入院患者に必要とされる医学的な管理やより正確な看護の必要性を、適正な看護師の配置管理にも活用することで医療や看護の質の向上につながる有用な評価指標としての運用がなされている。
- ・ 他方、一般病棟入院基本料の「重症度、医療・看護必要度」は本来、急性期の医学的な管理や患者の状態に応じた看護の必要性について“入院基本料の報酬算定に反映させる”ために実施するものであり、日々の診療の中でより適切に各病棟の看護師の配置を管理するために実施するものとは異なる視点から導入されてきたとの指摘がある。
- ・ また、報酬算定の事務手続として考えれば、入院基本料の施設基準における指標の測定・評価は診療報酬の請求のためのものであり、患者の状態に応じた医学的な管理や看護の提供量の正確な測定の反映とは別であるという視点からは、現場では負担であるとの指摘や、経営的な観点からは患者の状態に応じた医療の提供よりも基準値をクリアすることに重点が置かれてしまうのではないかととの指摘、さらに、新たに追加された C 項目が負担であるとの指摘等もあり、配慮が必要と考えられた。
- ・ 平成 28 年度調査結果では、重症度、医療・看護必要度の見直しの影響に関する質問では、新規項目の追加による入力作業の増加と新規項目についての研修が一定の負担になったとの回答が概ね半数以上であった。

- ・ 平成 28 年度診療報酬改定で、データ提出の様式に重症度、医療・看護必要度の項目を反映した H ファイルが導入された。当該提出データには、診療報酬請求区分の情報（EF ファイル）も含まれている。
- ・ 重症度、医療・看護必要度の評価項目のうち A 項目と C 項目について、診療報酬請求区分と関連しているものがある。A 項目は、臨床現場のプロセスを評価するものであり、診療報酬の請求区分とは異なるため、仮に診療報酬請求区分を用いた分析で該当患者割合を算出するとしても、その結果を解釈するのは困難ではないかという指摘があった一方で、診療報酬の請求のための指標として活用できる可能性を分析することは意味があり検証すべきとの指摘があった。
- ・ 重症度、医療・看護必要度の評価項目と関連性が高い診療報酬の請求区分とで、各項目の該当性をみると、一定程度重なる部分があることから、複数の診療報酬請求区分の項目を組み合わせることや、評価の該当期間に関する情報を追加した上で、報酬算定の事務手続の合理化の観点も含めてまずは現行の該当患者割合と前述の診療報酬請求区分を使った分析による該当患者割合との分布や相関などを検証すべきではないかと考えられた。

（分析結果）

（今回の議論）

（２）平均在院日数

- ・ 平均在院日数は、1 入院当たりの在院期間に着目して効率的な入院医療の提供を評価する指標であるが、7 対 1 一般病棟は 18 日以内、10 対 1 一般病棟は 21 日以内が基準値となっている。平成 28 年度の調査結果では、7 対 1 一般病棟の平均値は 12.5 日、10 対 1 一般病棟の平均値は 15.9 日となっており、基準値と比較すると短い。また、10 対 1 一般病棟に比べ、7 対 1 一般病棟では短い。
- ・ 平成 28 年度の調査結果を用いて、平均在院日数を年齢階級別にみると、7 対 1 一般病棟では全体の平均値が 16.5 日であるが、75 歳以上の患者では全体の平均より上回っており、95 歳以上では 20.6 日となっている。
- ・ 平均在院日数の推移をみると、近年は横ばいでほとんど変化していないが、長期的には平均在院日数が短縮されており、結果として病床利用率が下がっているとの指摘があった。

（３）在宅復帰率

- ・ 在宅復帰率は、患者の退院先に着目して医療機関における在宅復帰に向けた取組や連携を評価する指標であるが、7 対 1 一般病棟では 8 割以上が基準値となっており、10 対 1 一般病棟では基準値はない。

- ・ 在宅復帰率別に医療機関の分布をみると、7 対 1 一般病棟では、90%を超える医療機関が全体の約 75%をしめ、ほぼ全ての医療機関が基準値を超えている。
- ・ 在宅復帰率については、一般病棟の施設基準の評価項目の一つとなっているが、急性期の入院医療については、他の評価項目で十分に評価できているのではないかとの指摘もあった。

1－3. 13 対 1、15 対 1 一般病棟入院基本料

(医療の提供体制)

- ・ 13 対 1、15 対 1 一般病棟入院基本料の届出病床数及び平均在院日数は近年横ばい。
- ・ 13 対 1、15 対 1 一般病棟入院基本料の病棟を有している医療機関の病床規模は、100 床未満の医療機関が大半であった。

(患者の状態)

- ・ 患者の年齢階級別分布をみると、75 歳以上の患者の占める割合は、7 対 1 一般病棟より多く、13 対 1 一般病棟入院基本料では 76.0%、15 対 1 一般病棟入院基本料では 67.0%であった。
- ・ 疾患別の患者割合をみると、13 対 1、15 対 1 一般病棟入院基本料ともに、「骨折・外傷（脊髄損傷以外）」、「肺炎」の患者の占める割合が、その他の疾患に比べて多い。
- ・ 13 対 1、15 対 1 一般病棟入院基本料を算定する患者について、調査月の 1 日当たりの平均点数と認知症患者数の割合は、いずれも、地域包括ケア病棟入院料・回復期リハビリテーション病棟入院料と、療養病棟入院基本料との間の値であった。

(医療機能の取扱い)

- ・ 病床機能報告においては、各医療機関の状況に応じて、病棟が担う機能をいずれか 1 つ選択して報告することが可能であるが、13 対 1、15 対 1 一般病床については、一般的には急性期機能、回復期機能、慢性期機能のいずれかの区分で報告するという整理が検討されている。
- ・ 13 対 1、15 対 1 一般病床については、小規模ながら急性期から慢性期までの患者を受け入れ、効率的に地域の医療ニーズに役立っていると考えられた。また、データ提出を進めるべきではないかとの指摘がある一方で、小規模な病院ではデータ提出に対応できる体制をとることが難しいので配慮が必要との指摘もあった。

1－4. 特定集中治療室管理料等

(今回の議論)

1－5．短期滞在手術等基本料

- ・ 短期滞在手術等基本料3の算定状況を見ると、平成28年度改定で追加・変更のあったものも含め、算定回数に大きな変化はなかった。
- ・ 現在、短期滞在手術等基本料3の対象となっていない検査や手術等のうち、平均在院日数が平均値＋1SDが5日以内、該当症例数が100件以上、かつ、包括範囲出来高点数の分布のばらつきが少ないものの3つの要件にすべてに該当する手技を抽出したところ、4つの手術等が該当した。
- ・ 抽出された4つの手術等を新たに短期滞在手術等基本料に追加するかどうかについては、分散など詳細をみながら慎重に検討すべきとの指摘や、短期滞在手術等基本料の対象は該当するものは広めていくべきといった指摘もあった。

(今回の議論)

1－6．総合入院体制加算

- ・ 総合入院体制加算の届出医療機関数をみると、平成27年と平成28年を比較すると、届出医療機関数は増加している。特に、加算1の届出医療機関数は4件から32件に増加しており、加算1の算定要件を見直した影響と考えられた。

1－7．救急医療管理加算

- ・ 救急医療管理加算については、平成26年度及び平成28度に改定が行われているが、算定回数の推移を見ると、全体の算定回数はほぼ横ばいから微増であるが、内訳をみると救急医療管理加算1は減少し、救急医療管理加算2が増加している。
- ・ 医療機関ごとに救急医療管理加算算定患者のうち、加算2算定患者の占める割合の分布をみると、加算2の算定患者割合は医療機関ごとに幅広い分布を示した。
- ・ 救急車で来院し入院した患者のうちの救急医療管理加算の算定状況を見ると、概ね7割くらいの医療機関が多いが、全体の分布は多様であった。
- ・ 以上のような多様性があることから、救急医療管理加算を算定している症例について、救急現場ですでに使用されている評価指標等を用いてさらに分析する必要があると考えられた。
- ・ なお、救急医療管理加算を算定している患者の状態は様々であり、評価指標による一律の判断になじまないが救急医療を必要とする症例も存在するので、結果の解釈には留意が必要との指摘があった。

(今回の議論)

2. 地域包括ケア病棟入院料

地域包括ケア病棟入院料については、急性期治療を経過した患者や在宅において療養を行っている患者等を受け入れ、その在宅復帰支援等を行う機能が想定されている。地域包括ケアシステムの構築を推進する観点から、入院患者の状態や医療の内容等に応じた適切な評価の視点で調査結果を評価・検証した。

2-1. 算定病床の動向

- ・ 地域包括ケア病棟入院料・入院医療管理料の届出病床数は、近年増加傾向であり、平成28年10月時点で約5.2万床であった。入院料の区分別に病床数をみると、地域包括ケア病棟入院料1が最も多い。
- ・ 開設者別にみると、民間が約6割で最も多い。入院料の区分別にみると、地域包括ケア病棟入院料1では「国、公立、公的・組合」の占める割合が約3割強で、他の入院料の種類に比べて多い。
- ・ 病床規模別に医療機関数の分布をみると、100から199床までの医療機関が最も多い。国公立では200から399床までの割合が民間に比べて多い。
- ・ 平成28年度診療報酬改定前後の1年間の動向をみると、地域包括ケア病棟入院料1を新規に届出た医療機関では、7対1一般病棟の病床が減少した医療機関が多かった。

2-2. 入棟前の居場所別の分析

(入棟前の居場所別の分析)

- ・ 各病棟の入院患者を入棟前の居場所別に分析すると、自院の一般病棟からの受入患者が9割以上である病棟が多いが、一定程度自宅等からも患者を受け入れている病棟もあった。
- ・ 自院に一般病棟（7対1、10対1）を有する医療機関について、入棟前の居場所が「自院の7対1、10対1病床」である患者の割合をみると、その割合が「90%以上」の医療機関は、いずれも約3割であった。
- ・ 疾患別にみると、自宅等から入棟した患者では、骨折等の患者が多いが、肺炎等の他の疾患の患者も多く含まれていた。自宅等以外から入棟した患者では、骨折等の患者が最も多かった。
- ・ 入院継続の医学的な理由別にみると、自宅等から入棟した患者では急性期治療の必要性や状態が悪化する可能性などが主な理由となっていたが、自宅等以外から入棟した患者では、リハビリテーションの必要性が主な理由となっていた。
- ・ 自院の一般病棟（7対1、10対1）から入棟した患者と、他院の一般病棟（7対1、10対1）から入棟した患者とで、患者の疾患や医学的な理由といった患者の状態や医療内容等について比較分析したが、明らかな違いはなかった。しかし、自院の他病棟から転棟する患者と他院から転院する患者とでは、受け入れる際に様々な点で異なることに留意すべきとの指摘があった。
- ・ 一般病棟（7対1、10対1）から入棟した患者と、自宅等から入院した患者とで、患者の疾患や医学的な理由、検査の実施状況等について、一定程度の差がみられた。なお、

結果の解釈に当たっては、地域包括ケア病棟入院料は、そもそもその両方の患者を受け入れる機能を持つ病棟として位置付けられていることに留意すべきとの指摘もあった。

（医療の内容）

- ・ 調査日から7日以内の地域包括ケア病棟で提供される医療の内容の詳細をみると、検体検査、X線単純撮影を受けた患者の割合は、生体検査、CT・MRIに比べて多かった。
- ・ 平成28年度診療報酬改定で手術と麻酔を包括範囲から除外で出来高算定できるようになったが、平成28年11月の調査結果でみると、約3.5%の患者で入棟中に手術が実施されていた。手術の内訳をみると、輸血や胃瘻造設等であった。
- ・ 地域包括ケア病棟におけるリハビリテーションの実施状況をみると、平均して約7割の患者がリハビリテーションの対象患者であり、対象者一人当たり1日当たり実施単位数は、平均2単位以上4単位未満が大半であった。

（在宅医療の提供状況）

- ・ 地域包括ケア病棟を有する医療機関の約3割が在宅療養支援病院であった。地域包括ケア病棟を有する病院で、訪問診療を行う部門は約2割で設置していた。また、訪問看護を行う部門は約1割であるが、併設の訪問看護ステーションが設置されている病院は約4割であった。

3. 回復期リハビリテーション病棟入院料

3-1. 算定病床の動向

- ・ 回復期リハビリテーション病棟入院料の届出病床数については、創設当時から増加傾向にあり、平成27年7月時点で約8万床であった。都道府県別の65才以上人口10万人当たりの届出病床数をみると、地域によって病床数はばらついていていた。
- ・ 回復期リハビリテーション病棟入院料1から3の種類別に入院患者の状況をみると、いずれの入院料も約6割の患者が75歳以上であった。患者の疾患をみると、入院料1では脳梗塞が、入院料2・3では骨折・外傷（脊髄損傷以外）が、最も多かった。また、認知症日常生活自立度や、ADLの改善度についても、入院料の種類別に差があった。
- ・ 回復期リハビリテーション病棟では、入院患者の状態や早期からのリハビリテーションの提供等により、理学療法士等を、施設基準で定める数よりも大幅に加配していた。
- ・ 回復期リハビリテーション病棟の入院患者における障害高齢者の日常生活自立度については、「自立」の患者が最も多く、次いで「ランクC2」が多かった。
- ・ 回復期リハビリテーション病棟における平均在棟日数は、約71日（入院料1の場合）で、発症から回復期リハビリテーション病棟への入棟までの期間は平均25.6日である。「股関節又は膝関節の置換術後」の患者は「大腿骨等の骨折の患者」に比べて、早期に退院していた。

3-2. リハビリテーションの提供状況

- ・ 回復期リハビリテーション病棟の入院患者に対する疾患別リハビリテーションの提供単位数は、患者一人当たり一日平均6単位強で、近年横ばい傾向であった。
- ・ 回復期リハビリテーション病棟から自宅に退院する患者の約65%が、退院後もリハビリテーション又は機能訓練が必要との回答であった。
- ・ 回復期リハビリテーション病棟を有する医療機関のうち、72%が訪問リハビリを、65%が通所リハビリを実施していると回答した。
- ・ 回復期リハビリテーション病棟を退院した患者で、退院後と退院1ヶ月後とを比較すると、ADLが低下するとの研究結果があった。
- ・ 退院直後の患者のリハビリテーションの提供状況や、患者の機能回復の経過に着目したデータについても、引き続き分析すべきと考えられた。

4. 慢性期入院医療について

慢性期入院医療については、今後の高齢者の増加が見込まれる中で、必要な医療が提供できる体制を確保できるよう、在宅で療養している患者の受け入れや高齢者の機能維持に係るリハビリテーションの提供といった視点で、調査結果を評価・検証した。

なお、社会保障審議会「療養病床の在り方等に関する特別部会」にて、療養病棟入院基本料2については、より医療の必要性が高い慢性期患者に対して適切な入院医療を提供する観点等から、中央社会保険医療協議会総会において検討することが適当とされている点も共有した。

4-1. 療養病棟入院基本料の算定病床の動向

- ・ 療養病棟入院基本料の届出病床数は近年横ばいだが、療養病棟入院基本料1の割合が増えている。
- ・ 医療区分2・3該当患者割合は、療養病棟入院基本料1では、平均値で約90%となっているが、療養病棟入院基本料2では、分布はばらついていた。
- ・ 療養病棟入院基本料2のうち、看護職員配置25対1又は医療区分2・3の該当患者割合5割の要件を満たさない場合の減算に係る届出状況をみると、医療機関数、病床数ともに約3割が減算に係る届出を行っている。
- ・ データ提出加算の算定対象病棟に療養病棟が追加されたが、療養病棟入院基本料の届出病床のうちのデータ提出加算を届け出ている病床の割合は、約25%であった。
- ・ 医療区分別に、DPCデータで入院基本料を除く全ての診療行為を出来高点数で積み上げた1日当たり平均点数を見ると、点数にはばらつきがあるが、医療区分2・3に比べ、医療区分1では低い分布が多い。医療区分2と3ではあまり差はなかった。
- ・ 医療区分の内容についてより詳細に検証するため、データ提出を強化すべきとの指摘がある一方で、療養病棟を有する病院は病床規模の小さい病院が多くデータ提出に対応するのは困難ではないかとの指摘などがあった。

4-2. 医療区分別の分析

(医療区分の状況)

- ・ 現行は、医療区分1～3と、ADL区分1～3とで、入院基本料は9つに分類されている。医療区分に係る評価は毎日測定し、診療報酬請求の際に毎月報告することになっているが、導入されて以降、大きな変更は行われていない。
- ・ 平成28年度診療報酬改定で、医療区分3の項目のうち、酸素療法の程度に応じて、医療区分2と医療区分3に定義を分ける改定を行ったが、該当患者はおおよそ半分ずつであった。
- ・ 療養病棟入院基本料の区分別算定回数と年次推移をみると、区分A（医療区分3）と区分D（医療区分2）の算定回数が多く、区分Aは増加傾向、区分Dは減少傾向であったが、平成28年では逆に、区分Aは減少、区分Dは増加に転じた。
- ・ 医療区分2・3の該当患者割合をみると、療養病棟入院基本料1は約9割、療養病棟入院基本料2は約6割であった。該当患者割合の分布は、療養病棟入院基本料1は基準値の80%を超えている医療機関がほとんどであるが、療養病棟入院基本料2では、全体にばらついていた。
- ・ 任意の2ヶ月間における入院患者の医療区分の変化をみると、約5～7割の患者は同じ医療区分であるが、退院、改善、又は悪化する患者も存在する。
- ・ 医療区分の該当項目数別の割合をみると、医療区分2と3共に該当項目が1項目である患者が7割以上である一方で、2・3項目以上に該当するような患者も約2～3割であった。1項目のみに該当する患者で該当項目の内訳をみると、医療区分3では中心静脈栄養が、医療区分2では喀痰吸引（1日8回以上）が最も多かった。

(患者の状況)

- ・ 医療区分別に年齢階級を比較すると、いずれの区分も85から89歳までの割合が最も多く、約2割であった。疾患別の患者割合をみると、脳梗塞・脳出血の占める割合が最も多く、約3割であった。
- ・ 療養病棟入院基本料の医療区分別に入院期間別の算定割合を見ると、いずれの区分も180日を超える区分が最も多く約6割を占めるが、在宅復帰機能強化加算を算定している病棟の医療区分1の患者では、その他に比べて、180日を超える患者の割合が少ない。
- ・ 認知症ありの割合は約半数を占めるが、医療区分が上がるほど、日常生活に支障をきたすような症状を有する患者が多い
- ・ 医療区分別に医療提供の状況をみると、医療区分が上がるほど、病状が不安定で、医療や看護の提供頻度が高い患者の割合が多い。
- ・ 以上から、現行の医療区分については、概ね医療区分3において、比較的状态が不安定で、医療の提供頻度の高い患者の割合が多く、医療区分1において、比較的状态が安定しており、医療の提供頻度の低い患者の割合が多くなる傾向があり、医療区分による分類と患者の医療ニーズの間には一定の相関があると考えられた。なお、DPCデータなどより詳細なデータを用いた分析も進めるべきではないかとの指摘もあった。

（療養病棟入院基本料 2）

- ・ 職員配置を見ると、看護職員、看護補助者は、病棟ごとに多様であり、療養病棟入院基本料 1 相当の職員配置がある病棟も一定数存在する。
- ・ 医療区分 2・3 該当患者割合をみると、全体にばらついているが、80%を超える病棟も一定数存在する。
- ・ 平均在院日数を退院支援加算の算定状況別にみると、療養病棟入院基本料 1 と同様に、退院支援加算を算定している病棟の方が平均在院日数は短く、全体の平均在院日数をみると、療養病棟入院基本料 1 と比べて大きな差はない。
- ・ このように、療養病棟入院基本料 2 が療養病棟入院基本料 1 と比べ、多様性を示している理由について分析する必要があるのではないかと考えられた。

4－3．療養病棟入院基本料に関するその他の事項

- ・ 在宅復帰機能強化加算の算定状況を見ると、療養 1 で約 25% が加算を届け出ている。救急・在宅等支援療養病床初期加算の算定要件は入院日から 14 日を上限として算定する加算であるが、算定件数をみると、療養病棟入院基本料 1、療養病棟入院基本料 2 とも、入院基本料の算定件数の約 10% 程度であった。
- ・ 療養病棟への入棟元は自院又は他院の急性期病棟が多いが、退院先は死亡退院が約 4 割で最も高い。なお、療養病棟に入院する患者では死亡退院の割合が、その他の病棟と比べて高いが、看取りを目的として療養病棟に入院しているとの意味ではないことに留意すべきとの指摘があった。
- ・ 看取りについては、「人生の最終段階における医療の決定プロセスに関するガイドライン」がまとめられているが、医療従事者や介護職員における認知度は高くない。
- ・ 医学的には外来・在宅でも良いが、他の要因のため退院予定がないと回答した患者について、退院後に最も必要な支援の内容をみると、日常生活動作に関わる介護が最も多く、医療区分 1 では約 4 割で、他の区分に比べ多かった。また、退院できない理由をみると、「家族の希望に合わないため」が最も多く約 35% であった。退院に向けた目標・課題は、「病態の安定」が最も多く、次いで「看取り」、「入所先の施設確保」が多い。
- ・ 疾患別リハビリテーションについては、算定日数上限が設けられており、最大 180 日までであり、181 日以降は、算定日数上限の除外患者を除き、月 13 単位までとなり、要介護被保険者では点数も低くなる。
- ・ 疾患別リハビリテーションの実施状況を見ると、1 回当たりのリハビリテーションの平均提供量は、2 単位未満（平均約 1 単位）が最も多い。1 週間あたりの平均リハビリテーション提供回数は、2～4 回未満と 4～6 回未満とで約 8 割であった。
- ・ リハビリテーションの提供量及び提供回数と、在宅復帰率の関係の分析については、患者の状態に関する詳細な情報が必要と考えられた。

4－4．障害者施設等入院基本料及び特殊疾患病棟入院料

（評価の変遷）

- ・ 障害者施設等入院基本料と特殊疾患病棟入院料（以下「障害者施設等入院基本料等」という。）では、包括範囲が異なるものの、患者の疾病や状態について、類似している。
- ・ 障害者施設等入院基本料の届出病床数は約 67,000 床、特殊疾患病棟入院料の届出病床数は約 13,000 床となっている。
- ・ 障害者施設等入院基本料等については、平成 28 年度改定で、重度の意識障害であって脳卒中の患者に対する評価を、療養病棟入院基本料の評価体系を踏まえた評価に見直した。

（患者の状況）

- ・ 脳卒中の患者（脳梗塞、脳内出血、くも膜下出血及びその他の脳血管障害等）の割合を入院料別にみると、療養病棟では約 3 割、特殊疾患病棟入院料 1 では約 2 割、障害者施設等入院基本料では 1 割弱であった。
- ・ 脳卒中の患者について、平成 28 年度診療報酬改定の前後を比較すると、医療区分 2・3 相当の患者の割合、医療提供の頻度、急性増悪の患者の割合等が、同様かやや増えている。
- ・ 重度の肢体不自由とされている患者の割合をみると、障害者施設等入院基本料全体で、半数以上含まれている。
- ・ 重度の肢体不自由とされている患者について、身体障害者等級「不明」又は「非該当」の患者が一定程度含まれており、それらの患者のうち、医療区分 1 に該当する患者の割合は、療養病棟入院基本料 1 よりも多い。
- ・ 重度の意識障害の患者の割合を病棟別にみると、全体の平均値よりもかなり高い割合の病棟が存在している。
- ・ 重度の意識障害の患者について、医療区分 2・3 の該当患者割合をみると、療養病棟入院基本料 1 よりも少ない。
- ・ 重度の肢体不自由とされている患者のうち、身体障害者等級が「不明」又は「非該当」の患者について、年齢階級別にみると、70 歳以上の高齢者が約 8 割であった。入院期間別にみると、重度の肢体不自由患者全体では 1080 日以上が 5 割弱であるのに比べ、90 日未満が約 4 割であった。

5. 有床診療所入院基本料

有床診療所については、地域包括ケアシステムの構築の推進や、在宅患者の療養支援等といった役割を担うことが期待されているといった視点で、調査結果の評価・検証を行った。

5-1. 有床診療所入院基本料の区分別の分析

- ・ 有床診療所の施設数は約 8,000 あり、近年は減少傾向となっている。都道府県別にみると、ばらついている。

- ・ 有床診療所入院基本料（１～６）の区分別にみると、入院料１が最も多く、約５割を占めていた。病床稼働率は、一般病棟入院料に比べ低く、最も高い入院料１でも６７％である。
- ・ 年齢階級別の入院基本料の算定割合をみると、入院基本料１～３では、６５歳以上の患者が約７５％を占めている。
- ・ 入院時の患者の状態についてみると、未回答を除き、ADL低下や介護の必要性に関する項目では、その他の項目に比べて多い。
- ・ 在宅復帰機能強化加算の算定割合は、約１割であった。
- ・ 地域との連携の状況をみると、地域包括ケア病棟入院料・入院医療管理料１に比べ、連携する医療機関等の数が少なかった。

５－２．診療科別の医療の提供状況

- ・ 標榜診療科別に有床診療所数をみると、内科系が最も多く、次いで、外科系、産婦人科、整形外科、リハビリテーション科となっている。
- ・ 有床診療所入院基本料の評価の概要をみると、近年は、地域包括ケアシステムの推進に資する要件を満たす場合の入院料１～３について、評価を手厚くしている。その入院料１～３の算定状況を診療科別にみると、泌尿器科、整形外科、内科が多い。
- ・ 有床診療所入院基本料を算定する入院レセプトについて、１日あたり平均点数を診療科別にみると、眼科と耳鼻咽喉科が最も高く８,０００～９,０００点台であり、手術料が最も多くなっているのに比べ、その他の診療科は２,０００点前後となっており入院基本料の占める割合が高い。
- ・ 平成２７年実施の医療経済実態調査結果をみると、主たる診療科別の損益差額では、回答数が１０施設未満を除くと、眼科、外科、整形外科に比べ、内科、産婦人科では、損益差額が低い。
- ・ 有床診療所は、主に提供する医療の専門分野によって、地域における医療機能も異なると考えられた。入院基本料の区分別の分析等からは、在宅復帰支援機能や介護サービスとの連携などといった機能を持つ有床診療所も一定程度存在すると考えられた。

６．横断的事項について

６－１．入退院支援

- ・ 入退院支援については、患者の状態や療養環境に応じて、入院医療と外来及び在宅医療との円滑な移行を支援する機能が期待されているといった視点で、調査結果の評価・検証を行った。
- ・ 退院支援に当たっての目標・課題等としては、疾病の治癒や病状の安定に加えて、患者本人の日常生活活動度（身体機能）の回復が重要な要素となっていた。

- ・ 外来及び在宅で管理可能な患者が退院できない理由をみると、受け入れ先の確保のほか、在宅における介護力及び患者本人の日常生活活動度や、家族の希望が、その大きな要素となっていた。
- ・ 退院支援を困難にしている理由・課題等をみると、相談員の人員体制の不足、支援のための時間確保が困難、患者・家族等との面会日の日程調整が困難（特に日勤帯だけでは困難）と回答した割合が多かった。
- ・ 入院前から地域包括ケアの中で患者をアセスメントすることは大事であると同時に、退院後の住まいや介護の問題等、医療側だけで解決するのは難しいため、介護等の地域との連携が重要との指摘があった。
- ・ 退院支援加算の算定に当たっては、入院早期から退院困難な要因に応じて患者を抽出して支援が行われているが、要件に示していないものの、虐待や生活困窮といった、早期から支援が必要な患者が入院していた。
- ・ 退院支援に当たっては、介護や福祉サービスの利用など入院前の支援状況を早期に把握し、自治体を含む関係機関等との連携が重要であるが、要介護被保険者であっても介護支援専門員との情報のやり取りが行われていないケースがみられた。
- ・ 地域連携診療計画の利用状況では、回復期リハビリテーション病棟で最も利用されている。地域連携診療計画加算の算定件数を、改定前後で比較すると減少している。退院支援加算 2 では地域連携診療計画加算が算定できないことがその要因のひとつと考えられた。

6-2. 在宅復帰に関する評価

- ・ 在宅復帰率の定義をみると、退棟患者のうちの自宅等への退棟患者の割合であり転棟・転院が含まれているため、評価項目の内容が分かりやすい名称がより適切ではないかと考えられた。
- ・ 在宅復帰率については、病棟の種類により、計算式の分母・分子となる退棟患者の退棟先が異なっているため、評価の本来の目的を踏まえ、評価方法について整理する必要があると考えられた。
- ・ DPC データでの再入院の状況をみると、同一疾患での 6 週間以内の再入院が 10%未満の医療機関が多く、疾患名を問わず 1 年間でみると再入院率が 30%未満の医療機関が大部分の状況である。再入院率は、在宅復帰率と同様に指標として重要であると考えられるという指摘もある一方、医学的に必要な再入院があることなどから、緻密な条件設定がないと評価が困難との指摘もあった。

6-3. データ提出加算

（加算を算定する病院の状況）

- ・ データ提出加算を算定する一般病床を有する病院数は、3,313 病院あり、一般病院の約 45%となっている。算定対象病床は約 79 万床あり、レコード数は約 125 万件で、うち DPC 対象病院以外のレコードは約 18%となっている。

- ・ 入院料の種類別に加算の算定状況をみると、200 床以上の病院が算定要件となっている 10 対 1 一般病棟入院基本料では約 6 割、回復期リハビリテーション病棟入院料では約 6 割、療養病棟入院基本料では約 3 割弱が、加算の算定対象となっている。
- ・ 許可病床 200 床以上の病院だけでみると、回復期リハビリテーション病棟を有する病院の約 8 割、療養病棟を有する病院の約 4 割が、加算の算定対象となっている。

（提出項目の概要）

- ・ 提出項目の概要をみると、様式 1 では、主として急性期の診療内容や重症度に関する項目となっており、主に回復期や慢性期の患者の状態を示す ADL の入院中の変化、要介護度、医療区分に係る詳細な情報等は含まれていない。
- ・ 回復期や慢性期の病棟にデータ提出の対象が広がりつつある中で、評価項目については、データの質に留意しつつ、回復期や慢性期の患者の特性の違いに着目した項目の追加や重複する項目を合理化することや、測定頻度については慢性期では毎日ではなくてもよいのではないか、介護との連携の視点も必要ではないかとの指摘があった。
- ・ なお、療養病棟を有する 200 床未満の病院では、データ提出加算を算定している病院が少なく、様式 1 を含む全体の提出項目の簡素化など、200 床未満の病院でもデータの提出が可能となるような工夫が必要ではないかとの指摘があった。
- ・ 患者の日常生活動作などの状態に係る項目をみると、様式 1 では全ての病棟で入院時と退院時に ADL スコアを提出しており、さらに、一般病棟入院基本料では H ファイル（重症度、医療・看護必要度）の B 項目を、回復期リハビリテーション病棟入院料では様式 1 の FIM スコアを、療養病棟入院基本料では EF 統合ファイルにおいて ADL 区分を、それぞれ提出している。一部の項目が重複していること、一般病棟から療養病棟に患者が移動しても状態の変化を継続的に把握できないこと等から、各項目が設定されたそれぞれ目的を踏まえつつ、項目を統一したほうがよいのではないか、地域包括ケア病棟を含む全ての病棟で B 項目を使用すべきではないかとの指摘がある。一方で、急性期の病棟で使用している項目や方法をそのまま回復期や慢性期の病棟に当てはめるのは無理があるとの指摘があった。
- ・ なお、医療の質の向上に資するデータの利活用推進の観点からは、データの充実は重要であるが、まずは異なる病棟間で共通で使用するのに適当な指標や手法を検討すべきとの指摘があった。
- ・ データの質やその検証の観点から、異なる見方で複数のデータを提出してもらうべきではないかとの指摘がある一方で、データ作成に係る現場の負担を十分に配慮すべきとの指摘があった。
- ・ 様式 1 の ADL スコアは入院時と退院時に入力している。一方で、H ファイル（重症度、医療・看護必要度）の B 項目では ADL の状況も含まれているため、H ファイルを提出している場合は、様式 1 の ADL スコアの提出は省略してもよいのではないかとの指摘があった。

（慢性期の入院患者に係る提出項目）

- ・ 慢性期の病棟において提出を求める項目に関し、疾患名と症状・病態について、医療区分や ADL 区分で提出を求めている項目や、介護保険の主治医意見書の様式等を踏まえて、検討した。
- ・ 疾患名については、慢性期の病棟の入院患者は、複数の疾患を持つ患者が多く、4 つまでで約 8 割であった。また、疾患に罹患している期間をみると、181 日以上がほとんどとなっており、入院患者が受けている医療内容を考えるときには、疾患名より、症状・病態の方がより重要と考えられた。

次に、症状・病態については、医療区分の項目と主治医意見書の様式の内容を参考に、両方に含まれている項目や、どちらか一方にあるもので該当症例数が多い項目をみると、脱水、褥瘡、嚥下機能の低下等といった項目が、提出を求める項目（案）としてあげられた。なお、症状・状態の測定頻度については、月 1 回では少なく、週 1 回程度は測定が必要ではないかとの指摘があった。

7. 入院時食事療養費等について

7-1. 病院の給食部門の収支の状況

- ・ 一般病院の給食部門の収入の状況をみると、全面委託、一部委託、完全直営のいずれの形態でも、患者 1 人 1 日当たりの平均収入額は減少しており、約 1,800 円弱であった。内訳をみると、平成 18 年度診療報酬改定における特別食加算の引き下げと特別管理加算の廃止による影響と考えられた。
- ・ 一般病院の給食部門の支出をみると、全面委託、一部委託、完全直営のいずれの形態でも、患者 1 人 1 日当たりの平均支出額は増加しており、2,500 円前後となっている。内訳をみると光熱水費及び委託費の増加が大きく、前回調査では全面委託の費用は約 2,000 円弱であり、完全直営に比べて約 400 円低かったが、今回調査では全面委託と完全直営とでの平均支出額の差はほとんど無くなっている。
- ・ 給食部門について、患者 1 人 1 食あたりの平均で収入と支出の差（収支）をみると、前回調査（平成 16 年度）と比べ、今回調査では、全面委託、一部委託、完全直営のいずれの提供形態も赤字となっていた。
- ・ こうした食事療養の収支状況の問題については、消費税率の引上げに対する適切な対応はもとより、給食業務従事者の確保に苦勞しているという現場の実情に鑑み、働き方改革と合わせた対応が必要との指摘や、問題の深刻さから中医協総会で十分な議論が必要との指摘があった。
- ・ 食事療養費は固定費と変動費の要素からなるが、平成 18 年度改定で食事療養費の算定単位が「1 日当たり」から「1 食当たり」に変更され、固定費の回収が困難となったことも、収支悪化の大きな要因ではないかとの指摘があった。

7－2．経腸栄養用製品の使用及び食材費等の状況

- ・ 食事の内容別の延べ提供数の構成比をみると、流動食以外の食事が約 92%、主として市販の流動食が約 7 %、主として手製流動食が約 0.4%となっており、平成 28 年度改定前後で大きな変動はなかった。
- ・ 平成 28 年度改定の影響に関して、製品価格に関する対応をみると、全体で見ると価格が安い商品の構成を増やしたと回答した医療機関が約 14%であったが、全体で見ると製品構成の変更をほぼ行っていないとの回答が約 81%であった。
- ・ 医薬品扱いの経腸栄養用製品の割合を減らし、食品扱いの市販流動食の割合を増やしたとの回答が約 11%であったが、割合変更はほぼ行っていないとの回答が約 83%であった。
- ・ 流動食の調達に関する対応については、市販/自院調理別の割合変更はほぼ行っていないとの回答が約 89%で最も多かった。取組についてみると、経管栄養患者が早期に経口移行するための取組を強化したとの回答が約 17%であったが、特段の取組は実施していないとの回答が約 72%であった。
- ・ 平成 27 年 6 月と平成 29 年 6 月とで、入院患者の 1 食あたり平均食材費を比較すると、平均の給食用食材費は 287.7 円から 292.7 円と変化は約 5 円であったが、主として市販の流動食の提供を受けている入院患者について、1 食あたり平均食材費をみると約 280.6 円から約 320.8 円と変化は約 40 円であった。